

令和4年度

主要な施策の成果及び
予算の執行実績に関する報告書

青森市

令和4年度青森市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果及び予算の執行の実績に関する報告書を次のとおり提出する。

令和5年8月29日

青森市長 西 秀 記

目 次

第 1.	令和 4 年度の財政運営と決算の概要	1
第 2.	予算の執行実績等	3
1.	各会計の予算執行実績	3
2.	一般会計	4
3.	特別会計	19
4.	財政指標	35
第 3.	主要な施策の成果の説明	41
1.	しごと創り	42
2.	ひと創り	55
3.	まち創り	69
4.	やさしい街	77
5.	つよい街	89
6.	かがやく街	98
7.	推進体制	106

第1. 令和4年度の財政運営と決算の概要

【令和4年度の予算編成】

令和4年度の予算編成は、財政面においては、歳入の根幹となる市税収入について、新型コロナウイルス感染症の影響等により前年度落ち込んだ税収の一定の回復により約14億円の増と見込む一方、臨時財政対策債を含めた実質的地方交付税は約20億円の減と見込むなど歳入全体として大きな伸びが期待できない状況にある中、高齢化の進展による医療・介護等の社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化に伴う改修・更新需要等の歳出増要因により、依然として厳しい財政環境にあるという認識のもと、財源調整のための基金取崩しの抑制や投資的経費に充当する新規市債発行額の抑制に意を用いた予算編成を行いました。

また、政策面においては、平成31年2月に策定した青森市のまちづくりの最上位計画である「青森市総合計画前期基本計画」に掲げた将来都市像「市民一人ひとりが挑戦する街」の実現のため、限られた資源を最大限に活用しながら、「しごと創り」、「ひと創り」、「まち創り」、「やさしい街」、「つよい街」、「かがやく街」の6つの基本政策に沿って予算編成を行いました。

【令和4年度一般会計予算】

令和4年度の一般会計当初予算は、前年度に比べて約12億円増(1.0%増)の約1,238億円を計上しました。

その後、新型コロナウイルス感染症に関する対策としての国の補正予算に対応した子育て世帯や電力・ガス・食料品等の価格高騰に応じた住民税非課税世帯等への緊急支援給付金給付事業、市の緊急対策としてのプレミアム付商品券事業、また災害級の豪雪に対応するための除排雪対策事業、その他急施を要する事業などについて約143億円の補正を行いました。

結果、補正後の予算額は約1,381億円となり、これに前年度からの繰越額約70億円を加えた最終予算額は約1,451億円となりました。

【令和4年度一般会計決算及び財政指標】

これに対する決算額は、歳入総額が約1,384億5千万円、歳出総額が約1,330億6千万円、歳入歳出差引額は約53億9千万円となり、翌年度への繰越事業に充当する繰越財源約2億3千万円を差し引いた実質収支額、いわゆる剰余金は約51億6千万円となりました。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき公表している本市の4つの健全化判断比率の状況は、実質赤字比率は赤字額なし(早期健全化基準値11.25%)、連結実質赤字比率は赤字額なし(早期健全化基準値16.25%)、実質公債費比率は12.1%(早期健全化基準値25.0%)、将来負担比率は77.6%(早期健全化基準値350.0%)となり、いずれも早期健全化基準値を下回りました。

第2. 予算の執行実績等

1. 各会計の予算執行実績

(単位：千円)

会 計 名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度に繰越 すべき財源	実質収支額
一 般 会 計	138,449,179	133,061,934	5,387,245	227,195	5,160,050
特 別 会 計	97,311,312	96,190,725	1,120,587		1,120,587
競 輪 事 業	33,918,317	33,613,876	304,441		304,441
国民健康保険事業	26,642,348	26,618,375	23,973		23,973
宅 地 造 成 事 業	318,921	224,605	94,316		94,316
卸 売 市 場 事 業	865,379	859,085	6,294		6,294
介 護 保 険 事 業	31,200,945	30,779,192	421,753		421,753
母子父子寡婦福祉資金貸付金	192,388	53,366	139,022		139,022
後 期 高 齢 者 医 療	3,899,765	3,800,048	99,717		99,717
駐 車 場 事 業	273,249	242,178	31,071		31,071
計	235,760,491	229,252,659	6,507,832	227,195	6,280,637

2. 一般会計

(1) 令和4年度予算の推移

①歳入

(単位：千円)

款	令和4年度 当初	6月補正	9月補正	9月補正 その2	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	3月補正	合計
1 市 税	33,996,376	0	0	0	0	0	0	0	33,996,376
2 地 方 譲 与 税	921,488	0	0	0	0	0	0	0	921,488
3 利 子 割 交 付 金	70,070	0	0	0	0	0	0	0	70,070
4 配 当 割 交 付 金	57,939	0	0	0	0	0	0	0	57,939
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	87,172	0	0	0	0	0	0	0	87,172
6 法 人 事 業 税 交 付 金	724,775	0	0	0	0	0	0	0	724,775
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,713,001	0	0	0	0	0	0	0	6,713,001
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,234	0	0	0	0	0	0	0	18,234
9 環 境 性 能 割 交 付 金	94,120	0	0	0	0	0	0	0	94,120
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,120	0	0	0	0	0	0	0	3,120
11 地 方 特 例 交 付 金	261,646	0	23,889	0	0	0	0	0	285,535
12 地 方 交 付 税	25,680,889	0	428,888	0	0	0	0	520,634	26,630,411
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	39,873	0	0	0	0	0	0	0	39,873
14 分 担 金 及 び 負 担 金	579,952	0	0	0	0	0	0	△38,597	541,355
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,701,264	0	46,544	0	0	0	0	0	1,747,808
16 国 庫 支 出 金	28,912,887	376,998	1,863,575	19,339	3,140,273	640,191	126,825	1,210,580	36,290,668
17 県 支 出 金	9,408,127	0	1,742,188	106,650	0	142,777	29,919	△291,196	11,138,465
18 財 産 収 入	273,523	0	2,425	0	0	0	0	△38,730	237,218
19 寄 附 金	655,934	0	0	0	0	60,672	0	0	716,606
20 繰 入 金	3,445,396	0	△31,720	121,293	835,559	125,828	29,919	△773,829	3,752,446
21 繰 越 金	1	0	0	0	0	0	0	2,372,085	2,372,086
22 諸 収 入	2,466,099	0	△390,421	0	0	828,192	0	147,116	3,050,986
23 市 債	7,699,114	0	△169,960	67,000	0	17,100	0	1,003,300	8,616,554
歳 入 合 計	123,811,000	376,998	3,515,408	314,282	3,975,832	1,814,760	186,663	4,111,363	138,106,306

②歳出

(単位：千円)

款	令和4年度 当初	6月補正	9月補正	9月補正 その2	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	3月補正	合計
1 議会費	658,004	0	0	0	0	996	0	△3,743	655,257
2 総務費	9,324,546	0	24,101	0	0	388,811	0	43,209	9,780,667
3 民生費	57,014,144	376,998	1,889,257	21,598	2,413,111	229,899	0	△168,665	61,776,342
4 衛生費	7,523,927	0	1,598,950	0	0	664,302	186,663	564,300	10,538,142
5 労働費	29,065	0	0	0	0	316	0	0	29,381
6 農林水産業費	1,537,350	0	19,404	0	0	5,429	0	55,206	1,617,389
7 商工費	4,230,612	0	26,371	0	1,562,721	97,539	0	△211,128	5,706,115
8 土木費	12,108,347	0	39,264	0	0	96,928	0	2,121,765	14,366,304
9 消防費	4,072,041	0	△99,987	0	0	31,346	0	0	4,003,400
10 教育費	12,179,758	0	18,048	0	0	287,604	0	1,721,428	14,206,838
11 災害復旧費	1	0	0	200,684	0	0	0	0	200,685
12 公債費	14,141,245	0	0	0	0	0	0	△120,358	14,020,887
13 諸支出金	891,960	0	0	0	0	11,590	0	109,349	1,012,899
14 予備費	100,000	0	0	92,000	0	0	0	0	192,000
歳出合計	123,811,000	376,998	3,515,408	314,282	3,975,832	1,814,760	186,663	4,111,363	138,106,306

(2) 歳入歳出予算比較

①歳入

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	収入済額	構成比	予算に対する増減額	執行率
1 市 税	33,996,376	23.4	34,298,236	24.8	301,860	100.9
2 地 方 譲 与 税	921,488	0.6	935,656	0.7	14,168	101.5
3 利 子 割 交 付 金	70,070	0.0	13,640	0.0	△ 56,430	19.5
4 配 当 割 交 付 金	57,939	0.0	77,201	0.1	19,262	133.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	87,172	0.1	51,622	0.0	△ 35,550	59.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	724,775	0.5	526,095	0.4	△ 198,680	72.6
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,713,001	4.6	7,081,423	5.1	368,422	105.5
8 ゴルフ場利用税交付金	18,234	0.0	22,686	0.0	4,452	124.4
9 環 境 性 能 割 交 付 金	94,120	0.1	66,963	0.0	△ 27,157	71.1
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,120	0.0	3,254	0.0	134	104.3
11 地 方 特 例 交 付 金	285,535	0.2	291,289	0.2	5,754	102.0
12 地 方 交 付 税	26,630,411	18.4	29,229,794	21.1	2,599,383	109.8
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	39,873	0.0	36,326	0.0	△ 3,547	91.1
14 分 担 金 及 び 負 担 金	541,355	0.4	531,269	0.4	△ 10,086	98.1
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,747,808	1.2	1,662,850	1.2	△ 84,958	95.1
16 国 庫 支 出 金	40,570,241	28.0	36,415,813	26.3	△ 4,154,428	89.8
17 県 支 出 金	11,196,137	7.7	10,375,604	7.5	△ 820,533	92.7
18 財 産 収 入	237,218	0.2	249,688	0.2	12,470	105.3
19 寄 附 金	716,606	0.5	657,159	0.5	△ 59,447	91.7
20 繰 入 金	3,852,517	2.6	2,288,926	1.6	△ 1,563,591	59.4
21 繰 越 金	2,599,673	1.8	2,599,673	1.9	0	100.0
22 諸 収 入	3,050,986	2.1	3,140,258	2.3	89,272	102.9
23 市 債	10,956,254	7.6	7,893,754	5.7	△ 3,062,500	72.0
合 計	145,110,909	100.0	138,449,179	100.0	△ 6,661,730	95.4

②歳出

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	支出済額	構成比	差引比較	執行率
1 議 会 費	655,934	0.4	620,116	0.5	35,818	94.5
2 総 務 費	9,808,777	6.8	9,325,918	7.0	482,859	95.1
3 民 生 費	63,541,388	43.8	60,296,905	45.3	3,244,483	94.9
4 衛 生 費	11,188,840	7.7	10,447,542	7.9	741,298	93.4
5 労 働 費	29,381	0.0	28,720	0.0	661	97.8
6 農 林 水 産 業 費	1,671,716	1.2	1,453,702	1.1	218,014	87.0
7 商 工 費	5,706,115	3.9	5,363,244	4.0	342,871	94.0
8 土 木 費	15,972,319	11.0	14,170,582	10.7	1,801,737	88.7
9 消 防 費	4,003,400	2.8	4,003,400	3.0	0	100.0
10 教 育 費	17,249,138	11.9	12,439,834	9.3	4,809,304	72.1
11 災 害 復 旧 費	219,054	0.1	26,659	0.0	192,395	12.2
12 公 債 費	14,020,887	9.7	14,009,917	10.5	10,970	99.9
13 諸 支 出 金	1,012,899	0.7	875,395	0.7	137,504	86.4
14 予 備 費	31,061	0.0	0	0.0	31,061	0.0
合 計	145,110,909	100.0	133,061,934	100.0	12,048,975	91.7

(3) 歳入歳出決算の科目別内訳

①歳入

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
1 市 税	33,996,376	35,943,464	105.7	34,298,236	211,089	1,450,488	301,860	16,349	95.4
普 通 税	33,973,123	35,906,353	105.7	34,261,278	211,089	1,450,187	288,155	16,201	95.4
目 的 税	23,253	37,111	159.6	36,958	0	301	13,705	148	99.6
2 地 方 譲 与 税	921,488	935,656	101.5	935,656	0	0	14,168	0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	70,070	13,640	19.5	13,640	0	0	△ 56,430	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	57,939	77,201	133.2	77,201	0	0	19,262	0	100.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	87,172	51,622	59.2	51,622	0	0	△ 35,550	0	100.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	724,775	526,095	72.6	526,095	0	0	△ 198,680	0	100.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,713,001	7,081,423	105.5	7,081,423	0	0	368,422	0	100.0
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,234	22,686	124.4	22,686	0	0	4,452	0	100.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	94,120	66,963	71.1	66,963	0	0	△ 27,157	0	100.0
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,120	3,254	104.3	3,254	0	0	134	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	285,535	291,289	102.0	291,289	0	0	5,754	0	100.0
12 地 方 交 付 税	26,630,411	29,229,794	109.8	29,229,794	0	0	2,599,383	0	100.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	39,873	36,326	91.1	36,326	0	0	△ 3,547	0	100.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	541,355	614,636	113.5	531,269	2,089	81,280	△ 10,086	2	86.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,747,808	1,719,475	98.4	1,662,850	300	56,346	△ 84,958	21	96.7
使 用 料	1,091,771	1,117,397	102.3	1,062,579	0	54,818	△ 29,192	0	95.1
手 数 料	656,037	602,078	91.8	600,271	300	1,528	△ 55,766	21	99.7
16 国 庫 支 出 金	40,570,241	36,415,813	89.8	36,415,813	0	0	△ 4,154,428	0	100.0
国 庫 負 担 金	24,882,055	24,252,426	97.5	24,252,426	0	0	△ 629,629	0	100.0
国 庫 補 助 金	15,619,751	12,096,008	77.4	12,096,008	0	0	△ 3,523,743	0	100.0
委 託 金	68,435	67,379	98.5	67,379	0	0	△ 1,056	0	100.0

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
17 県 支 出 金	11,196,137	10,375,604	92.7	10,375,604	0	0	△ 820,533	0	100.0
県 負 担 金	7,153,426	7,017,677	98.1	7,017,677	0	0	△ 135,749	0	100.0
県 補 助 金	3,493,336	2,808,044	80.4	2,808,044	0	0	△ 685,292	0	100.0
委 託 金	549,375	549,883	100.1	549,883	0	0	508	0	100.0
18 財 産 収 入	237,218	279,989	118.0	249,688	0	30,301	12,470	0	89.2
財 産 運 用 収 入	139,471	161,495	115.8	131,194	0	30,301	△ 8,277	0	81.2
財 産 売 払 収 入	97,747	118,494	121.2	118,494	0	0	20,747	0	100.0
19 寄 附 金	716,606	657,159	91.7	657,159	0	0	△ 59,447	0	100.0
20 繰 入 金	3,852,517	2,288,926	59.4	2,288,926	0	0	△ 1,563,591	0	100.0
特 別 会 計 繰 入 金	495,119	495,118	100.0	495,118	0	0	△ 1	0	100.0
財 産 区 繰 入 金	23,265	12,749	54.8	12,749	0	0	△ 10,516	0	100.0
基 金 繰 入 金	3,334,133	1,781,059	53.4	1,781,059	0	0	△ 1,553,074	0	100.0
21 繰 越 金	2,599,673	2,599,673	100.0	2,599,673	0	0	0	0	100.0
22 諸 収 入	3,050,986	3,698,032	121.2	3,140,258	15,229	542,667	89,272	122	84.9
延滞金加算金及び過料	46,770	48,804	104.3	48,926	0	0	2,156	122	100.2
市 預 金 利 子	89	151	169.7	151	0	0	62	0	100.0
公営企業貸付金元利収入	46,470	46,468	100.0	46,468	0	0	△ 2	0	100.0
貸 付 金 元 利 収 入	499,678	508,191	101.7	499,757	0	8,434	79	0	98.3
雑 入	2,457,979	3,094,418	125.9	2,544,956	15,229	534,233	86,977	0	82.2
23 市 債	10,956,254	7,893,754	72.0	7,893,754	0	0	△ 3,062,500	0	100.0
歳入合計	145,110,909	140,822,474	97.0	138,449,179	228,707	2,161,082	△ 6,661,730	16,494	98.3

市税の税目別決算内訳

税目	区分			調定額		
	現年度分	滞納繰越分	計(A)	現年度分	滞納繰越分	計(B)
1 普通税	33,657,107	316,016	33,973,123	34,258,099	1,648,254	35,906,353
市民税	14,915,973	141,194	15,057,167	15,009,562	583,421	15,592,983
固定資産税	15,822,641	165,134	15,987,775	16,138,831	1,017,067	17,155,898
軽自動車税	836,814	9,688	846,502	855,150	47,766	902,916
市たばこ税	2,081,288	0	2,081,288	2,254,231	0	2,254,231
鉦産税	391	0	391	325	0	325
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0
2 目的税	23,251	2	23,253	36,810	301	37,111
入湯税	23,250	1	23,251	36,810	0	36,810
事業所税	1	1	2	0	301	301
合計	33,680,358	316,018	33,996,376	34,294,909	1,648,555	35,943,464

(単位：千円・%)

収入額			予算 執行率 (C)/(A)	収入割合				対前年 度比較 (決算額) (C)/(D)
現年度分	滞納 繰越分	計(C)		現年 度分	滞納 繰越分	計 (C)/(B)	前年度 決算額 (D)	
33,978,461	282,817	34,261,278	100.8	99.2	17.2	95.4	34,030,284	100.7
14,898,750	124,914	15,023,664	99.8	99.3	21.4	96.3	15,364,639	97.8
15,979,587	148,359	16,127,946	100.9	99.0	14.6	94.0	15,757,396	102.4
845,568	9,544	855,112	101.0	98.9	20.0	94.7	789,984	108.2
2,254,231	0	2,254,231	108.3	100.0	0.0	100.0	2,117,875	106.4
325	0	325	83.1	100.0	0.0	100.0	390	83.3
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
36,958	0	36,958	158.9	100.4	0.0	99.6	34,830	106.1
36,958	0	36,958	159.0	100.4	0.0	100.4	34,710	106.5
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	120	0.0
34,015,419	282,817	34,298,236	100.9	99.2	17.2	95.4	34,065,114	100.7

②歳出

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
	千円	千円	%	円	円
1 議会費	655,934	620,116	94.5	2,304	4,543
2 総務費	9,808,777	9,325,918	95.1	34,657	68,327
1 総務管理費	7,228,783	6,910,104	95.6	25,679	50,627
2 徴税费	1,183,459	1,143,547	96.6	4,250	8,378
3 戸籍住民 基本台帳費	806,072	760,842	94.4	2,827	5,574
4 選挙費	394,829	324,156	82.1	1,205	2,375
5 統計調査費	42,943	36,988	86.1	137	271
6 監査委員費	152,691	150,281	98.4	558	1,101
3 民生費	63,541,388	60,296,905	94.9	224,073	441,768
1 社会福祉費	31,659,560	29,327,338	92.6	108,985	214,868
2 児童福祉費	18,363,886	17,871,648	97.3	66,414	130,937
3 生活保護費	13,482,577	13,063,210	96.9	48,545	95,708
4 国民年金費	35,365	34,709	98.1	129	254
4 衛生費	11,188,840	10,447,542	93.4	38,825	76,544
1 保健衛生費	8,492,848	7,843,432	92.4	29,147	57,465
2 清掃費	2,447,496	2,362,394	96.5	8,779	17,308
3 斎場費	140,264	135,875	96.9	505	995
4 霊園費	108,232	105,841	97.8	393	775
5 労働費	29,381	28,720	97.8	107	210
6 農林水産業費	1,671,716	1,453,702	87.0	5,402	10,651
1 農業費	1,443,817	1,252,832	86.8	4,656	9,179
2 林業費	104,470	97,306	93.1	362	713
3 水産業費	123,429	103,564	83.9	385	759
7 商工費	5,706,115	5,363,244	94.0	19,931	39,294

摘 要
議員定数32名、職員数16名、定例会4回、臨時会1回、常任委員会15回、特別委員会23回
広報あおもり配布回数24回（通常号24回）、世帯配布部数毎回約122,236部、交通災害共済加入者数55,277人
納税貯蓄組合61組合、組合員数2,689人
住民基本台帳人口 269,095 人、世帯数 136,490 世帯
委員数4名、職員数7名、永久選挙人名簿登録者数235,434人（5.3.1現在）
統計調査総務費22,981千円、基幹統計調査費14,007千円
委員数4名（識見を有する者2名、議会選出2名）、職員数8名
民生児童委員593人、母子・父子自立支援員2名・相談件数1,608件、身体障害者手帳交付者数11,042人、養護老人ホーム措置人員144人、老人クラブ138クラブ、愛護手帳交付者数3,092人、精神障害者保健福祉手帳交付者数3,998人
認定こども園49か所（1号認定利用人員延11,726人、2号・3号認定利用人員延40,042人）、保育所50か所（利用人員延39,614人）、幼稚園（新制度）12か所（利用人員延5,361人）、小規模保育事業所8か所（利用人員延1,357人）、事業所内保育事業所1か所（利用人員延83人）、児童手当受給者数延45,143人
世帯数6,647世帯、人員8,024人、保護率1,000人当たり29.82人（いずれも月平均）
老齢基礎年金受給者数83,315人
予防接種人員延94,542人、健康診査及びがん検診等受診者数延54,775人、乳幼児健康診査受診者数6,077人、健康増進センター等の運動施設利用者数延25,190人
清掃収集人口272,323人（4.10.1現在）、塵芥収集量54,707.53 t（可燃物50,764.05 t 不燃物3,943.48 t）、し尿収集人口11,685人（5.4.1現在）、し尿処理量11,984.52 k l、浄化槽汚泥処理量43,902.54 k l
人体火葬数4,151件、動物火葬数1,292件、その他76件
労働諸費7,386千円、勤労青少年ホーム費2,438千円、勤労青少年体育施設費3,612千円、働く女性の家費15,284千円
農業委員会費（農業委員定数38名、職員数14名）156,617千円、農業総務費268,449千円、農業振興費209,691千円、畜産業費38,881千円、土地改良費471,308千円、農業振興センター費107,886千円
林業総務費37,091千円、林業振興費36,220千円、造林費23,995千円
水産業総務費44,508千円、水産業振興費32,008千円、水産振興センター費27,048千円
商工総務費922,280千円、商工業振興費3,924,344千円、観光費149,269千円、観光地整備事業費358,042千円、計量検査費9,309千円

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
8 土木費	15,972,319	14,170,582	88.7	52,660	103,821
1 土木管理費	820,821	777,497	94.7	2,889	5,696
2 道路橋梁費	8,292,453	7,405,052	89.3	27,518	54,253
3 港湾費	160,877	156,760	97.4	583	1,149
4 都市計画費	5,649,537	4,971,557	88.0	18,475	36,424
5 住宅費	997,261	808,985	81.1	3,006	5,927
6 緑花費	51,370	50,731	98.8	189	372
9 消防費	4,003,400	4,003,400	100.0	14,877	29,331
10 教育費	17,249,138	12,439,834	72.1	46,228	91,141
1 教育総務費	1,624,625	1,499,892	92.3	5,574	10,989
2 小学校費	4,213,747	3,037,763	72.1	11,289	22,256
3 中学校費	1,698,464	961,836	56.6	3,574	7,047
4 公立大学費	605,178	584,603	96.6	2,172	4,283
5 社会教育費	1,800,368	1,740,576	96.7	6,468	12,752
6 保健体育費	7,306,756	4,615,164	63.2	17,151	33,813
11 災害復旧費	219,054	26,659	12.2	99	195
1 農林水産業施設 災害復旧費	183,672	13,401	7.3	50	98
2 公共土木施設災害復旧費	35,382	13,258	37.5	49	97
12 公債費	14,020,887	14,009,917	99.9	52,063	102,644
13 諸支出金	1,012,899	875,395	86.4	3,253	6,414
14 予備費	31,061	0	0.0	0	0
歳出合計	145,110,909	133,061,934	91.7	494,479	974,884

摘 要
土木総務費624,333千円、建築指導費153,164千円
道路橋梁総務費412,414千円、道路維持費6,052,267千円、道路新設改良費835,300千円、水路費105,071千円
港湾費156,760千円
都市計画総務費2,378,166千円、街路事業費40,502千円、公共下水道費2,273,281千円、公園費200,191千円、土地区画整理事業費79,417千円
住宅総務費419,172千円、住宅建設費389,813千円
緑花費50,731千円
職員数489人、消防団員数1,650人、分団数40分団、広域事務組合負担金3,752,230千円、非常備消防費251,170千円
教育委員数5名、委員会開催（定例会12回、臨時会2回）、奨学資金1,356千円
本校42校、児童数12,059人、学級数578学級（4.5.1現在）
本校19校、生徒数6,499人、学級数244学級（4.5.1現在）
青森公立大学法人運営費交付金560,838千円、青森市地方独立行政法人評価委員会費87千円
市民センター活動等（青森地区11館、浪岡地区6館）（5.3.31現在）
医療給付19千円、医療給付人員数延2人、給食扶助（小学校45,962千円、中学校33,215千円）
農業施設災害復旧費4,955千円、林業施設災害復旧費8,446千円
土木施設災害復旧費13,258千円
長期債元金償還金13,454,255千円、長期債利子償還金555,644千円、一時借入金利子償還金18千円
自動車運送事業会計支出金875,395千円

歳出決算の経費分解

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水 産業費	7 商工費
1 消費的経費	590,416	9,161,897	59,677,374	10,289,222	28,720	1,281,493	5,316,709
1 人件費	520,209	4,860,331	2,115,079	1,417,758	1,279	602,067	662,517
1 議員報酬手当	237,556	0	0	0	0	0	0
2 委員等報酬	0	627,087	519,574	135,961	1,279	29,498	2,615
3 長等特別職給与	79,797	37,577	0	0	0	0	0
4 任期の定めのない常勤職員	97,388	2,505,504	1,246,533	1,011,815	0	422,190	539,171
1 給料	61,829	1,568,019	804,101	632,248	0	263,690	333,397
2 職員手当	35,559	937,485	442,432	379,567	0	158,500	205,774
5 任期付職員	0	7,874	0	12,435	0	0	0
1 給料	0	4,710	0	7,273	0	0	0
2 職員手当	0	3,164	0	5,162	0	0	0
6 再任用職員	0	118,691	14,255	15,011	0	10,173	4,999
1 給料	0	95,501	11,559	12,296	0	8,264	4,132
2 職員手当	0	23,190	2,696	2,715	0	1,909	867
7 会計年度任用職員（フルタイム）	5,327	39,810	8,451	0	0	22,966	0
1 給料	4,610	35,109	6,992	0	0	19,467	0
2 職員手当	717	4,701	1,459	0	0	3,499	0
8 共済費	99,420	570,031	277,411	223,845	0	90,992	114,683
9 退職手当	0	864,502	0	0	0	20,699	0
10 恩給及び退職年金	0	0	0	0	0	0	0
11 災害補償費	0	86	0	0	0	0	0
12 その他人件費	721	89,169	48,855	18,691	0	5,549	1,049
2 扶助費	1,165	19,400	43,385,715	624,131	0	4,170	5,850
1 生活保護費	0	0	12,264,540	0	0	0	0
2 その他扶助費	1,165	19,400	31,121,175	624,131	0	4,170	5,850
3 公債費	0	0	0	0	0	0	0
1 元利償還金	0	0	0	0	0	0	0
2 一時借入金利息	0	0	0	0	0	0	0
義務的経費計	521,374	4,879,731	45,500,794	2,041,889	1,279	606,237	668,367
4 物件費	37,556	3,115,927	1,000,999	4,994,213	21,319	168,799	494,950
1 旅費	3,883	23,684	5,882	2,444	36	1,590	4,077
2 交際費	80	569	0	0	0	0	0
3 需用費	11,015	453,463	70,594	343,419	1,040	33,798	18,218
4 役務費	561	203,267	113,635	83,662	135	2,529	21,909
5 委託料	19,776	1,930,164	765,936	4,508,916	18,603	116,264	410,590
6 備品購入費	111	24,197	2,690	8,492	0	4,027	80
7 その他物件費	2,130	480,583	42,262	47,280	1,505	10,591	40,076
5 維持補修費	0	2,286	11,772	30,860	343	22,251	4,400
6 補助費等	31,486	619,192	1,889,533	3,222,260	4,591	484,029	3,517,124
1 負担金・寄附金	1,216	311,529	41,668	828,320	583	32,787	2,792,911
2 補助及び交付金	29,623	101,789	1,160,908	25,145	3,908	273,095	722,847
3 その他補助費	647	205,874	686,957	2,368,795	100	178,147	1,366
7 繰出金	0	171,757	11,274,273	0	0	0	254,868
8 積立金	0	342,704	3	0	0	177	0
9 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
10 貸付金	0	30,300	0	0	1,188	0	377,000
11 前年度繰上充用金	0	0	0	0	0	0	0
12 予備費	0	0	0	0	0	0	0
2 投資的経費	29,700	164,021	619,531	158,320	0	172,209	46,535
13 普通建設事業費	29,700	164,021	619,531	158,320	0	172,209	46,535
1 補助事業費	0	0	480,872	4,773	0	19,734	4,537
2 単独事業費	29,700	164,021	138,659	153,547	0	39,496	41,998
3 国直轄事業負担金	0	0	0	0	0	902	0
4 県営事業負担金	0	0	0	0	0	112,077	0
5 同級他団体施行事業負担金	0	0	0	0	0	0	0
6 受託事業費	0	0	0	0	0	0	0
14 災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
15 失業対策事業費	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	620,116	9,325,918	60,296,905	10,447,542	28,720	1,453,702	5,363,244
構成比(%)	0.5	7.0	45.3	7.9	0.0	1.1	4.0

(単位：千円・%)

8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 諸支出金	14 予備費	合 計	構成比
10,447,750	4,003,400	8,667,826	0	14,009,917	875,395	0	124,350,119	93.4
1,367,872	0	2,382,492	0	0	0	0	13,929,604	10.5
0	0	0	0	0	0	0	237,556	0.2
16,076	0	249,157	0	0	0	0	1,581,247	1.2
0	0	10,288	0	0	0	0	127,662	0.1
1,048,492	0	1,635,366	0	0	0	0	8,506,459	6.4
663,247	0	1,066,594	0	0	0	0	5,393,125	4.1
385,245	0	568,772	0	0	0	0	3,113,334	2.3
0	0	0	0	0	0	0	20,309	0.0
0	0	0	0	0	0	0	11,983	0.0
0	0	0	0	0	0	0	8,326	0.0
29,581	0	19,235	0	0	0	0	211,945	0.1
24,274	0	15,656	0	0	0	0	171,682	0.1
5,307	0	3,579	0	0	0	0	40,263	0.0
39,195	0	18,910	0	0	0	0	134,659	0.1
32,955	0	16,944	0	0	0	0	116,077	0.1
6,240	0	1,966	0	0	0	0	18,582	0.0
224,390	0	379,909	0	0	0	0	1,980,681	1.5
0	0	48,539	0	0	0	0	933,740	0.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	86	0.0
10,138	0	21,088	0	0	0	0	195,260	0.2
13,310	0	276,492	0	0	0	0	44,330,233	33.3
0	0	0	0	0	0	0	12,264,540	9.2
13,310	0	276,492	0	0	0	0	32,065,693	24.1
0	0	0	0	14,009,917	0	0	14,009,917	10.5
0	0	0	0	14,009,899	0	0	14,009,899	10.5
0	0	0	0	18	0	0	18	0.0
1,381,182	0	2,658,984	0	14,009,917	0	0	72,269,754	54.3
770,477	0	5,164,681	0	0	0	0	15,768,921	11.8
856	0	8,887	0	0	0	0	51,339	0.0
0	0	11	0	0	0	0	660	0.0
56,256	0	2,495,477	0	0	0	0	3,483,280	2.6
3,378	0	73,901	0	0	0	0	502,977	0.4
657,246	0	2,251,185	0	0	0	0	10,678,680	8.0
9,228	0	82,635	0	0	0	0	131,460	0.1
43,513	0	252,585	0	0	0	0	920,525	0.7
5,741,114	0	180,329	0	0	0	0	5,993,355	4.5
2,554,977	4,003,400	652,443	0	0	875,395	0	17,854,430	13.4
84,889	4,003,400	70,367	0	0	0	0	8,167,670	6.1
180,148	0	36,609	0	0	0	0	2,534,072	1.9
2,289,940	0	545,467	0	0	875,395	0	7,152,688	5.4
0	0	0	0	0	0	0	11,700,898	8.8
0	0	10,033	0	0	0	0	352,917	0.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	1,356	0	0	0	0	409,844	0.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
3,722,832	0	3,772,008	26,659	0	0	0	8,711,815	6.6
3,722,832	0	3,772,008	0	0	0	0	8,685,156	6.6
3,193,794	0	2,537,103	0	0	0	0	6,240,813	4.7
411,538	0	1,234,905	0	0	0	0	2,213,864	1.7
0	0	0	0	0	0	0	902	0.0
117,500	0	0	0	0	0	0	229,577	0.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	26,659	0	0	0	26,659	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
14,170,582	4,003,400	12,439,834	26,659	14,009,917	875,395	0	133,061,934	100.0
10.7	3.0	9.3	0.0	10.5	0.7	0.0	100.0	

(4)地方債の令和4年度末における現在高

(単位：千円)

区 分	3年度末 現在高	4年度 発行額	4年度 償還額	4年度末 現在高
1 公共事業等	12,986,106	1,882,300	758,890	14,109,516
2 公営住宅建設事業	4,150,239	232,100	276,688	4,105,651
3 災害復旧事業	164,725	17,700	38,211	144,214
4 全国防災事業	269,077	0	19,216	249,861
5 教育・福祉施設等整備事業	17,447,550	2,058,400	2,055,625	17,450,325
(1) 学校教育施設等整備事業	9,424,679	1,197,700	742,883	9,879,496
(2) 社会福祉施設整備事業	893,860	134,300	91,774	936,386
(3) 一般廃棄物処理事業	5,710,643	558,100	966,227	5,302,516
(4) 一般補助施設整備等事業	1,249,893	77,000	144,981	1,181,912
(5) 施設整備事業 (一般財源化分)	168,475	91,300	109,760	150,015
6 一般単独事業	36,117,522	1,235,400	5,205,176	32,147,746
(1) 一般事業	7,481,087	752,500	1,079,701	7,153,886
(2) 地域活性化事業	392,436	73,900	88,107	378,229
(3) 防災対策事業	265,197	34,100	31,368	267,929
(4) 地方道路等整備事業	11,225,541	206,600	1,563,962	9,868,179
(5) 旧合併特例事業	12,466,103	44,000	1,256,491	11,253,612
(6) 緊急防災・減災事業	1,195,415	44,400	176,588	1,063,227
(7) 公共施設等適正管理推進事業	925,421	64,400	59,156	930,665
(8) その他	2,166,322	15,500	949,803	1,232,019
7 臨時財政対策債	51,780,567	2,215,254	4,244,450	49,751,371
8 退職手当債	1,340,605	0	326,610	1,013,995
9 国の予算等貸付金債	496,535	0	49,617	446,918
10 減収補てん債	2,884,738	149,800	410,622	2,623,916
11 その他	1,347,990	102,800	69,150	1,381,640
合 計	128,985,654	7,893,754	13,454,255	123,425,153

3. 特別会計

(1) 競輪事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 競輪事業収入	27,064,083	5,344,633	0		32,408,716	32,408,619	△ 97	100.0
2 繰 越 金	374,000	△ 78,538	76,656		372,118	372,118	0	100.0
3 諸 収 入	1,197,970	24,353	0		1,222,323	1,137,580	△ 84,743	93.1
歳 入 合 計	28,636,053	5,290,448	76,656		34,003,157	33,918,317	△ 84,840	99.8

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	予備費支出 及び 流用増減				
1 競輪事業費	27,998,734	4,970,803	76,656	0	33,046,193	32,732,630	313,563	99.1
2 諸 支 出 金	451,886	65,000	0	0	516,886	515,769	1,117	99.8
3 基金積立金	111,433	254,645	0	0	366,078	365,477	601	99.8
4 予 備 費	74,000	0	0	0	74,000	0	74,000	0.0
歳 出 合 計	28,636,053	5,290,448	76,656	0	34,003,157	33,613,876	389,281	98.9

○競輪事業収支の状況

競 輪 開 催 に よ る 収 支								
収 入				支 出				差引利益 (イ)-(ロ) (ハ)
車券発売 収 入	入 場 料	そ の 他	計 (イ)	払 戻 金	J K A 委 託 料 J K A 交 付 金	そ の 他 開 催 経 費	計 (ロ)	
円	円	円	円	円	円	円	円	円
32,405,900,300	2,718,150	0	32,408,618,450	24,304,425,225	964,610,346	7,361,912,529	32,630,948,100	△ 222,329,650

上 記 以 外 の 収 支 (経 常 費)					
収 入 (ニ)	支 出 (ホ)	差 引 (三)-(ホ) (ヘ)	翌年度に繰越す べき財源(ト)	純 利 益 (ハ)+(ヘ)- (ト)	純 利 益
円	円	円	円	円	円
1,509,698,222	982,927,621	526,770,601	0	304,440,951 (次年度へ繰越)	485,000,000 (一般会計繰出金)

○令和4年度青森競輪成績総括表

回 期	開催期間	日 数	入場者数（人）				本場	前売S C
			本場	前売S C	藤崎場外	合計		
1	4/14 ~ 4/16 5/7 ~ 5/9	6	2,656	3,823	5,754	12,233	14,274,800	3,219,600
2	4/20 ~ 4/22 5/17 ~ 5/19	6	123	1,121	1,020	2,264	326,900	1,139,900
3	5/28 ~ 5/30 6/17 ~ 6/19	6	5,007	4,035	5,204	14,246	14,437,200	4,683,800
4	6/4 ~ 6/6 7/1 ~ 7/3	6	0	0	0	0	0	0
5	6/25 ~ 6/27 7/19 ~ 7/21	6	2,352	2,773	4,251	9,376	20,778,600	3,886,500
6	8/10 ~ 8/12 8/22 ~ 8/24	6	142	1,275	1,017	2,434	244,300	756,300
7	8/15 ~ 8/17	3	1,330	1,925	3,152	6,407	7,782,100	2,721,300
8	8/28 ~ 8/30 9/15 ~ 9/17	6	0	0	0	0	0	0
9	9/8 ~ 9/11	4	6,587	2,834	3,429	12,850	72,544,500	16,382,000
10	9/24 ~ 9/26 9/29 ~ 10/1	6	262	1,295	1,021	2,578	457,100	1,073,700
11	10/6 ~ 10/8 10/28 ~ 10/30	6	0	0	0	0	0	0
12	10/16 ~ 10/18 10/24 ~ 10/26	6	2,042	2,898	3,478	8,418	22,190,400	6,613,700
13	4/28 ~ 5/1	4	2,333	2,588	3,302	8,223	37,598,100	13,209,400
14	5/23 ~ 5/25	3	0	0	0	0	0	0
15	7/7 ~ 7/9	3	0	0	0	0	0	0
合 計		77	22,834	24,567	31,628	79,029	190,634,000	53,686,200

車券売上金額 (円)			1日平均 売上高 (円)	備 考
藤崎場外	電話投票	合計		
8,245,600	379,069,800	404,809,800 (1,628,328,800)	67,468,300	()外数は72場外車券売場売上、重勝式車券売上
1,196,300	111,181,200	113,844,300 (721,677,300)	18,974,000	モーニング競輪 ()外数は16場外車券売場売上、重勝式車券売上
7,710,400	236,482,100	263,313,500 (1,129,570,000)	43,885,500	()外数は69場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	239,275,800	239,275,800 (1,899,539,600)	39,879,300	ミッドナイト競輪 ()外数は11場外車券売場売上、重勝式車券売上
12,663,600	477,543,200	514,871,900 (2,082,742,900)	85,811,900	()外数は80場外車券売場売上、重勝式車券売上
1,229,700	110,339,500	112,569,800 (759,669,800)	18,761,600	モーニング競輪 ()外数は17場外車券売場売上、重勝式車券売上
6,687,700	209,998,000	227,189,100 (1,027,483,100)	75,729,700	()外数は80場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	282,629,400	282,629,400 (1,976,467,000)	47,104,900	ミッドナイト競輪 ()外数は11場外車券売場売上、重勝式車券売上
29,565,000	895,095,100	1,013,586,600 (4,490,074,500)	253,396,600	開設72周年みちのく記念競輪 ()外数は113場外車券売場売上、重勝式車券売上
1,065,600	120,492,800	123,089,200 (944,815,200)	20,514,800	モーニング競輪 ()外数は18場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	245,598,300	245,598,300 (1,743,208,200)	40,933,000	ミッドナイト競輪 ()外数は11場外車券売場売上、重勝式車券売上
16,101,300	427,374,600	472,280,000 (2,101,904,700)	78,713,300	()外数は80場外車券売場売上、重勝式車券売上
27,109,600	848,116,700	926,033,800 (4,618,056,600)	231,508,400	施設整備等協賛競輪 ()外数は112場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	139,615,200	139,615,200 (1,061,209,800)	46,538,400	ミッドナイト競輪 ()外数は10場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	145,484,200	145,484,200 (996,961,900)	48,494,700	ミッドナイト競輪 ()外数は11場外車券売場売上、重勝式車券売上
111,574,800	4,868,295,900	5,224,190,900 (27,181,709,400)	67,846,600	
	4年度総売上	32,405,900,300		

(2) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 国民健康保険税	4,732,460	△ 238,423	0		4,494,037	4,597,909	103,872	102.3
2 使用料及び 手数料	2,501	0	0		2,501	2,340	△ 161	93.6
3 国庫支出金	116	949	0		1,065	1,062	△ 3	99.7
4 県 支 出 金	20,230,025	32,000	0		20,262,025	19,181,634	△ 1,080,391	94.7
5 財 産 収 入	155	0	0		155	12	△ 143	7.7
6 繰 入 金	2,627,494	240,988	0		2,868,482	2,672,502	△ 195,980	93.2
7 繰 越 金	1	27,551	0		27,552	27,552	0	100.0
8 諸 収 入	154,733	27,481	0		182,214	159,337	△ 22,877	87.4
歳 入 合 計	27,747,485	90,546	0		27,838,031	26,642,348	△ 1,195,683	95.7

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	393,768	△ 950	0	0	392,818	374,856	17,962	95.4
2 保 険 給 付 費	19,702,916	5,444	0	1,741	19,710,101	18,622,305	1,087,796	94.5
3 共 同 事 業 拠 出 金	6	0	0	0	6	1	5	16.7
4 国民健康保険 事業費納付金	6,896,847	0	0	0	6,896,847	6,896,845	2	100.0
5 保 健 事 業 費	329,325	0	0	0	329,325	284,319	45,006	86.3
6 基 金 積 立 金	325,790	13,776	0	0	339,566	339,423	143	100.0
7 諸 支 出 金	39,725	72,276	0	0	112,001	100,626	11,375	89.8
8 予 備 費	59,108	0	0	△ 1,741	57,367	0	57,367	0.0
歳 出 合 計	27,747,485	90,546	0	0	27,838,031	26,618,375	1,219,656	95.6

○国民健康保険関係

(1) 国民健康保険加入世帯数・被保険者数

○年度末（令和5年3月末）

世帯数 (世帯)	総人口 (人)	国民健康保険加入世帯数		被保険者数	
		世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)
136,490	269,095	36,970	27.09	53,677	19.95

○年間平均

区分	国保加入世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)		
		合計	うち 一般被保険者	うち 退職被保険者
令和4年3月末時点	38,626	56,907	56,907	0
令和4年4月末時点	39,033	57,488	57,488	0
令和4年5月末時点	38,861	57,173	57,173	0
令和4年6月末時点	38,729	56,885	56,885	0
令和4年7月末時点	38,464	56,427	56,427	0
令和4年8月末時点	38,292	56,094	56,094	0
令和4年9月末時点	38,088	55,691	55,691	0
令和4年10月末時点	37,794	55,153	55,153	0
令和4年11月末時点	37,557	54,704	54,704	0
令和4年12月末時点	37,473	54,559	54,559	0
令和5年1月末時点	37,298	54,290	54,290	0
令和5年2月末時点	37,144	54,050	54,050	0
年間平均	38,113	55,785	55,785	0

(2) 国民健康保険税

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1世帯当たり調定額 (円)	1人当たり調定額 (円)
現年分	4,604,379,100	4,262,629,690	4,434,430	92.48	120,809	82,538
滞納繰越分	2,229,218,233	335,278,881	416,780	15.02		
合計	6,833,597,333	4,597,908,571	4,851,210	67.21		

○国民健康保険税率

区分	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	賦課限度額 (円)
医療分	9.71%	20,040	24,720	650,000
後期高齢者 支援金分	2.46%	6,360	7,680	200,000
介護納付金分	2.74%	13,800	—	170,000

(3) 保険給付

○療養諸費（費用額）

区分	療養の給付			療養費等		合計
	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	件数 (件)	費用額 (円)	費用額 (円)
一般被保険者	1,015,946	1,099,300	21,582,919,478	8,845	99,449,468	21,682,368,946
退職被保険者	0	0	0	0	0	0
合計	1,015,946	1,099,300	21,582,919,478	8,845	99,449,468	21,682,368,946

区分	療養の給付			療養費等		合計
	1件当たり (円)	1日当たり (円)	1人当たり (円)	1件当たり (円)	1人当たり (円)	1人当たり (円)
一般被保険者	21,244	19,633	386,895	11,244	1,783	388,677
退職被保険者	-	-	-	-	-	-
合計	21,244	19,633	386,895	11,244	1,783	388,677

○療養諸費（保険者負担額）

区分	療養の給付 (円)	療養費等 (円)	合計 (円)	加入者1人当たり (円)
一般被保険者	15,914,307,088	72,536,842	15,986,843,930	286,580
退職被保険者	0	0	0	-
合計	15,914,307,088	72,536,842	15,986,843,930	286,580

○その他保険給付費

区分		件数 (件)	給付費 (円)	1件当たり (円)
高額療養費	一般被保険者	43,146	2,396,343,872	55,540
	退職被保険者	0	0	0
高額介護合算 療養費	一般被保険者	55	729,641	13,266
	退職被保険者	0	0	0
出産育児費		118	46,269,776	392,117
葬祭費		454	22,700,000	50,000

(4) 保健事業費

区分	件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	1,210	43,069,563	35,595
脳ドック	193	3,477,289	18,017
がん検診	9,320	4,976,300	534
若年健康診査	323	1,749,130	5,415

(3) 宅地造成事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 財 産 収 入	223,920	0	0	223,920	223,919	△ 1	100.0
2 繰 越 金	94,701	235	0	94,936	94,936	0	100.0
3 諸 収 入	39	0	0	39	66	27	169.2
歳 入 合 計	318,660	235	0	318,895	318,921	26	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 石江土地区画 整理事業費	225,137	0	0	225,137	224,605	532	99.8
2 予 備 費	93,523	235	0	93,758	0	93,758	0.0
歳 出 合 計	318,660	235	0	318,895	224,605	94,290	70.4

○石江土地区画整理事業（宅地造成事業特別会計分）

1. 事業実施及び保留地処分状況

区分		実施計画 平成14年度 ～ 令和5年度	施行済			残事業	
			令和3年度末	令和4年度施行	計		
事業費	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0	
面積	(㎡)	64,237	64,237	0	64,237	0	
保留地	処分面積	(㎡)	43,972	43,972	0	43,972	0
	処分額	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0

2. 令和4年度実施事業

事業の区分	事業の概要	事業費
公有財産購入費	石江土地区画整理事業保留地の再取得費	223,919千円
事務費	石江土地区画整理事業に係る事務費等	686千円
計		224,605千円

(4) 卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算現額と収入済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計			
1 使用料及び手数料	376,798	0	0	376,798	374,836	△ 1,962	99.5
2 繰入金	271,362	△ 16,494	0	254,868	254,868	0	100.0
3 繰越金	1	13,880	0	13,881	13,881	0	100.0
4 諸収入	102,492	55,381	0	157,873	150,594	△ 7,279	95.4
5 市債	74,800	0	0	74,800	71,200	△ 3,600	95.2
歳入合計	825,453	52,767	0	878,220	865,379	△ 12,841	98.5

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算現額と支出済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計			
1 卸売市場事業費	435,427	52,767	0	488,194	469,320	18,874	96.1
2 公債費	390,026	0	0	390,026	389,765	261	99.9
歳出合計	825,453	52,767	0	878,220	859,085	19,135	97.8

○取扱高実績表

(1) 青果部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
野菜	49,087,247	8,422,744,176
果実	10,147,505	3,268,063,748
加工品・その他	77,579	61,202,125
鳥卵	24,363	7,588,404
計	59,336,694	11,759,598,453

(2) 水産物部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
鮮魚	8,764,754	8,470,253,818
冷凍品	4,419,373	5,079,304,260
塩干加工品	3,745,739	5,339,216,186
計	16,929,866	18,888,774,264

(3) 花き部

(単位：本・鉢・円)

品目	数量	金額
切り花	7,684,391	696,018,903
枝物	241,720	25,600,069
鉢物	61,914	41,668,575
その他	174,478	13,481,178
計	8,162,503	776,768,725

(5) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 保 険 料	6,039,499	△ 1,793	0	6,037,706	5,989,416	△ 48,290	99.2
2 使用料及び 手数料	532	0	0	532	549	17	103.2
3 国庫支出金	7,885,906	2,466	0	7,888,372	7,815,213	△ 73,159	99.1
4 支 払 基 金 交 付 金	8,246,803	0	0	8,246,803	8,009,201	△ 237,602	97.1
5 県 支 出 金	4,224,624	282	0	4,224,906	4,330,910	106,004	102.5
6 繰 入 金	5,020,668	227,002	0	5,247,670	4,669,368	△ 578,302	89.0
7 繰 越 金	1	376,930	0	376,931	376,931	0	100.0
8 諸 収 入	3,127	0	0	3,127	9,324	6,197	298.2
9 財 産 収 入	1,484	0	0	1,484	33	△ 1,451	2.2
歳 入 合 計	31,422,644	604,887	0	32,027,531	31,200,945	△ 826,586	97.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 総 務 費	471,836	3,408	0	475,244	453,958	21,286	95.5
2 保険給付費	29,715,378	0	0	29,715,378	28,586,275	1,129,103	96.2
3 地 域 支 援 事 業 費	1,225,721	1,465	0	1,227,186	1,130,797	96,389	92.1
4 基金積立金	1,484	188,466	0	189,950	188,498	1,452	99.2
5 諸 支 出 金	8,225	411,548	0	419,773	419,664	109	100.0
歳 出 合 計	31,422,644	604,887	0	32,027,531	30,779,192	1,248,339	96.1

○介護保険関係

(1) 年度末における第1号被保険者(65歳以上の方)のいる世帯数と被保険者数

◆世帯数

(単位：世帯・%)

総世帯数	第1号被保険者のいる世帯数	構成比
136,490	64,447	47.22

◆被保険者数

(単位：人・%)

総人口	第1号被保険者	構成比		第2号被保険者(40歳以上65歳未満)
		65歳以上75歳未満	75歳以上	
269,095	87,960	42,635	45,325	32.69
				95,692

(2) 年度末における要介護認定者数

(単位：人・%)

区分	要支援		要介護		要介護		要介護		計
	1	2	1	2	3	4	5		
要介護認定者数	2,080	1,896	3,595	3,455	2,273	2,267	1,969	17,535	
第1号被保険者数	2,062	1,880	3,534	3,358	2,226	2,220	1,924	17,204	
第2号被保険者数	18	16	61	97	47	47	45	331	
構成比	11.86	10.81	20.50	19.71	12.96	12.93	11.23	100.00	

(3) 介護サービス給付実績

保険給付費合計 28,586,275千円

(単位：人・件・千円)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
① 居宅サービス								
年間利用者数	5,908	8,798	34,658	33,502	19,248	15,574	13,720	131,408
年間給付額	124,568	245,999	2,377,881	3,053,362	2,753,245	3,036,475	3,529,443	15,120,973
1人当たり給付額	21	28	69	91	143	195	257	115
(居宅サービス計画費) ※給付費は居宅サービスのうち居宅サービス計画費分の再掲								
延べ件数	5,591	8,468	33,282	31,433	16,463	13,049	11,694	119,980
年間給付額	25,341	38,215	493,637	468,101	300,024	239,044	214,333	1,778,695
(福祉用具購入費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち福祉用具購入費分の再掲								
利用件数	93	107	230	239	104	126	41	940
年間給付額	2,710	3,272	7,063	7,917	4,083	4,790	1,716	31,551
1件当たり給付額	29	31	31	33	39	38	42	34
(住宅改修費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち住宅改修費分の再掲								
利用件数	100	124	208	157	55	52	12	708
年間給付額	8,477	8,335	14,934	10,823	3,343	3,838	790	50,540
1件当たり給付額	85	67	72	69	61	74	66	71

② 地域密着型サービス										
	年間利用者数	35	45	8,023	9,373	7,244	5,544	4,090	34,354	
	年間給付額	1,567	6,360	730,072	1,274,844	1,411,823	1,212,146	953,480	5,590,292	
	1人当たり給付額	45	141	91	136	195	219	233	163	
③ 施設サービス		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		介護医療院		計
	平均入所者数	845		903		83		89		1,920
	年間給付額	2,730,677		2,979,395		323,710		334,788		6,368,570
	1人当たり給付額	3,232		3,299		3,900		3,762		3,317
④ その他		高額介護サービス		高額医療合算介護サービス		特定入所者介護サービス		審査支払手数料		
	件数	62,241		2,688		39,913		435,821		
	年間給付額	824,231		73,756		577,510		30,943		

(4) 第1号被保険者介護保険料収納状況 (単位：千円・%)

区分	調定額	収入済額	未還付額	収納率 (未還付除く)
介護保険料	6,097,929	5,989,416	7,532	98.10
現年度分 特別徴収保険料	5,403,293	5,410,343	7,050	100.00
現年度分 普通徴収保険料	593,115	554,580	473	93.42
滞納繰越分 普通徴収保険料	101,521	24,493	9	24.12

(6) 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算 収入 の 現 額 比	額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計				
1 繰入金	2,791	0	0	2,791	1,529	△ 1,262	54.8	
2 繰越金	1	124,293	0	124,294	124,294	0	100.0	
3 諸収入	60,359	0	0	60,359	66,565	6,206	110.3	
歳入合計	63,151	124,293	0	187,444	192,388	4,944	102.6	

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予 支 の 算 出 の 現 額 比	額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計				
1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	32,968	124,293	0	157,261	23,184	134,077	14.7	
2 諸支出金	30,183	0	0	30,183	30,182	1	100.0	
歳出合計	63,151	124,293	0	187,444	53,366	134,078	28.5	

○母子父子寡婦福祉資金貸付

母子家庭、父子家庭及び寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行っています。

貸付実績

・修学資金	31名	18,216千円
・修業資金	2名	1,152千円
・就学支度資金	2名	640千円
・技能習得資金	1名	123千円

(7) 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,463,646	51,204	0		2,514,850	2,612,185	97,335	103.9
2 使 用 料 及 び 手 数 料	361	0	0		361	384	23	106.4
3 繰 入 金	1,080,400	△ 37,058	0		1,043,342	1,040,867	△ 2,475	99.8
4 繰 越 金	1	63,735	0		63,736	63,736	0	100.0
5 諸 収 入	198,210	4,864	0		203,074	182,593	△ 20,481	89.9
歳 入 合 計	3,742,618	82,745	0		3,825,363	3,899,765	74,402	101.9

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	110,560	△ 24,187	0	0	86,373	83,048	3,325	96.2
2 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	3,402,265	102,171	0	0	3,504,436	3,502,130	2,306	99.9
3 保 健 事 業 費	225,528	4,761	0	0	230,289	211,351	18,938	91.8
4 諸 支 出 金	4,265	0	0	0	4,265	3,519	746	82.5
歳 出 合 計	3,742,618	82,745	0	0	3,825,363	3,800,048	25,315	99.3

○後期高齢者医療関係

(1) 後期高齢者被保険者数

区分	被保険者数 (人)	うち75歳以上 (人)	うち障害認定者数 [65歳～74歳] (人)
令和4年3月末時点	42,735	40,989	1,746
令和4年4月末時点	42,919	41,174	1,745
令和4年5月末時点	43,001	41,265	1,736
令和4年6月末時点	43,103	41,362	1,741
令和4年7月末時点	43,303	41,567	1,736
令和4年8月末時点	43,409	41,687	1,722
令和4年9月末時点	43,571	41,858	1,713
令和4年10月末時点	43,726	42,022	1,704
令和4年11月末時点	43,810	42,115	1,695
令和4年12月末時点	43,841	42,157	1,684
令和5年1月末時点	43,934	42,254	1,680
令和5年2月末時点	44,044	42,372	1,672
年間平均	43,450	41,735	1,715

(2) 後期高齢者医療保険料

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1人当たり調定額 (円)
現年分	2,615,136,600	2,601,330,143	4,998,600	99.28	60,187
滞納繰越分	30,869,940	10,854,662	7,400	35.14	
合計	2,646,006,540	2,612,184,805	5,006,000	98.53	

○後期高齢者医療保険料率

所得割 (%)	均等割 (円)	賦課限度額 (円)
8.80	44,400	660,000

(3) 保健事業費

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
後期高齢者 健康診査	39,555	14,272	36.08
後期高齢者 歯科口腔健診	39,555	2,518	6.37

区分	受診件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	502	18,147,911	36,151
脳ドック	137	2,298,181	16,775

(8) 駐車場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 使用料及び 手 数 料	98,777	△ 22,197	0		76,580	79,135	2,555	103.3
2 繰 入 金	147,487	24,270	0		171,757	171,757	0	100.0
3 繰 越 金	1	22,350	0		22,351	22,351	0	100.0
4 諸 収 入	0	0	0		0	6	6	-
歳 入 合 計	246,265	24,423	0		270,688	273,249	2,561	100.9

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 駐 車 場 事 業 費	209,452	5,459	0	0	214,911	210,351	4,560	97.9
2 公 債 費	31,813	16	0	0	31,829	31,827	2	100.0
3 予 備 費	5,000	18,948	0	0	23,948	0	23,948	0.0
歳 出 合 計	246,265	24,423	0	0	270,688	242,178	28,510	89.5

○駐車場事業特別会計

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市機能の維持及び商店街振興等に寄与することを目的として駐車場の整備を進めてまいりました。

	駐車場名	供用開始年月日	階層	使用面積(m ²)	収容台数(台)	総事業費(千円)
1	青森市文化会館地下駐車場	S57.11.3	地下1階	3,675	114	810,000
2	青森市役所庁舎前駐車場	S63.6.1	地上	1,194	93	51,930
3	青森駅前公園地下駐車場	H元.4.1	地下1階	3,860	96	1,171,846
4	アウガ駐車場	H13.1.22	地上9階	16,461	522	1,714,736
5	青森市民ホール地下駐車場	H19.4.1	地下1階	2,043	34	194,144

4. 財政指標

(1) 財政指標

財政の健全化に関する財政指標

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政破綻を未然に防止するため、地方公共団体の財政の健全化を判断する指標を定めるとともに、破綻状態の「財政再生団体」とその一手手前の「早期健全化団体」となる数値基準を設定し、北海道夕張市のように財政が破綻してしまう前にできるだけ早期に財政健全化を把握し、改善に着手する制度です。これらの指標は、公表を義務付けることで地方自治体の財政状況のチェック意識の向上が図られます。

旧制度

地方財政再建促進特別措置法

◆赤字団体の**申し出**により財政再建計画を策定

赤字比率5%以上の県、20%以上の市町村は、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

【課題】

- ・分かりやすい財政情報の公開等が不十分。
- ・再建団体の基準しがなく早期是正機能がない。
- ・普通会計を中心とした収支のみの指標で、ストック(負債等)の財政状況に課題があっても対象とならない。
- ・公営企業にも早期是正機能がない。

現行制度

財政の健全化に関する法律

- ①指標整備と情報開示の徹底
 - ・フロー指標:実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率
 - ・ストック指標:将来負担比率(公社、三セク等を含めた実質的負債による指標)
 - ・監査委員の審査に付し議会に報告し、公表
- ②自主的な改善努力による財政健全化
 - ・財政健全化計画の策定
 - ・実施状況を毎年度議会に報告し、公表
 - ・早期健全化が著しく困難と認められるときは総務大臣又は知事が勧告
- ③国等の関与による確実な再生
 - ・財政再生計画の策定
 - ・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告

【財政指標における各種基準】

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	都道府県:3.75% 市町村:11.25~15%	都道府県:5% 市町村:20%
連結実質赤字比率	都道府県:8.75% 市町村:16.25~20%	都道府県:15% (注) 市町村:30%
実質公債費比率	25% (都道府県・市町村)	35% (都道府県・市町村)
将来負担比率	都道府県・政令市:400% 市町村:350%	—
公営企業における資金不足比率	20%	—

※市町村の基準値については各団体の財政規模に応じて算出する。

注)経過基準引き上げ(市町村 平成21~22年度:40% 平成23年度:35% 平成24年度以降30%)

**財政指標の公表は平成19年度決算から実施
計画策定の義務付けは平成20年度決算から適用**

【令和4年度青森市の決算における財政健全化に関する財政指標】

(単位:%)					
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 (※2)
令和4年度 算定値	-	-	12.1	77.6	7.9
	※1(△7.57)	※1(△16.63)			0.5
(参考) 令和3年度	-	-	13.2	82.3	8.9
	※1(△7.01)	※1(△15.32)			2.1
早期健全化基準値	11.25	16.25	25.0	350.0	20.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.0		

※1 :「実質赤字額」及び「連結実質赤字額」がない場合は「-」となる。()書きは実質収支比率を負の値で表記したもの。

※2 :「資金不足比率」は上段が自動車運送事業会計、下段が病院事業会計における比率である。
(その他の会計においては資金不足は発生していない。)

【実質赤字比率】

一般会計等における実質収支は5,151,461千円の黒字となり、実質赤字額は生じていません。

【連結実質赤字比率】

全会計のうち病院事業会計においては42,223千円、自動車運送事業会計においては128,742千円の資金不足(赤字)が生じたものの、全体では11,319,668千円の黒字となったため、連結ベースでの実質赤字額は生じていません。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ1.1ポイント改善の12.1%となりました。

【将来負担比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う地方債残高の減少等により、将来負担比率は前年度に比べ4.7ポイント改善の77.6%となりました。

【資金不足比率】

自動車運送事業会計においては、特別減収対策企業債の発行等により資金不足比率は前年度に比べ1.0ポイント改善の7.9%となりました。また、病院事業会計においても、前年度に続き資金不足が発生しましたが、新型コロナウイルス感染症に係る補助金等により、前年度に比べ1.6ポイント改善の0.5%となりました。

財政指標の概要

◆実質赤字比率(フロー指標)

- ・一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字比率(額)が大きいほど財政状況が悪化しています。

◆連結実質赤字比率(フロー指標)

- ・全会計(一般会計等、公営事業会計、公営企業会計)を対象とした連結ベースの実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字額がある会計が多いほど財政状況が悪化しています。

◆実質公債費比率(フロー指標)

- ・一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合(3カ年平均)
- ・毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当された一般財源の割合を表しています。

◆将来負担比率(ストック指標)

- ・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(公債費、退職手当、損失補償している公社、第三セクター等の負債など)から充当可能な基金や交付税措置額等を差し引いたものの標準財政規模等に対する割合(実質公債費比率を負債のストック面に置き直したもの)
- ・比率が大きいほど、一般会計等が抱える負債が大きいことを表します。

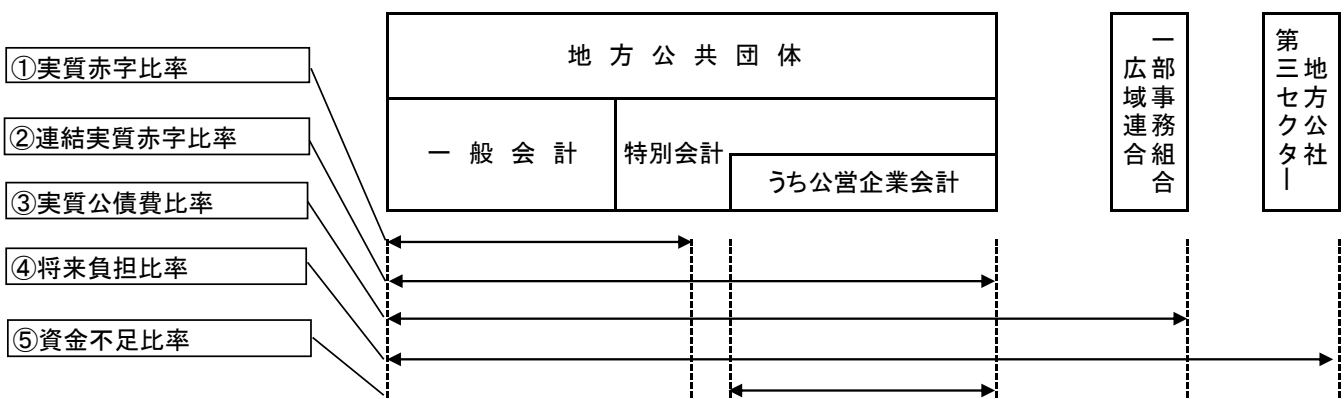
◆資金不足比率(フロー指標)

- ・公営企業会計における各会計ごとの資金不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業規模に対する割合
- ・比率が大きいほど経営状況が悪化しています。

※「標準財政規模」

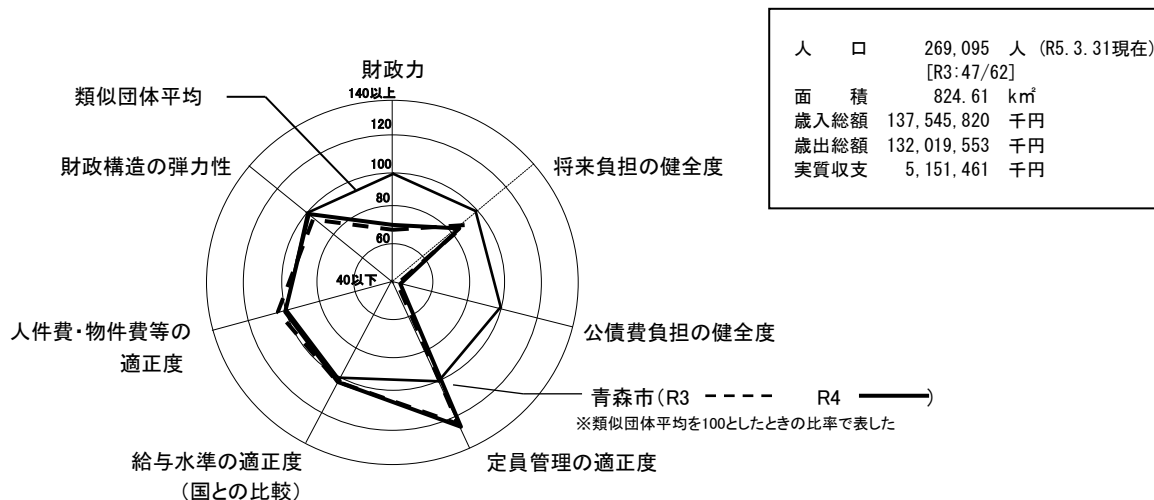
…地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総量

健全化判断比率等の対象



(2) 令和4年度普通会計決算統計調査による財政比較分析表

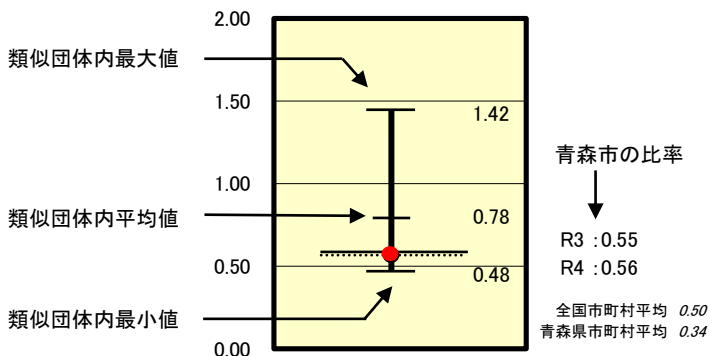
※ 類似団体は、中核市の令和3年度決算による。[出典:都市要覧 中核市市長会]



財政力

財政力指数

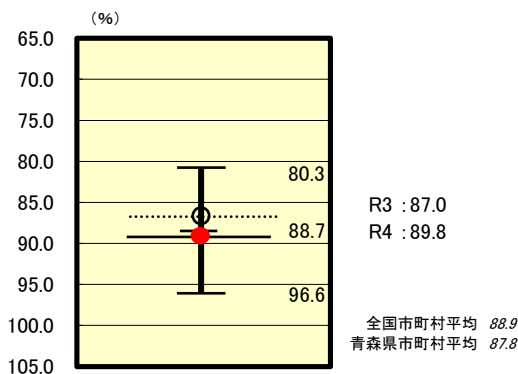
[R3:57/62]※類似団体内での順位



財政構造の弾力性

経常収支比率

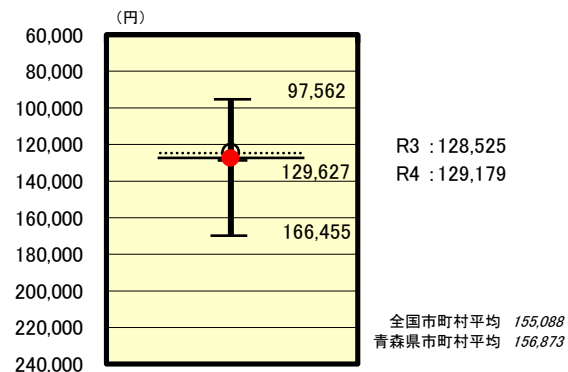
[R3:22/62]



人件費・物件費等の適正度

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

[R3:35/62]

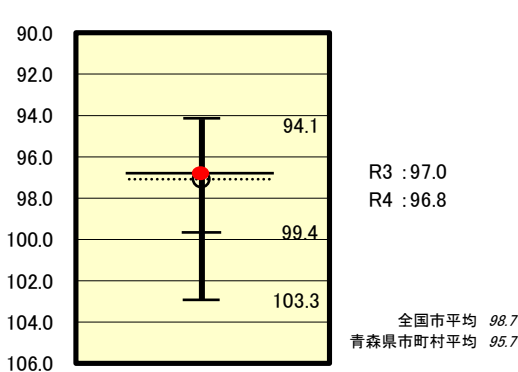


※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数

[R3:2/62]



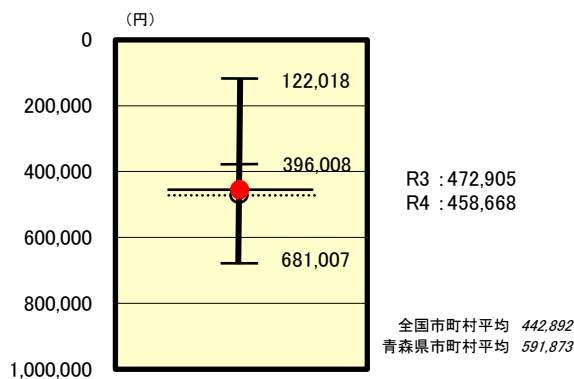
※1 令和3年度ラスパイレス指数: 令和3年4月1日現在

※2 令和4年度ラスパイレス指数: 令和4年4月1日現在

※3 類似団体との比較にあたっては、令和4年4月1日現在のラスパイレス指数を用いている。

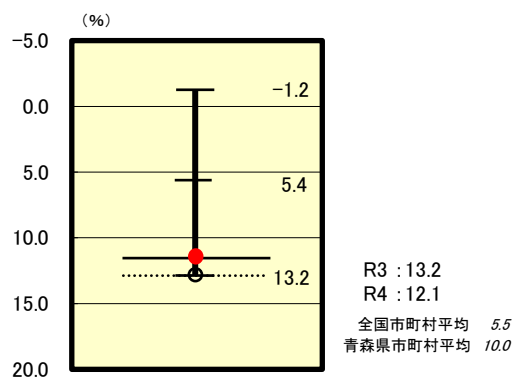
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高
[R3:44/62]



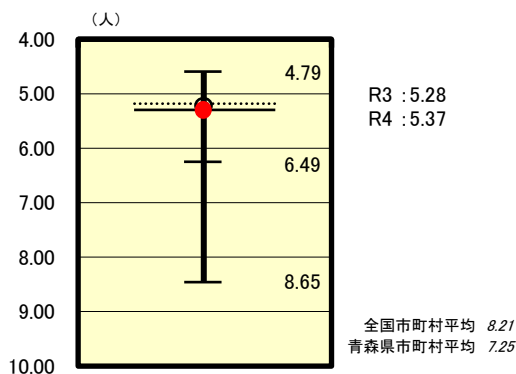
公債費負担の健全度

実質公債費比率
[R3:62/62]



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数
[R3:3/62]



※「人件費・物件費等の適正度」・「将来負担の健全度」・「定員管理の適正度」の項目における「全国市町村平均」・「青森県市町村平均」の算出にあたっては、国の調査基準日の変更に伴い、1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を積算基礎とした。

※1 令和3年度職員数:令和4年4月1日現在
※2 令和4年度職員数:令和5年4月1日現在

【財政力指数】

普通交付税の算定においては、法人市民税や地方消費税交付金の増に伴い基準財政収入額が増加したことなどにより、単年度の財政力指数は前年度より0.02ポイント増加し0.56となり、過去3ヵ年の平均で前年度より0.01ポイント増加の0.56となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しており、本市の財政は依然として厳しい状況にあります。

【経常収支比率】

歳入において市税や地方消費税交付金が増加したものの普通交付税が減少した結果、経常一般財源が減少したため、経常収支比率は前年度より2.8ポイント増加の89.8%となりました。

【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】

会計年度任用職員に係る人件費や庁舎・施設に係る光熱水費が増となりましたが、新型コロナウイルスワクチン接種関連経費や除排雪経費は前年度比で減となった結果、人件費・物件費等の決算額の総額は減となりました。人口1人当たりの人件費・物件費等決算額は、人口が減少した結果、前年度に比べ654円増加し129,179円となりました。なお、類似団体と比較すると平均をやや上回っています。

【ラスパイレス指数】 【人口1,000人当たり職員数】

経年による職員の年齢構成の変動により、階層において差が生じたため、ラスパイレス指数は前年度に比べて0.2ポイント減少の96.8%となりました。人口1,000人当たり職員数については前年度に比べて0.09人増加の5.37人となりました。なお、類似団体と比較すると、ともに平均よりも低い数値となっています。

【人口1人当たり地方債現在高】

地方債の発行を抑制したことに伴う地方債残高の減少等により、人口1人当たりの地方債残高は前年度に比べ14,237円減少の458,668円となりました。なお、類似団体と比較すると依然として高い数値となっています。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制したことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ1.1ポイント改善の12.1%となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しています。

第3. 主要な施策の成果の説明

1. しごと創り
2. ひと創り
3. まち創り
4. やさしい街
5. つよい街
6. かがやく街
7. 推進体制

■表の見方

基本政策	青森市総合計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）における「基本政策」、「政策」、「施策」の番号と名称を記載しています。				
政策					
施策					
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1 R2 R3 R4 R5
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期基本計画における「目標とする指標」に係る指標、指標の説明、目指すべき方向及び基準値を記載しています。 ・ ◎印が付いている指標は青森市総合戦略2020-2024の指標も兼ねています。 			目標値	前期基本計画における「目標とする指標」に係る目標値及び実績値を記載しています。	
			実績値		
<p>※達成度評価の説明</p> <p>A：順調 実績値がその年度の目標値を100%以上達成</p> <p>B：概ね順調 実績値がその年度の目標値を概ね（75%以上100%未満）達成</p> <p>C：やや遅れている 実績値がその年度の目標値の50%～75%未満</p> <p>D：遅れている 実績値がその年度の目標値の50%未満</p>					
（単位：千円）					
区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
<p>区分：「新規」、「拡充」等の区分を記載しています。</p> <p>事業名：各施策に係る主要事業名を記載しています。</p> <p>成果の説明：事業の成果の説明について記載しています。</p> <p>決算額：決算額を千円単位で記載しています。</p> <p>款項目等：款項目を記載しています。 なお、一般会計以外の会計の場合には、款項目の前に各会計を示す記号を記載しています。 例）国保…国民健康保険事業特別会計、病院…病院事業会計</p> <p>部局課名：令和4年度末における担当部局課名を記載しています。</p>					

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第1項	地域ベンチャー支援の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
創業件数◎	AOMORI STARTUP CENTERの支援による市内での年間創業件数		+	H30	20	件	目標値	22	24	26	28	30
							実績値	20	19	10	99	
達成度評価	創業件数は99件となり、目標値を大幅に上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市新事業チャレンジ支援補助金事業	<p>新型コロナウイルス感染症による社会経済の変化を踏まえ、テイクアウト・デリバリー等の新たな需要に対応する飲食店のビジネスモデルの転換や新規創業など、新たな取組に意欲的にチャレンジする事業者を支援しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付確定件数 187件 交付確定額 137,895千円 	137,989	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地域企業ビジネス支援拠点運営事業(連携)	<p>経営に関する豊富な知見を有する支援人材により一貫した事業者支援を行う経営の総合相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」を運営するとともに、スタートアップ支援を目的としたセミナーやピッチイベント等を開催しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業件数 101件 相談件数 2,599件 本事業、地域貢献人材マッチング支援事業及び地域ベンチャー支援事業(以下「本事業及び関連事業」という。)を通じて課題解決や資金調達等の事業効果が得られた事業者数 159件 本事業及び関連事業による雇用創出数 67人 	39,897	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地域貢献人材マッチング支援事業	<p>優秀な外部人材を活用したい地域企業と専門スキルを地域貢献に生かしたい都市部の人材とのマッチングを支援し、経営課題の解決や関係人口の創出を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナー等参加事業者数 78社 マッチング件数 15件 	4,199	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地域ベンチャー支援事業	<p>地域経済の活性化を目指す中小企業や新事業展開を考えている企業、または成長意欲の高い事業主に対して、専門機関による集中的な支援プログラム(アクセラレーター)を実施するとともに、起業や新たな事業など「スタートアップ」に先進的に取り組む自治体で構成されるスタートアップ都市推進協議会(会長:福岡市長)によるジャパンスタートアップセレクション等に参加し、事業者を支援しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森アクセラレータープログラム <ul style="list-style-type: none"> 採択事業者数 9社 ジャパン・スタートアップ・セレクション the 9th Edition <ul style="list-style-type: none"> 令和5年2月2日(木) 参加事業者数 3社 	11,023	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	学生ビジネスアイデアコンテスト開催事業(連携)	<p>学生等の起業マインドの醸成を図るため、市内大学等の学生により、東青地域の課題解決等をテーマとしたビジネスアイデアコンテスト「Aomori Business Challenge GATE」を開催しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加チーム数 6チーム 参加者数(オンライン視聴者含む) 120人 	643	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもりフィールドスタディ支援事業 (連携)	産学金官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図るため、経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体と連携して行う地域の課題解決や将来の起業につながるフィールドスタディ(現地学習)を支援しました。 【令和4年度実績】 ・学生団体等が実施した事業数 7事業	2,501	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進
施策	第2項	地域資源を活かした産業の育成

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
設備投資件数	市内事業者が、設備投資を対象とする市の支援制度を活用した件数	+	H29 201 件	目標値	201	201	201	201	201
				実績値	207	125	171	234	
達成度評価	設備投資件数は234件となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市プレミアム付商品券事業	地域経済の回復と地元事業者の支援に向け、市民の生活を応援し市内の消費喚起に繋げるため、販売価格1万円で1万5千円分の利用ができる商品券を全ての市民に1人1セット行き渡るよう発行しました。 【令和4年度実績】 [1回目実施分] ・販売数 241,074セット(販売率88.1%) ・利用額 3,609,707千円 ・登録店舗数 2,182店舗 [2回目実施分] ・販売数 236,670セット(販売率87.0%) ・利用額 3,544,882千円 ・登録店舗数 2,158店舗	2,699,941	7・1・2	経済部 経済政策課
新規	事業継続支援緊急対策事業	小売業・飲食サービス業等全19業種の市内事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限90万円 (家賃・自己所有物件固定資産税の8割相当額を3か月分、3事業所・店舗まで) 【令和4年度実績】 ①家賃支援 ・助成店舗数 1,707店舗 ・助成金額 347,346千円 ②自己所有物件事業者支援 ・助成店舗数 552店舗 ・助成金額 66,192千円	413,699	7・1・2	経済部 経済政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	宿泊施設支援緊急対策事業	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限300万円、下限50万円 (施設の床面積100㎡当たり3万円) 【令和4年度実績】 ・助成宿泊施設数 37施設 ・助成金額 50,040千円	50,064	7・1・2	経済部 交流推進課
新規	民間バス事業者支援緊急対策事業	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限200万円 (所有車両台数に応じた額) 【令和4年度実績】 ・民間バス事業者 12者 ・助成金額 12,008千円	12,008	8・4・1	都市整備部 都市政策課
新規	タクシー事業者等支援緊急対策事業	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限100万円、下限10万円 (所有車両台数に応じた額) 【令和4年度実績】 ○タクシー ・事業者数 88者(法人18者、個人70者) ・助成金額 14,659千円 ○運転代行 ・事業者数 13者 ・助成金額 1,300千円 ○レンタカー ・事業者数 15者 ・助成金額 7,880千円	23,839	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	物産振興事業(連携)	市産品のPRと販売促進を図るため、物産振興に取り組む関係団体に負担金を支出し、物産展等の各種事業を展開しました。また、むつ湾広域連携協議会の事業として、陸奥湾沿岸8市町村等が連携した物産イベントを開催しました。 【令和4年度実績】 ・青森駅前公園広場 売上実績 389千円 ・東京都庁 売上実績 1,052千円 ・AoMoLink赤坂 売上実績 403千円	4,404	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地場産業振興資金融資事業	設備投資を行う中小企業者を支援するため、必要な資金を長期・低利で融資する制度を設け、金融機関から融資を受ける際に必要となる信用保証料の半額の補給を行いました。 【令和4年度実績】 ・融資 122件 992,449千円 ・信用保証料補給 26,628千円	373,628	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業(連携)	東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink赤坂)を運営しました。 【令和4年度実績】 ・来館者数 74,302人 ・取扱品目数 727点(令和5年3月末時点) ・売上額 35,842千円 ・イベント件数 77件 うち町村関連 10件	48,572	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第3項	個性と魅力ある商店街の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
商店街での新規開業件数 ◎	市の支援制度を活用して、商店街で新規に開業した件数 (2018年度からの累計)		+	H30	3	件	目標値	8	13	18	23	28
							実績値	9	13	17	29	
達成度評価	商店街での新規開業件数は29件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	空き店舗リノベーション支援事業	<p>商店街の空き店舗を活用して出店する事業者に対し、店舗改装工事費の一部を助成するとともに、青森市、青森商工会議所、AOMORI STARTUP CENTER、青森県信用保証協会が連携し、出店までのサポートを強化することで、起業・創業希望者のチャレンジを促進しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 9件 ・助成金額 6,284千円 	6,441	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第4項	雇用対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
若者等の地元就職に関する相談件数	市のUターン就活サポートデスク等における就職相談件数		+	H29	420	件	目標値	484	498	512	526	540
							実績値	313	359	255	244	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、若者等の地元就職に関する相談件数は244件となり、目標値を下回りました。											
D												
立地企業数	市と立地協定を締結して、本市へ新たに開設された事業所数（平成29年度からの累計）		+	H29	4	件	目標値	10	13	16	19	22
							実績値	10	13	16	20	
達成度評価	立地企業数（平成29年度からの累計）は20件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	あおり新しい働き方支援事業（連携）	<p>新型コロナウイルスの影響による首都圏等の企業や県外居住者の志向変化を踏まえ、青森圏域の連携の下、首都圏等の企業に向けた本市の立地環境のプロモーション展開により、サテライトオフィスの立地を始めとする企業誘致を促進するとともに、新規学卒者やUターン希望者への市内企業の情報発信や就職支援により、県外に流出した人材の還流を図り、地域経済の好循環を創出しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・位置情報広告（ジオターゲティング広告）による情報発信 ・トップセールスの実施（9/22 IT系企業誘致説明会、1/20 青森市企業立地セミナー） ・Uターン人材インターンシップ受入促進補助金利用企業数 2件 ・サテライトオフィストライアル補助金利用企業数 3件 ・青森圏域への立地企業数 4件 	9,912	7・1・2	経済部 経済政策課
継続	地元企業の魅力発信事業	<p>若者等の地元就職・定着を促進するため、高校生や大学生などに魅力ある地元企業の情報を発信するとともに、本市の未来を担う小学生に対する地元就職意識の醸成を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業での小学生向け職業体験事業「ジョブキッズあおり2022」への参加 	300	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第1項	あおり製品の販売力の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
商談件数	商談会出展を支援した団体の商談件数		+	H30	31	件	目標値	34	37	40	43	46
							実績値	78	1	58	266	
達成度評価	商談件数は266件となり、目標値を大幅に上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおり製品販売促進事業	本市産農林水産品の域内外への販路を拡大するため、あおり製品販売促進協議会や関係団体と連携しながら、あおり製品キャッチフレーズ「幸たっぷりと青森市」を活用したPRやトップセールスを展開したほか、商談会や展示会等へ出店する事業者等の支援を行いました。 【令和4年度実績】 ・商談会出店を支援した団体の商談件数 266件	13,636	6・1・3	農林水産部 あおり製品支援課
拡充	特産品開発支援事業	本市農林水産物の高付加価値化と農林水産事業者等の所得向上を図るため、市産品を活用した特産品の開発・改良や販路開拓及び販路拡大に意欲がある生産者等を支援しました。 【令和4年度実績】 ○生産者6次産業化支援事業 ・補助件数 2件 101千円 ○ふるさと納税進呈品導入支援事業 ・補助件数 (1年目支援) 2件 842千円 (2年目支援) 3件 464千円	1,535	6・1・3	農林水産部 あおり製品支援課
継続	ナマコの食ブランド化推進事業(連携)	ホタテやナマコをはじめとした圏域の水産物の魅力を全国の消費者へ効果的に発信するため、多人数の集客が見込める首都圏でのイベントに圏域市町村が合同で参加し、圏域の水産物のPRを行いました。 【令和4年度実績】 ・「2022なかの東北応援まつり」(東京都中野区主催)に出店し、圏域市町村の地元水産物等のPRを実施。	456	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業(連携) 【再掲】	東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink赤坂)を運営しました。 【令和4年度実績】 ・来館者数 74,302人 ・取扱品目数 727点 (令和5年3月末時点) ・売上額 35,842千円 ・イベント件数 77件 うち町村関連 10件	48,572	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第2項	農林水産業の経営体質の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
認定新規就農者数◎	農業経営基盤強化促進法に基づき、新たに農業経営に取り組むために作成する「青年等就業計画」を市に提出して認定を受けた者（各年度）		+	H30	10	経営体	目標値	8	8	8	8	8
							実績値	6	9	8	6	
達成度評価	認定新規就農者は6経営体となり、目標値を下回りました。											
B												
担い手への農地集積率	本市の耕地面積に占める担い手への農地利用集積面積（自己所有、借入地、特定農作業受託の合計面積）の割合		+	H29	42.3	%	目標値	45.5	47.1	48.7	50.3	51.9
							実績値	48.6	49.9	50.3	50.6	
達成度評価	担い手への農地集積率は50.6%となり、目標値を上回りました。											
A												
地域振興作物（高収益作物）の作付面積	市内における地域振興作物（高収益作物：「青森市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン」において設定している品目）の作付面積		+	H30	36.5	ha	目標値	38.3	40.1	41.9	43.7	45.5
							実績値	34.5	39.5	39.4	37.3	
達成度評価	地域振興作物（高収益作物）の作付面積は37.3haとなり、目標値を下回りました。											
B												
漁業生産量◎	市内の漁業生産量の合計		+	H29	11,371	t	目標値	14,201	14,205	14,209	14,214	14,219
							実績値	20,458	14,542	15,540	15,231	
達成度評価	漁業生産量は15,231tとなり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スマート農業普及対策事業（連携）	<p>農作業の省力・軽労化を進めるとともに、次世代を担う若手農業者の育成・確保を図るため、スマート農業の普及に努めました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>①青森市スマート農業チャレンジ事業（補助） スマート農業普及のため「青森市スマート農業チャレンジ事業」を実施しました。 ・補助率 1/2（上限2,000千円） ・補助件数 9件 ・補助金額 9,455千円</p> <p>②青森市スマート農業プラットフォーム 青森市スマート農業プラットフォームを創設し、農機具メーカーや農協等の関係機関による情報交換が行える環境を整備しました。</p> <p>③成果報告会 青森市の実証実験の成果や「青森市スマート農業チャレンジ事業」利用者によるスマート農業機械の導入後の状況を成果報告会で発表しました。 ・発表者 9名 ・参加者 52名</p> <p>④青森圏域スマート農業フェア 青森市スマート農業プラットフォーム参加者の協力を得て、スマート農業機械の展示・実演を行う「青森圏域スマート農業フェア」を開催しました。 ・参加者 100名</p>	9,569	6・1・3	農林水産部 農業政策課
新規	八甲田牛ブランド化推進事業	<p>八甲田牛のブランド力を更に向上させるため、繁殖・肥育農家で構成する八甲田牛生産者協会を新設するとともに、関係機関・団体と連携し、八甲田牛の付加価値化や認知度向上のための取組を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>・市営共同牧野への放牧搬送経費の支援（対象数47頭） ・首都圏等へのセールプロモーション ・PRリーフレット制作、配布（肉質成分分析結果も掲載） ・試食勉強会の開催（飲食店、学生など50名参加） ・料理講習会の開催（飲食店、販売業者など42名参加） ・八甲田牛ホームページによる情報発信 等</p>	5,677	6・1・4	農林水産部 農業振興センター

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもり農業所得向上対策事業	野菜の産地が抱える課題の解消と生産振興を図るとともに、高品質の作物生産と高収益作物の更なる生産面積の拡大を促進するため、高収益作物であるトマト・ミニトマトのパイプハウスの導入を支援することにより、農業所得の向上を図りました。	11	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	水田農業高度化推進事業	本市の基幹産業であるコメの生産を安定的に維持して、稲作経営の安定及び持続的な発展を図るため、スマート農業を活用して更なる水稻の生産コストの低減や水稻栽培の省力化に取り組む農業者団体を支援しました。 【令和4年度実績】 ・スマート農業を活用した航空防除面積 1,591ha	3,758	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	農業移住・新規就農サポート事業（連携）	「あおもり就農サポートセンター」において、農業移住・新規就農の促進に向けた就農相談、栽培指導、農業研修等の各種支援を行い、新規就農者の確保・育成を図りました。 また、新規就農希望者の掘り起こしに向けた首都圏での相談会への出展や相談会を開催しました。 【令和4年度実績】 ①あおもり就農サポートセンター ・相談件数 199件 ・巡回指導件数 686回 ②首都圏での移住・就農相談会 ・相談会回数 4回 ・相談及び参加者人数 延べ26名 ③農業体験等 ・受入人数 延べ3名	9,744	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	新規就農総合支援事業	新規就農者の育成・確保、就農意欲の喚起と定着化を図るため、就農初期段階の青年就農者の取組を支援しました。 【令和4年度実績】 ①経営発展支援事業 経営開始初期段階の認定新規就農者に対し設備等の整備を行う経費に対して「経営発展支援事業」を実施しました。 ・補助率 3/4（上限7,500千円） ・補助実績 1件 7,500千円 ②経営開始資金（令和4年度採択者） 経営の不安定な就農初期段階の青年農業者に対し、年間1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。 ・交付実績 2人 1,500千円 ③農業次世代人材投資事業（平成29年度～令和3年度採択者） 経営の不安定な就農初期段階の青年農業者に対し、年間1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。 ・交付実績 35人 44,624千円 ④新規就農定着化支援事業 新規就農者の就農計画の達成に向け、就農初期段階のステップアップに必要な取組経費の一部を支援しました。 ・交付実績 3人 658千円	56,429	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業（就農隊員）	令和3年度から任用している地域おこし協力隊員（就農隊員）1人が引き続き、農業の基礎知識や技術を習得しながらSNS等で情報発信し、市外からの更なる移住・定住促進を図りました。 【令和4年度実績】 ・地域おこし協力隊員（就農隊員）の任用 1人	4,055	6・1・3	農林水産部 農業振興センター

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	農作物鳥獣被害対策事業	ニホンザルなどの鳥獣による農作物被害が増加していることから、鳥獣被害防止特措法に基づき、平成30年3月に策定した「青森市鳥獣被害防止計画」を見直し、被害防止対策に取り組む「青森市鳥獣被害防止対策協議会」を設立するとともに、「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した鳥獣被害防止対策を実施しました。 【令和4年度実績】 ・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 東部 26回 中部 49回 北部 49回 浪岡 32回	3,455	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者への経営管理意向調査や経営管理権集積計画の作成及び令和3年度に作成した計画に基づき森林管理（間伐）を行いました。 【令和4年度実績】 ・意向調査（青森地区：左堰、浪岡地区：本郷） ・集積計画（青森地区：内真部、浪岡地区：本郷） ・森林管理《間伐》（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）	7,153	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	転作推進事業	米の生産調整、転作作物の産地化、担い手農業者の育成を一体的に推進し農業経営の継続を図るため、集団転作に係る活動経費及び水田における市奨励作物の生産経費を支援しました。 【令和4年度実績】 ・転作営農集団育成事業の助成実績 6集団 ・地域振興作物等産地化推進事業の助成実績 22,950a（内訳） トマト：151a、ねぎ：60a、パサラコーン：41a そば：22,476a、たまねぎ：77a、きゅうり：31a ピーマン：26a、小麦：88a	2,617	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	農地利用集積事業	農業従事者の高齢化や後継者不足に対応するとともに、耕作放棄地の発生を抑制するため、農地中間管理機構を通じて農地の貸付けを行った者又は地域に対し協力金を交付し、担い手への農地集積・集約に努めました。	279	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	つくり育てる漁業推進事業	ナマコ・ワカメ種苗の安定生産を進めるとともに、陸奥湾産マボヤの天然採苗の更なる効率化に向けた試験等、新たな魚種の開発を進めながら漁業経営の安定を図りました。 【令和4年度実績】 ・ナマコ種苗生産 生産数量 155,700個 ・ワカメ種苗生産 配布数量 8,000m ・ホヤ種苗生産試験	3,067	6・3・3	農林水産部 水産振興センター

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第3項	農林水産業の生産・流通基盤の維持・強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
ほ場整備の割合	水田面積のうち、ほ場整備を実施済みの面積の割合		+	H29	75.2	%	目標値	79.2	79.2	80.0	80.0	80.0
							実績値	79.6	79.6	80.1	80.4	
達成度評価	ほ場整備の割合は80.4%となり、目標値を上回りました。											
A												
森林整備率	市内の人工林面積のうち、森林経営計画に基づく間伐等の森林整備をした割合		+	H29	6.39	%	目標値	8.94	10.22	11.86	13.23	14.51
							実績値	8.46	9.07	9.96	10.64	
達成度評価	森林整備率は10.64%となり、目標値を下回りました。											
B												
漁港整備率	現在整備中または今後整備が予定されている本市管内漁港の整備された割合		+	H30	0	%	目標値	25	50	75	75	75
							実績値	0	25	50	50	
達成度評価	実施主体である県の漁港漁場整備計画が変更となり、整備時期が延伸されたことにより、漁港整備率は50%となりました。											
C												
卸売市場年間取扱高	卸売市場で取扱う水産物、青果、花きの年間取扱金額		+	H29	38,289	百万円	目標値	38,289	38,289	38,289	38,289	38,289
							実績値	32,411	31,475	30,638	31,425	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、卸売市場年間取扱金額は31,425百万円となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ため池整備事業	大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池の取水施設の整備を行いました。 【令和4年度実績】 ・大堤（浪岡地区）ため池整備 取水施設工一式	9,332	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	ほ場等整備推進事業	ほ場の大区画化や農業用道路、農業用水利施設等の整備を図りながら、効率的な営農環境の確保と生産性の向上を図りました。 【令和4年度実績】 ・銀地区基盤整備（整備へ向けた計画策定等） ・後瀧川頭首工機能保全（洪水吐ゲート修繕等） ・野木地区農地改善（土層改良等） ・幸畑地区、三本木・滝沢地区ほ場整備（農道整備、用排水施設整備ほか）等	35,842	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	県営野沢地区畑地帯総合整備事業	りんご等果樹園地内の農道・営農用水等を整備し、生産性の向上、農作業の効率化、流通体制の強化等を行いました。 【令和4年度実績】 ・県営野沢3期地区畑地帯総合整備事業 測量設計業務	44,374	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	農業基盤改良事業（道路・水路・側溝）	農地・農業用施設の保全を図るために、農業用水路や施設の整備・改修・修繕などを行いました。 【令和4年度実績】 ・工事 6箇所、修繕 11箇所	27,621	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	森林造林事業	環境保全及び林業振興の推進を図るため、市有地・国有地・財産区有地を利用して国・各部分林組合・財産区等と連携し、森林の造林・保育などの森林整備を行いました。 【令和4年度実績】 ・市有林整備面積 20.08ha ・分収林整備面積 6.79ha	19,706	6・2・3	農林水産部 農地林務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	漁港整備事業	耐震対津波機能強化工事、漁港内車止め工事等を実施し、漁港の利便性・安全性を確保しながら、水産業の生産・流通基盤の維持・強化を行いました。 【令和4年度整備漁港】 ・後潟漁港、奥内漁港(奥内地区)、久栗坂漁港	19,557	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	市場運営管理事業	卸売市場としての機能を維持し、消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、中央卸売市場と地方卸売市場の管理運営及び施設の維持管理を行いました。 【令和4年度実績】 ・水産物部取扱高 18,888,774千円 ・青果部取扱高 11,759,598千円 ・花き部取扱高 776,769千円	286,021	市場 1・1・1	農林水産部 中央卸売市場 管理課

基本政策	第1章	しごと創り
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進
施策	第1項	広域観光の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
観光入込客数(延べ人数)	本市を訪れた観光客数	+	H29 6,040 千人	目標値	6,094	6,121	6,148	6,175	6,202
				実績値	6,020	3,672	3,643	4,633	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客数(延べ人数)は4,633千人となり、目標値を下回りました。								
B									
主要宿泊施設宿泊者数(延べ人数)◎	市内の主要宿泊施設における宿泊者数	+	H30 1,115,350 人泊	目標値	1,118,924	1,122,498	1,126,072	1,129,646	1,133,220
				実績値	1,153,178	682,816	739,294	986,555	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設宿泊者数(延べ人数)は986,555人泊となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市観光振興対策事業	本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信などに官民一体で取り組みました。 【令和4年度実績】 ・首都圏でのプロモーションの実施 ・「青森ねぶた祭」や「小牧野遺跡」・「三内丸山遺跡」をリアルに体験できるVR動画を制作、市公式チャンネルに投稿 ・教育旅行マイクロツーリズムの促進 ・八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行	10,584	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課
拡充	広域観光推進事業	本市の拠点機能を生かした滞在型観光を推進するため、関係自治体等と連携し、観光ルートの構築や商品造成のほか、注目が高まっている近場観光も含めた国内誘客の充実に取り組みました。 【令和4年度実績】 「東北絆まつり」でつながった東北6市が連携し、WEBサイトによる情報発信、スタンプラリーの実施、首都圏での観光プロモーション及び夏祭り体験プログラムを含んだ旅行商品造成を実施しました。 ・東北6市延べ宿泊者数 12,491千人泊 ・東北6市夏祭り入込数 5,454千人 ・観光物産プロモーション実施回数 2回 ・デジタルスタンプラリー参加者数 2,279人	10,239	7・1・3	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	外国人観光客誘客促進事業	外国人観光客の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信について、需要回復を見据え、段階的に取り組みました。 【令和4年度実績】 ・本市への宿泊者が多い台湾をターゲットに、SNSを活用した情報発信を実施	2,186	7・1・3	経済部 交流推進課
新規	宿泊施設支援緊急対策事業【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限300万円、下限50万円 (施設の床面積100㎡当たり3万円) 【令和4年度実績】 ・助成宿泊施設数 37施設 ・助成金額 50,040千円	50,064	7・1・2	経済部 交流推進課
継続	青森港国際化推進事業	県などの関係機関と連携し、船社等へのポートセールスの実施をはじめ、青森港の活性化に向けた物流促進やクルーズ船寄港時の催事等を実施しました。 【令和4年度実績】 ・国内ポートセールスの実施 ・北米アドバイザーの設置 ・海外クルーズ船社キーパーソン招請事業の実施 ・青森港国際化物流調査事業の実施	1,861	8・3・1	経済部 交流推進課
継続	青森空港振興・国際化事業	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。 【令和4年度実績】 ○国内線の利用促進 ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 ・国際線維持に係る経費等の一部を支援	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	MICE誘致・開催支援事業	県外からのコンベンション、ミーティング、インセンティブツアー（報奨旅行）等のMICE誘致を通じて誘客促進を図りました。 [補助要件] ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数が10人以上 等 [補助金額] ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数×2,000円（ただし上限200,000円） 【令和4年度実績】 ・国際観光振興機構（JNTO）への負担金の支出 ・補助件数 2件	688	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森ねぶた派遣事業	青森ねぶたを活用した交流を通じて青森の魅力を発信し、北海道新幹線延伸等に伴う本市への観光誘客促進を図りました。 【令和4年度実績】 ・東北絆まつり2022秋田（令和4年5月28日、29日） ・弘前ねぶた300年祭（令和4年8月27日、28日） ・あおもり10市大祭典in三沢（令和4年9月24日、25日） ・なかの東北応援まつり（令和4年10月29日、30日） ・ふるさと祭り東京2023（令和5年1月18日～22日）	12,452	7・1・3	経済部 観光課
新規	東北絆まつり青森開催事業	東北絆まつり2023青森の開催に向け、事業計画を策定しました。	13,431	7・1・3	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進										
施策	第2項	観光資源の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
冬季観光入込客数（延べ人数）	冬季（1-3月、11,12月）に本市を訪れた観光客数		+	H29	1,733	千人	目標値	1,783	1,808	1,833	1,858	1,883
	実績値	1,816					1,542	1,371	1,190			
達成度評価	C											
新型コロナウイルス感染症の影響により、冬季観光入込客数（延べ人数）は1,190千人となり、目標値を下回りました。												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	八甲田地区観光商品造成支援事業	外国人観光客の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信について、需要回復を見据え、段階的に取り組みました。 【令和4年度実績】 ・北秋田市、山形市と連携し、日本三大樹氷観賞地を周遊する旅行商品を造成・販売 ・海外の旅行エージェントを招請し、FAMツアーを実施	1,429	7・1・4	経済部 観光課
新規	道の駅ユーサ浅虫改修事業	道の駅としての休憩機能や情報発信機能のほか、本市の観光及び地域振興を図るため、指定管理者による施設の適正な運営を行うとともに、更なる利用促進や設備の老朽化に対応するため、7月にリニューアルし、物販コーナーの改修やキッズコーナーの設置等を行い、浅虫地域の拠点として、市民や観光客の方々にとってより魅力ある道の駅となるよう取り組みました。 【令和4年度実績】 ・物販コーナーのリニューアル 商品の陳列場所の見直しによる利用者の利便性向上のほか、ジェラートや利用者から要望のあったサンドイッチ等の新規取扱い ・キッズコーナーの設置（236㎡） 滑り台・ボールプール等の遊具や授乳室用ベッドの設置 ・正面広場のリニューアル 本館とゆーさ市場を結ぶ動線サインの整備や、くつろぎスペースとして屋外用テーブル・イスの設置	33,304	7・1・4	経済部 観光課
継続	青森市観光振興対策事業【再掲】	本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信などに官民一体で取り組みました。 【令和4年度実績】 ・首都圏でのプロモーションの実施 ・「青森ねぶた祭」や「小牧野遺跡」・「三内丸山遺跡」をリアルに体験できるVR動画を制作、市公式チャンネルに投稿 ・教育旅行マイクロツーリズムの促進 ・八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行	10,584	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課
継続	冬季観光イベント開催事業	冬季観光を推進し、更なる交流人口の増加と地域振興を図るイベント「雪だ！灯りだ！芸術だ！あおり冬のワンダーランド」に官民一体で取り組みました。 【令和4年度実績】 ・あおり灯りと紙のページェント 令和4年12月9日～令和5年2月12日 ・あおり雪灯りまつり 令和5年2月3日～2月5日 ・青森冬まつり 令和5年2月11日～2月12日 ・ザ・もつけ祭り&冬花火 令和5年2月11日 ・あおり冬のワンダーランドフォトコンテスト 令和4年12月9日～令和5年2月12日	5,676	7・1・3	経済部 観光課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	自然公園観光地施設管理事業	八甲田や浅虫地区などにおける自然公園等の観光地の利便性・快適性向上及び自然環境保全につながる適正な利用を図るため、刈払いや除雪、公衆便所の清掃などの管理業務を行いました。 【令和4年度実績】 ・自然遊歩道、園地刈払等管理 7箇所 ・浄化槽清掃及び保守点検 3箇所 ・公衆便所清掃及び維持管理 7箇所	11,706	7・1・4	経済部 観光課
継続	文化観光交流施設運営管理事業	青森市が世界に誇る「ねぶた」を核として、市民や観光客、ねぶた関係者の交流により本市の文化・観光の振興を図るため、青森市文化観光交流施設「ねぶたの家ワ・ラッセ」の運営管理を行いました。 【令和4年度実績】 ・入場者数（ねぶたミュージアム） 240,998人 ・主な事業 囃子講習会 修学旅行・校外学習向け体験学習 ねぶた師による面づくり教室 全国小・中学生ねぶた下絵コンクール 若手ねぶた制作者のミニねぶた・中型ねぶたの展示など	14,237	7・1・4	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り									
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進									
施策	第3項	受入態勢の強化									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
外国人観光客滞在者数（延べ人数）	昼間（10時から18時）に本市に滞在した外国人観光客数	+	H29	125,168	人	目標値	177,251	210,929	210,929	210,929	210,929
						実績値	196,274	50,800	5,361	未確定	
達成度評価	実績値は未確定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人観光客滞在者数（延べ人数）は、目標値を下回ることが見込まれます。										
主要宿泊施設外国人宿泊者数（延べ人数）◎	市内の主要宿泊施設における外国人宿泊者数	+	H30	86,833	人泊	目標値	98,997	111,161	123,325	135,489	147,653
						実績値	102,816	25,459	1,947	11,913	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設外国人宿泊者数（延べ人数）は11,913人泊となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	地域活性化起業人制度活用事業	地域活性化起業人制度（総務省・企業人材派遣制度）を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進しました。 【令和4年度実績】 ・地域活性化起業人 1人配置	5,600	2・1・1	総務部 人事課
継続	公共交通円滑化促進事業	新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。 【令和4年度実績】 ・通年運行 1日9便 ※4/28～5/8、7/22～8/21の間は1日19便運行	8,016	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	観光情報コンテンツ管理運営事業	国内外から本市を訪れる観光客の満足度・利便性の向上を図るため、観光ナビゲーションアプリ、MICEホームページや、フリーWi-Fiの運用を行いました。	4,106	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	観光ガイド育成・運営事業	市内の風景や歴史、食を楽しみながら街なかを散策する「あおり街てく」の運営と、おもてなし役として散策コースを案内する市民ボランティアによる観光ガイドの育成を行いました。 【令和4年度実績】 ・ボランティアガイド登録者数 21人 ・ガイド利用者数 438人	6,488	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業	青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。	3,079	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第2章	ひと創り												
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実												
施策	第1項	切れ目のない子育て支援												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5			
産婦の訪問指導実施率	保健師等による産婦への訪問指導を実施した割合		+	H29	88.9	%	目標値	96.3	100	100	100	100		
							実績値	90.5	91.2	90.2	94.6			
達成度評価	産婦の訪問指導実施率は94.6%となり、目標値を下回りました。													
B														
乳幼児健康診査の受診率	4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を受診した子どもの割合		+	H29	97.9	%	目標値	99	100	100	100	100		
							実績値	98.8	99.5	97.2	98.9			
達成度評価	乳幼児健康診査の受診率は98.9%となり、目標値を下回りました。													
B														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	不育症検査費用助成事業	不育症のかたの経済的な負担の軽減を図るため、現在、研究段階にある不育症検査のうち、先進医療として実施されるものを対象に、不育症検査に要する費用の一部助成に取り組みました。	3	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	妊婦健康診査事業	安心して妊娠・出産ができるよう、公費負担による妊婦健康診査を実施し、母体の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図りました。 令和4年度からは、基本的な妊婦健康診査及び超音波検査等に加え、新たに流早産危険因子である妊婦の細菌性陰症を発見するための検査を実施しました。 【令和4年度実績】 ・延べ受診件数 16,492件	157,868	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	産後ケア（デイサービス・訪問）事業	産後1年未満の母親が安心して育児をし、子どもが健やかに成長できるよう、市内ホテル（デイサービス）や母子の自宅（訪問）において、育児相談や乳房ケアを含む授乳指導、子どもの発達の確認、沐浴、オムツ交換の指導など、母子への心身のケアや育児等の支援を実施しました。 【令和4年度実績】 ・デイサービス型10件、訪問型31件、合計41件	681	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
拡充	ひとり親家庭等就業自立支援事業	ひとり親の就業を促進するため、各種相談の実施や資格取得促進のための給付金の支給等を行いました。 経済的自立に有効な専門的資格を取得する場合に支給する「高等職業訓練促進給付金」の対象資格を、これまでの看護師に加え、以下を追加しました。 ・准看護師、保育士などの国家資格等 ・6月以上の訓練を通常必要とするデジタル分野等の民間資格 【令和4年度実績】 ・高等職業訓練促進給付金支給件数・支給額 7件 8,944,500円 (うち拡充分 4件 4,814,500円)	14,018	3・2・3	福祉部 子育て支援課
継続	こども食育レッスン1・2・3事業	子どもたちの健康的な食習慣づくりを推進するため、平成30年度から5か年計画で市内の全保育園・認定こども園・幼稚園の年長児と保護者を対象とした食生活改善推進員による食育レッスンを行ったほか、いつでもどこでも食育レッスンを視聴できるよう、食育動画を作成し、YouTubeにて配信しました。また、4歳児を対象に、むし歯予防と食育の啓発チラシの配付や、子育て健康相談時に離乳食からはじめる食育・レシピを配付しました。 【令和4年度実績】 ・食育レッスン実施園 38園	2,016	4・1・7	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小学生のための食育チャレンジ・プログラム事業	生涯にわたって健康を維持し、健康寿命の延伸を図るため、発達段階に応じて、授業における意識化、給食や運動による行動化、家庭での習慣化に取り組み、学童期からの望ましい生活習慣定着を目指し、平成30年度から5年間にわたり、市立小学校全42校において実施しました。 【令和4年度実績】 ・12校	1,198	10・6・3	教育委員会事務局 学務課
継続	産前・産後の心と体のケア事業	助産師や管理栄養士が、妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談に応じ、妊産婦等の産前・産後の心や体の変化、妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みの軽減を図りました。 【令和4年度実績】 ・電話50件、来所101件、訪問7件、合計158件	8,752	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ
継続	乳幼児健康診査事業（4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児）	4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児の健やかな成長を支え、心身の発育・発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士などによる健康診査を実施しました。 【令和4年度実績】 ・乳幼児健康診査 受診率 98.9%	29,771	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ
継続	私立保育所等運営事業	私立保育所、認定こども園、幼稚園等に対し、入所児童の教育・保育の提供に必要な運営経費を支給しました。 また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートし、次の子どもたちの保育料が無償となりました。 ・3歳から5歳までの全ての子ども ・0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子ども ・認可外保育所の子ども保育料は、3歳から5歳は月額3.7万円、住民税非課税世帯の0歳から2歳は月額4.2万円を上限として無償化 【令和4年度実績】 ・保育所等入所児童数（年間延べ人数） 保育所（50箇所） 39,614人 認定こども園（49箇所） 1号認定子ども 11,726人 2.3号認定子ども 40,042人 新制度に移行した幼稚園（12箇所） 5,361人 小規模保育事業所（8箇所） 1,357人 事業所内保育事業所（1箇所） 83人 合計（120箇所） 98,183人 ※青森市民で他市町村の保育所等に入所している児童を含む。ただし、他市町村からの入所児童を除く。 ・民間託児施設（認可外保育施設）保育料助成人数 2人	10,600,355	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	一時預かり事業（連携）	乳幼児期の教育・保育を充実させるため、一時預かり事業を実施する保育所等及び幼稚園在園児を対象に行う幼稚園型一時預かり事業を実施する幼稚園等へ補助金を交付しました。 また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。 【令和4年度実績】 ・実施箇所数：53箇所 [一般型] 52箇所 [幼稚園型] ・延べ利用児童数：3,225人 [一般型] 78,284人 [幼稚園型] ※うち圏域内町村児童数1人（平内町1人）	104,198	3・2・2	福祉部 子育て支援課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	病児一時保育事業 (連携)	保護者が就労している等の理由により、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合において一時的に保育する病児一時保育所の運営を委託により実施しました。 同一月内の2回目以降の診療情報提供書作成費用を助成しました。 また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。 【令和4年度実績】 ・実施箇所数：4箇所 ・延べ利用児童数：629人 ・補助件数：23件	39,767	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	児童福祉施設整備 費補助金交付事務	児童福祉施設（保育所等）の増改築等により教育・保育環境の向上に取り組む施設に対して補助金を交付し、乳幼児期の教育・保育の充実を図りました。 【令和4年度実績】 ・しらゆり保育園（令和3年度から繰越） ・青森幼稚園	329,167	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	妊産婦・新生児訪問 指導事業	核家族化の進行や地域内のつながりの希薄化などにより、家庭や地域での子育て機能が低下している中で、妊産婦の妊娠・出産・育児に関する不安の軽減や、新生児の健全な成長・発達を支援するため、保健師等による訪問指導を行いました。 【令和4年度実績】 ・新生児訪問指導の訪問指導率 95.9%	3,866	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	子育て世帯生活支 援特別給付金	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、国の施策に基づき、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等の支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。 【支給対象】 《ひとり親世帯分》 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等の受給により、児童扶養手当が不支給となっている者 ③家計が急変し、収入が児童扶養手当受給者と同等の者 《ひとり親世帯以外分》 ①令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ②①以外の18歳未満の児童（障がい児については20歳未満）の養育者で、以下のいずれかに該当する者 ・令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ・家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税者と同等の者 【支給額】 児童1人当たり5万円 【令和4年度実績】 《ひとり親世帯分》 ・支給対象件数 2,776件 ・支給対象児童数 4,031人 ・給付額 201,550千円 《ひとり親世帯以外分》 ・支給対象件数 1,438件 ・支給対象児童数 2,551人 ・給付額 127,550千円	342,896	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	学校給食費（小・ 中学校）	保護者負担の軽減に向け、令和4年10月1日から市立小・中学校の児童生徒に提供する学校給食の無償化を実施し、子育て支援の充実を図りました。 【保護者負担軽減額】 ・小学校：314,612千円 ・中学校：196,155千円	負担軽減額 510,767	歳入 22・5・6	教育委員会事務 局 学校給食課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	子育て世帯臨時特別給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、県の施策に基づき、給食費や食料費等の物価高騰に直面する子育て世帯の生活支援を目的として、0歳から18歳までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別給付金を支給しました。</p> <p>【支給対象】 以下のいずれかに該当する児童手当所得制限限度額未満の者 ①青森市に住所があり、令和4年9月分の児童手当を受給している者 ②令和4年9月1日～9月30日に生まれた新生児の父母等で、令和4年9月30日時点で青森市に住所があり、令和4年10月分の児童手当の受給手続を済ませた者 ③令和4年9月中に県外から転入し、令和4年9月30日時点で青森市に住所があり、令和4年10月分の児童手当の受給手続を済ませた者 ④令和4年9月30日時点で青森市に住所があり、高校生等（平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれ）の児童を養育する者</p> <p>【支給額】 児童1人当たり2.5万円</p> <p>【令和4年度実績】 ・支給対象件数 20,906件 ・支給対象児童数 34,426人 ・給付額 860,650千円</p>	882,161	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	出産・子育て応援給付金事業	<p>すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につながる伴走型相談支援と、妊娠時、出産後に給付金を支給する経済的支援とを一体として実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ○出産応援給付金（妊娠時） ・給付件数（妊婦数） 2,089人 ○子育て応援給付金（出産後） ・給付件数（児童数） 1,237人</p>	171,833	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実
施策	第2項	子ども支援の充実

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率 ◎	放課後児童会、放課後子ども教室、児童館などの利用を希望する児童を受け入れた割合	+	H29 100 %	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
達成度評価	子どもの活動拠点の利用を希望する児童を、目標値どおり100%受け入れることができました。								
A									
青森市子ども会議委員の意見表明機会の回数	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数	+	H29 3 回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	3	3	5	8	
達成度評価	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数は8回となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	主要事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	保育所等における感染拡大防止対策推進事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保育所等が購入するマスクや消毒液等の感染症防止用の保健衛生用品購入費や、職員が従事した感染症対策業務に係る職員手当等の経費を補助しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・認可保育所…48園 ・保育所型認定こども園…2園 ・幼保連携型認定こども園…31園 ・地域型保育事業所…8園 ・認可外保育施設…10園</p>	49,536	3・2・2	福祉部 子育て支援課

(単位：千円)

区分	主要事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	子ども・家庭総合相談支援事業	<p>子どもを安心して産み育て、すべての子どもが健やかに成長できるよう、ソーシャルワークを中心とした機能を担う子ども・家庭総合支援拠点として、関係機関と連携して支援しました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士、社会福祉士、保育士等の専門職による相談支援 要支援児童及び要保護児童等への支援、関係機関との連絡調整等 要保護児童対策地域協議会の運営 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待相談件数 72件 個別ケース検討会議 40回 	3,490	3・2・1	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ
継続	つどいの広場運営事業	<p>子育て中の保護者の孤立や子育ての不安等の軽減を図るため、つどいの広場「さんぼぼ」において、親子交流の場の提供や子育て相談、子育て情報の提供等を行いました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て親子の交流の場の提供 子育てに関する相談、情報の提供、講座等 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 10,634人 	5,629	3・2・5	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ
継続	放課後児童対策事業	<p>保護者が就労等により日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後に小学校の余剰教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開設箇所 51箇所 (青森地区48箇所、浪岡地区3箇所) 運営委託 2箇所 (沖館、大野第二) 開設時間 平日 : 下校時～18:30 学校休業日 : 8:00～18:30 土曜日 : 8:00～18:00 負担金 : 月3,200円 入会児童数 : 2,907人 ※令和5年3月現在 	553,204	3・1・4	福祉部 子育て支援課
継続	青森市子ども会議運営事業	<p>まちづくりをはじめ、市政などについて子どもが意見を表明し、自ら実践・参加する場として、小学校5年生から高等学校3年生までの子ども30人程度で構成する「青森市子ども会議」を設置し、運営しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森市子ども会議委員数 26人 年間活動回数 25回 	127	3・2・1	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第1項	教育環境の整備

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
学校環境の整備（トイレの洋式化率）	市内公立小・中学校施設における洋便器の割合	+	H29 26.2 %	目標値	39.0	41.0	48.0	49.0	50.0
				実績値	44.3	45.6	58.0	58.4	
達成度評価	学校環境の整備（トイレの洋式化率）は58.4%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	GIGAスクール推進事業	<p>Society 5.0 時代に生きる子供たちの未来を見据え、高速大容量の通信ネットワーク等を整備する「GIGAスクール構想」の実現に取り組みました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>小学校2年生の児童にchromebookを配備するとともに、小学校1年生には既存の2in1パソコンを配備した結果、小・中学校のすべての児童生徒への端末の配備が完了しました。</p>	48,920	10・1・2	教育委員会事務局 総務課
継続	情報処理機器整備事業		144,743	10・1・2	教育委員会事務局 総務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小・中学校改築事業	学校施設の老朽化に対応する改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し、教育環境の向上を図りました。 【令和4年度実績】 ・造道小学校 改築に向けて基本設計を行いました。 ・筒井小学校 校舎等の改築工事（3か年の2年目）を行いました。 ・西中学校 屋内運動場改築工事（2か年の1年目）を行いました。	1,720,502	10・2・3 10・3・3	教育委員会事務局 総務課
継続	小・中学校大規模改修事業	老朽化した学校施設の改修等を行い、安全・安心な施設環境を確保するとともに、エレベーターを設置するなど教育環境の改善を図りました。 【令和4年度実績】 ・沖館小学校校舎の暖房設備改修工事を行いました。 ・西中学校にエレベーターを設置しました。	97,437	10・2・1 10・3・1	教育委員会事務局 総務課
継続	小・中学校施設整備事業	市内小中学校の普通教室等で新たに必要となったエアコンを設置しました。 ・野内小学校、横内小学校の地下タンク改修工事を行いました。 ・浪岡中学校校舎屋上防水改修工事の設計を行いました。	21,227	10・2・1 10・3・1	教育委員会事務局 総務課
新規	学校教育活動継続支援事業（小・中学校）	学校教育活動の着実な継続のため、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入に係る経費を支援しました。 【令和4年度実績】 ○市内全小・中学校における感染症対策支援額 ・小学校（42校） 48,731千円 ・中学校（19校） 22,840千円	71,571	10・2・1 10・3・1	教育委員会事務局 総務課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第2項	教育活動の充実

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
学習指導への評価◎	市内公立小・中学校の児童生徒に対するアンケートの「学習指導」に関する項目について、「理解している」「概ね理解している」と回答した割合	+	H29 91.1 %	目標値	91.1	91.1	91.1	91.1	91.1
				実績値	90.8	91.6	90.8	90.6	
達成度評価	学習指導への評価は90.6%となり、目標値を下回りました。								
B									
保護者・地域住民との連携への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「保護者・地域住民との連携」に関する項目について、「連携している」「概ね連携している」と回答した割合	+	H29 92.5 %	目標値	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5
				実績値	93.7	93.5	92.7	92.3	
達成度評価	保護者・地域住民との連携への評価は92.3%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」制度を導入し、地域の力を学校運営に生かすことにより、学校が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを構築し、地域とともにある次世代の学校づくりの実現を図りました。 【令和4年度実績】 ・実施校 8中学校区の小・中学校 計27校	1,094	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域学校協働活動推進事業	<p>学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、また、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へ更に発展させるため、地域学校協働本部を設置し、地域住民が学校支援ボランティアとして教育活動の支援等を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施校 19本部61校（全ての小・中学校） ・活動内容 学習支援、部活動指導、環境整備、登下校安全指導、学校行事支援等 ・ボランティア登録者数 2,456人 ・活動参加者数（延べ） 33,877人 ・活動日数（延べ） 7,488日 	4,098	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	外国語指導助手（ALT）活用事業	<p>英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）を小・中学校に派遣し、授業等において、本国文化の紹介や、英語の発音、表現方法等についての指導補助を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTの人数 17人 ・小・中学校における外国語指導助手を活用した授業時間 8,542時間 	85,311	10・1・2	教育委員会事務局 指導課
継続	スイミング支援事業	<p>プール未設置校やプールが使用できなくなった学校の児童が水泳授業を受けるため、交通費やプールの使用料を負担します。また、水難事故防止の観点から、小学校において着衣泳の授業を実施できるようプールが使用できない小学校に交通費を負担しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水泳授業実施校 小学校31校 着衣泳実施校 小学校20校 	3,569	10・6・1	教育委員会事務局 指導課
継続	小中一貫及び小・中連携教育課程研究開発事業	<p>研究指定校を4エリア12校指定し、新学習指導要領が目指す「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」を育成することを目的とした3年間の実践研究を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>4中学校区（佃、横内、古川、新城）において、研究成果の公開発表会を開催しました。</p>	452	10・1・2	教育委員会事務局 指導課
新規	学校安全総合支援事業	<p>地震や豪雨等による自然災害が頻発している現況のもと、津波または洪水被害が予想される中学校区において、自助・公助・共助の意識の醸成と実践的・実効的な防災教育を推進するため、地域住民と連携し、かつ、避難者の多様性に配慮した避難所運営訓練を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>3中学校区（荒川、東、北）において、避難所運営訓練を行いました。</p>	1,508	10・1・1	教育委員会事務局 指導課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第3項	教育支援の充実

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
いじめ防止対策への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「いじめ防止対策」に関する項目について、「対応している」「概ね対応している」と回答した割合	+	H29 88.4 %	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
				実績値	89.9	91.0	90.3	89.9	
達成度評価	いじめ防止対策への評価は89.9%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	特別支援教育支援員配置事業	<p>特別支援教育支援員の配置基準を見直し、青森市立小・中学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする普通学級の児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を適切に受けられるようにしました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置校及び配置人数 小学校 36校、46人 中学校 4校、4人 	33,291	10・1・1	教育委員会事務局 学務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市いじめ防止対策総合推進事業	いじめ防止啓発ポスター、相談カードを作成し、全小・中学校に配布するとともに、いじめに係る研修会及び勉強会を開催しました。 【令和4年度実績】 ・教職員と保護者による研修会の実施（全61校） ・いじめ防止対策審議会の開催 ・いじめ防止対策研修講座ⅠⅡⅢの開催 ・長期休業明けの子どもたちの心身の健康観察調査と助言 ・ネットいじめ防止や情報モラルに関する出前講座の実施	532	3・1・4	教育委員会事務局 指導課
継続	小・中学校安全・安心対策事業（連携）	子どもたちが利用している、パソコンやタブレット、スマートフォンを介したSNSへの悪質な書き込み、個人への誹謗中傷などのいじめに繋がるような書き込みを検索することにより、その利用実態を把握し、インターネット上の書き込み等を監視することにより、子どもたちが被害者や加害者にならないよう未然防止に取り組みました。 【令和4年度実績】 ・学校に情報提供した件数 328件	3,235	3・1・4	教育委員会事務局 指導課
継続	学びの継続のための修学支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に修学が困難となった高校生に対して、臨時特例的な措置として給付型の修学支援金を支給し、学校への進学や修学を断念することのないよう「学びの継続」を支援しました。 【令和4年度実績】 ・支給対象者数 高校生 1人	192	10・1・1	教育委員会事務局 学務課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第4項	社会教育の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数	各年度における市民図書館、青森地区市民センター、浪岡地区公民館、細野山の家の利用者の合計を本市の人口で除した数	+	H29 4.9 回	目標値	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
				実績値	4.8	3.0	3.1	3.7	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数は3.7回となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	図書館運営管理事業（連携）	図書館の利用者に快適な環境を提供するため、図書の貸出やレファレンスサービス等の窓口等業務及び施設の運営管理を行いました。 【令和4年度実績】 ・年間入館者数 407,204人	122,518	10・5・3	教育委員会事務局 市民図書館
継続	生涯学習支援事業	高齢化の進行、人口の減少、女性の社会進出などの社会情勢が変化していく中、市民が生涯にわたる学びを通じて、自己実現する力や生き抜く力、地域の課題解決を主体的に担っていく力を身につける必要があることから、青森市中央市民センターをはじめとする市内各地区にある11市民センターを地域づくりの活動拠点・学習拠点施設として市民の生涯の各段階を通じた自主的な学習活動を支援するため、誰もが学習・活動・発表できる場や情報を提供しました。 【令和4年度実績】 ・市民センターで開催する教育活動の参加者数 25,112人	7,190	10・5・2	教育委員会事務局 中央市民センター

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第1項	スポーツ人口の拡大										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ施設利用者数◎	市の体育施設利用者数		+	H29	877,729	人	目標値	973,560	973,760	973,960	974,160	974,360
							実績値	861,845	527,391	513,142	668,115	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ施設利用者数は668,115人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ振興施設運営管理事業	<p>市民のスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ振興施設を適切に管理運営するとともに、各施設を活用したスポーツ教室等を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>○指定管理者 スポーツネット青森</p> <p>○利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森市民体育館 106,573人 ・青森市民室内プール 41,997人 ・青森市宮野球場 49,400人 ・青森市宮庭球場 635人 ・青森市スポーツ会館 137,767人 ・青森市屋内グラウンド 134,895人 ・青森市スポーツ広場 110,792人 <p>○スポーツ教室等参加者数 17,203人</p>	355,926	10・6・2	経済部 地域スポーツ課
継続	浪岡体育館運営管理事業	<p>浪岡体育館の適切な運営管理を通じて市民誰もがスポーツに親しめる環境づくりに取り組みました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>○指定管理者 浪岡青い森スポーツ協議会</p> <p>○利用者数 60,099人</p> <p>○スポーツ教室等参加者数 302人</p>	17,263	10・6・2	浪岡振興部 地域づくり振興課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第2項	スポーツによる地域活性化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）	市内で開催された東北大会以上のスポーツ大会の数		+	H29	26	大会	目標値	26	27	28	30	32
							実績値	65	11	12	29	
達成度評価	市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）は29件となり、目標値を下回りました。											
B												
市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数◎	地域のプロスポーツクラブ等である青森ワッツ、ラインメール青森FCの市内で開催された試合の観客数		+	H29	31,061	人	目標値	27,000	29,000	31,000	33,000	33,000
							実績値	12,557	13,392	10,044	22,028	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数は22,028人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スポーツコミッション青森推進事業	<p>本市のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進をはじめ、各種スポーツ大会等の開催支援や合宿・スポーツイベントの誘致等を官民一体で取り組むことにより、スポーツを通じた交流促進等による地域活性化を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】 ○大会開催・合宿誘致 スポーツ大会と観光資源が融合した新たなスポーツツーリズムを推進するため、青森山田高等学校をはじめとする全国の中学・高校世代のトップチームが参加するサッカー大会の開催を支援しました。</p> <p>[名称] 第1回青森ユースサッカーフェスティバル</p> <p>[日時] ・U-15大会 令和4年7月26日～29日 ・U-18大会 令和4年8月12日～15日</p> <p>[会場] ・大進建設スポーツ広場 ・みちぎんドリームスタジアムグラウンド 等</p> <p>[参加チーム] ・U-15大会 16チーム ・U-18大会 16チーム</p> <p>[宿泊先] 浅虫温泉を中心に市内の宿泊施設</p> <p>○ダンスを生かしたスポーツ振興 2024年パリ五輪に採用される等、注目が高まっているダンスについて、全国で活躍するダンス指導者等と連携し、子ども達に対して中学校教育課程の必修科目となっているダンスの普及とスキルアップを図りました。 ・小中学校でのダンスワークショップ ・教員への指導者講習会 ・ダンスを生かしたひと創りセミナー ・小学生を対象としたダンス×デイキャンプ（新規） ・オリジナルダンス制作（新規）</p>	13,942	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	あおもり桜マラソン開催事業	<p>本市のスポーツ人口の拡大や、市民の体力向上及び健康増進につなげるとともに、マラソンを通じた交流促進による地域活性化を図るため、「2022あおもり桜マラソン」を開催しました。</p> <p>大会の開催に当たっては、参加者を県内在住者に限定するほか、ランナーを複数のグループに分けて、時間差でスタートさせるウェーブスタートの実施など、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】 [日時] 令和4年4月17日 [会場] スタート会場…野木和公園 フィニッシュ会場…青い海公園 [参加者] 1,148人</p>	19,499	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

(単位：千円)

区分	主要事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	第80回国民スポーツ大会開催準備事務	令和8年の第80回国民スポーツ大会において、本市で開催が予定されている14競技が円滑に運営されるよう、関係競技団体及び県と連携し準備を行いました。 【令和4年度実績】 ・第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会専門委員会（総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通）を開催 ・第80回国民スポーツ大会に係る各種基本計画を策定（広報基本計画、市民運動基本計画、競技運営基本計画、施設整備基本計画、宿泊基本計画、医事・衛生基本計画、輸送・交通基本計画、消防防災・警備基本計画）	2,303	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	青森市アリーナプロジェクト推進事業	市民の健康づくりとスポーツ振興、交流人口の拡大及び防災を目的とする拠点として青森操車場跡地に青森市総合体育館及び青い森セントラルパークの整備を実施しました。	1,768,343	10・6・2	経済部 地域スポーツ課 都市整備部 公園河川課
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業	「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。 【令和4年度実績】 ○東西用地に係る整備を実施 ・多目的に利用できる広場や緑地の整備 ・既存道路の拡幅 など	252,792	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課

基本政策	第2章	ひと創り								
政策	第3節	スポーツの推進								
施策	第3項	競技力の向上								
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）	個人競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞者数	+	H30	109人	目標値	111	113	115	117	119
					実績値	75	44	67	92	
達成度評価	スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）は92人となり、目標値を下回りました。									
B										
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）	団体競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞団体数	+	H30	18団体	目標値	19	21	23	25	27
					実績値	17	14	18	24	
達成度評価	スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）は24団体となり、目標値を下回りました。									
B										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	部活動指導員配置事業	競技力の強化及び地域活力の維持・継続を図るため、世界大会や全国大会への出場など優れた成績を残している生徒を輩出している指導実績のある外部指導者を部活動指導員として中学校に配置しました。 【令和4年度実績】 [配置校] 浪岡中学校（バドミントン部）、筒井中学校（陸上部） [活動内容] 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	757	10・6・1	教育委員会事務局 指導課
継続	スポーツ賞表彰事業	スポーツ大会等で優秀な成績を収めた個人又は団体及び指導者を表彰しました。 【令和4年度実績】 ・スポーツ賞 4人 ・スポーツ奨励賞 88人、24団体 ・スポーツ指導者賞 3人	31	2・1・1	経済部 地域スポーツ課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ推進委員設置事業	「スポーツ基本法」第32条の規定に基づき、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、地域、職域等においてスポーツに関する指導、助言を行うスポーツ推進委員を設置し、スポーツの振興・普及を図りました。 【令和4年度実績】 ・スポーツ推進員 31人	1,780	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業	本市のスポーツ振興のため、一般財団法人青森市スポーツ協会が行う事業（市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業、青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業、国民体育大会選手派遣事業）に対し補助金を交付しました。 【令和4年度実績】 ○市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ○青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 ・参加競技団体 7競技団体（夏季大会のみ） ○国民体育大会選手派遣事業 ・派遣人数 12名	3,656	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第4節	文化芸術の推進										
施策	第1項	文化芸術活動の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
市民1人が1年間に文化施設を利用した回数	各年度における文化施設利用者の合計を本市の人口で除した数		+	H29	1.9	回	目標値	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0
							実績値	1.7	0.4	0.6	1.1	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民1人が1年間に文化施設を利用した回数は1.1回となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市民美術展示館移設事業	市民の文化芸術活動の活性化や駅周辺のにぎわいの創出を図るため、老朽化が進む青森市民美術展示館を、JR東日本が整備する駅ビルに移設する取組を進めました。 [スケジュール] 令和4年度：設計 令和5年度：移設工事 令和6年度：供用開始（予定）	20,732	10・5・4	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	青森市民文化祭開催事業	市民による文化芸術活動の成果を発表し、広く鑑賞の機会を提供することによって、文化芸術の創造と発展に寄与するとともに、豊かな市民性の高揚に資することを目的として市民文化祭を開催しました。 【令和4年度実績】 ・出演団体 158団体 ・参加者数（出演者・出品者及び来場者） 11,637人	830	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	文化振興施設運営管理事業	文化会館、市民ホール、市民美術展示館、合浦亭において、指定管理者による文化振興施設の適正な管理運営を行いました。 【令和4年度実績】 ・文化施設利用者数 304,762人 ・文化事業実施数及び参加者 30事業 43,168人	349,607	10・5・1 10・5・4	教育委員会事務局 文化学習活動推進課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第2項	文化芸術資源の継承									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合	各年度における文化芸術資源を活用した事業への市内小・中学生の参加者数の合計を本市の児童生徒数で除した数	+	H29	21.1	%	目標値	21.7	22.3	22.9	23.5	24.1
						実績値	17.1	14.1	13.1	12.4	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合は12.4%となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	文化芸術資源活用交流事業	文化芸術資源の技術継承・発展や子どもの体験機会の充実と教員の資質の向上などの人材育成を図るため、包括協定を締結している京都芸術大学等と連携し、交流事業を実施しました。 【令和4年度実績】 ・ワークショップ 「AI絵画を使ってデジタル絵本を作ろう」 油川中学校 参加者 80名 大野小学校 参加者 91名	450	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	歴史的な文化資源保存・活用事業	本市の無形民俗芸能・伝統芸能の保存と地域文化の発展に寄与するため、無形民俗芸能の保存団体等における伝承活動及び後継者の育成・確保を図りました。 【令和4年度実績】 ・民俗・伝統芸能団体への支援数 7団体	1,239	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課
継続	地域の歴史を将来に伝え・残す事業	平成25年度に完結した『新青森市史』を市民に提供するとともに、歴史講座等を通じて市民にその成果を還元しました。更に、本市の歴史を将来に残し・伝えるため、市史編さん作業の中で収集してきた資料を適切に保存し、新資料の掘り起こしにも努め、フェイスブック等を通じて市民に紹介しました。 また、初めての試みとして「歴史トリビア・縄文遺跡ツアー」も実施しました。 【令和4年度実績】 ・「あおり歴史トリビアを読む会」開催回数 12回 ・「歴史トリビア・縄文遺跡ツアー」開催 (10月14日)	1,695	2・1・2	教育委員会事務局 市民図書館

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第3項	文化財の保存・活用									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
文化財を展示及び活用した施設の入館者数	文化財を展示及び活用した各施設の入館者数の合計	+	H29	48,377	人	目標値	48,800	49,000	49,200	49,400	49,600
						実績値	48,266	20,391	29,213	37,813	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化財を展示及び活用した施設の入館者数は37,813人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	高屋敷館遺跡管理事業	令和元年度からの一般公開を受け、雑草木の刈払いを行うとともに、遺跡の保全状況を確認するための巡回を定期的に行いました。 【令和4年度実績】 ・管理巡回数 8回	1,442	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課
継続	世界遺産保存・活用事業	関係自治体と連携し、本市に所在する三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存・活用推進事業及び誘客・集客促進事業に取り組みました。 【令和4年度実績】 ・小牧野遺跡の来訪者 8,631人	221	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市小牧野遺跡保護施設企画運営事業	小牧野遺跡を中心とした出土品などの保管や展示等を行い、縄文文化の価値を正しく伝えながら、遺跡の適切な利用の推進や遺跡保護に対する理解を深めるための事業やイベントを実施しました。 【令和4年度実績】 ・縄文の学び舎・小牧野館の来訪者数 18,596人	660	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第1項	地域の個性を活かしたまちづくり										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民活動団体との連携事業数◎	市が市民活動団体と連携して実施した事業数		+	H29	30	件	目標値	32	33	34	35	36
							実績値	32	25	24	28	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動団体との連携事業数は28件となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	福祉館改築事業	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、片岡福祉館について令和4年度に改築工事が完了しました。 【令和4年度実績】 ①建て替えが完了した福祉館の数 1館 ・片岡福祉館 ②建て替えに着手した福祉館の数 1館 ・滝内福祉館	143,967	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	浪岡地域力活性化事業	なみおか未来創造会議からの意見を踏まえ、浪岡城跡を中心としたリーフレットの原案製作や、なみおか健康フェアを開催しました。 【令和4年度実績】 ・なみおか健康フェア参加者数 109人	266	7・1・2	浪岡振興部 地域づくり振興課
継続	町会活動支援事業	町(内)会が主体的に取り組む、地域住民が集い、共に活動できる場づくりや環境づくりを支援しました。 【令和4年度実績】 ○町会地域活動費助成金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：20千円+（世帯数×100円） ・実績：403件 17,565千円 ○地域市民館運営費助成金 ・補助率：補助対象経費の3分の1以内 ・限度額：100千円 ・実績：110件 6,114千円 ○一般コミュニティ助成事業補助金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：2,500千円（下限1,000千円） ・実績：7件 14,700千円 ○地域コミュニティ活性化事業補助金 ・補助率：補助対象経費の2分の1以内 ・限度額：150千円 ・実績：94件 9,309千円	47,997	2・1・1	市民部 市民協働推進課
拡充	まちづくり寄附制度推進事業	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進するため、ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」「ANA」に、「auPAY」「セゾン」を追加しました。 【令和4年度実績】 ・寄附件数 50,758件 ・寄附金額 655,159,147円	655,159	2・1・1	市民部 市民協働推進課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第2項	広域連携の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
広域連携の事業数◎	市が近隣市町村等と連携して実施した事業数		+	H30	12	件	目標値	14	16	18	20	22
							実績値	18	46	50	52	
達成度評価	広域連携の事業数は52件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	連携中枢都市圏推進事務 (連携)	人口減少・少子高齢社会においても、地域活力の維持・向上を図るため、「青森圏域連携中枢都市圏ビジョン（令和4年3月22日変更）」に記載する具体的取組の進捗管理等を行いました。 【令和4年度実績】 ・令和4年9月28日 ビジョン懇談会 ・令和4年10月12日 市町村長会議	341	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携)	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。 【令和4年度実績】 ＜環境分野＞ ・むつ湾フォーラムの開催 ・環境活動体験会の開催 ・清掃活動等の実施 ・陸奥湾沿岸漂着物調査の実施 ・むつ湾を守るポスターコンクールの開催 ＜観光分野＞ ・むつONEリレーウォークの開催 ・むつ湾サイクルロゲイニングの開催 ＜産業分野＞ ・むつ湾広域連携物産展の開催（青森市） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（東京都庁） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（AcMoLink赤坂）	3,940	2・1・4	企画部 企画調整課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課 新ビジネス支援課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第3項	国際・国内交流の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
国際交流事業の参加者数	市が関わっている各種国際交流事業への参加者数		+	H29	1,343	人	目標値	1,204	1,266	1,328	1,390	1,452
							実績値	2,249	1,097	998	2,445	
達成度評価	国際交流事業の参加者数は2,445人となり、目標値を大幅に上回りました。											
A												
国内交流事業の参加者数	市が関わっている各種国内交流事業への参加者数		+	H29	2,053	人	目標値	2,023	2,033	2,043	2,053	2,063
							実績値	6,030	166	466	738	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、国内交流事業の参加者数は738人となり、目標値を下回りました。											
D												
本市への移住者数◎	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数		+	H29	17	人	目標値	26	30	34	38	42
							実績値	27	25	86	124	
達成度評価	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数は124人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業（連携）	<p>新しい働き方の担い手となる移住希望者の誘致を主に、青森圏域（東青地域）を移住先候補として選んでいただけるよう、圏域全体の魅力をまとめた効果的な情報発信、移住相談及び移住体験など、移住に関心のあるかたや移住を検討されているかたへのアプローチを東青5市町村が連携して行い、「ワーク」×「ローカルコミュニケーション」の新たなワーケーションを展開しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebookでの青森圏域の情報発信（投稿） 14件 ・首都圏での移住相談会等 3回（参加者71名） ・移住体験の実施 19名 ・キャンプ&ワーケーション体験 14組42名 ・アオモリワーケーション体験 80組149名 ・クリエイターワーケーション体験 21組35名 	13,098	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	青森市移住促進事業（連携）	<p>東京一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、本市への移住促進を図ることを目的に、移住されたかたのうち、各種要件に該当するかたに移住支援金を支給しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金（国） 18件 ・新しい働き方移住支援金（市独自） 20件 ・リモートワーク活動支援金（市独自） 5件 	18,947	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」及び「移住コーディネーター」の制度を活用し、移住者支援体制を強化するとともに、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住・定住促進を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興隊員1名 R2～R4 ・リモートワーク人材誘致隊員1名 R3～R5 ・クリエイター人材誘致隊員1名 R4新規、～R6 ・地域おこし協力隊員の伴走支援等を行う移住コーディネーターを1名設置しました。 	16,667	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業（就農隊員）【再掲】	<p>令和3年度から任用している地域おこし協力隊員（就農隊員）1人が引き続き、農業の基礎知識や技術を習得しながらSNS等で情報発信し、市外からの更なる移住・定住促進を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員（就農隊員）の任用 1人 	4,055	6・1・3	農林水産部 農業振興センター

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業（補助金）	浪岡地区におけるバドミントン競技によるまちづくりを推進させるため、県外から意欲ある中高生を呼び込み、もって将来的な定住促進及び浪岡地区の活性化に繋げていくため、市独自の取組として、浪岡中学校又は浪岡高校へ県外から入学してくる生徒（保護者）の負担軽減のため、引越等の初期費用を助成しました。 【対象経費】 引越費、転居交通費、新生活に必要な物品購入費 【助成額】 上限250千円 【令和4年度実績】 ・交付件数 10件 ・交付金額 2,019千円	2,019	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業（寮整備）	浪岡地区におけるバドミントン競技によるまちづくりを推進させるため、県外から意欲ある中高生を呼び込み、もって将来的な定住促進及び浪岡地区の活性化に繋げていくため、市独自の取組として、浪岡中学校又は浪岡高校へ県外から入学してくる生徒（保護者）の負担軽減のため、引越等の初期費用を助成しました。 浪岡中学校又は浪岡高校のバドミントン部入部を目的に、県外から入学・移住してくる生徒が安心して学校生活を送れるよう、学生寮を整備しました。	91,230	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
新規	部活動指導員配置事業 【再掲】	競技力の強化及び地域活力の維持・継続を図るため、世界大会や全国大会への出場など優れた成績を残している生徒を輩出している指導実績のある外部指導者を部活動指導員として中学校に配置しました。 【令和4年度実績】 浪岡中学校（バドミントン部）、筒井中学校（陸上部） 【活動内容】 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	757	10・6・1	教育委員会事務局 指導課
継続	国際交流推進事業	国際交流関係団体の自主的・主体的な活動を支援するとともに、関係団体と連携し、市民が気軽に国際交流活動へ参加できる環境づくりに取り組みました。 【令和4年度実績】 ・市が関わっている各種国際交流事業への参加者数 2,445人	234	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青函ツインシティ推進事業	青森市と函館市のツインシティ提携に伴う幅広い分野での交流事業の積極的な推進を目指し、一層の青函地域活性化と一体的な発展を図りました。 【令和4年度実績】 ・両市ホームページや広報誌等を活用したツイン提携や交流団体の活動のPR ・青函ツインシティ写真コンテスト ・青函ツイン出前事業 ・ツインシティ交流活動推進事業 ・縄文世界遺産登録一周年記念バスツアー	233	2・1・4	企画部 企画調整課
継続	屋久島との交流推進事業	令和4年度は、令和2・3年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のためホームステイ交流事業は中止となり、関係機関との次年度開催に向けた調整等を行いました。	8	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
継続	縄文都市交流事業	縄文の魅力や歴史的意義を広くPRし、観光面も考慮した効果的なまちづくりに活かすため、縄文遺跡を有する都市間の情報共有化と発信及び縄文文化による地域活性化策の調査・研究の推進を図りました。 【令和4年度実績】 ・縄文シティサミット参加者数 100人 （開催地：霧島市）	128	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保										
施策	第1項	交通安全対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
交通安全運動参加者数	交通安全運動に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数		+	H29	15,526	人	目標値	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
							実績値	15,200	9,433	10,124	11,845	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全運動参加者数は11,845人となり、目標値を下回りました。											
C												
交通事故による死傷者数	交通事故による年間の死傷者数		-	H30	914	人	目標値	810	810	810	810	810
							実績値	849	723	787	710	
達成度評価	交通事故による死傷者数は710人となり、目標値に達しました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	交通安全施設整備事業	交通安全の確保のため、交通体系を調査し、道路反射鏡や防護柵などの必要な安全施設の設置を行いました。 【令和4年度実績】 ・青森地区 ①区画線 新設 179m 更新 50,739m ②反射鏡 新設 7基 更新 6基 ③ガードレール 新設 18.4m 更新 16.0m ④その他、横断防止柵など ・浪岡地区 ①区画線 更新 499.6m	39,301	2・1・7	都市整備部 道路維持課
継続	交通安全啓発・教育推進事業	市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践ができるよう、交通安全思想の普及・啓発及び交通安全教育の推進に努めました。 【令和4年度実績】 ○交通安全啓発活動実施回数/啓発人数 71回/11,845人 ○子ども向け交通安全教室実施回数/人数 ・幼稚園、保育園、認定こども園 95回/3,917人 ・小学校、特別支援学校等 21回/3,156人 ・中学校 1回/655人 ○高齢者向け交通安全教室実施回数/人数 13回/1,177人	390	2・1・7	市民部 生活安心課
継続	交通安全推進補助事業	交通安全啓発に努める団体に補助金及び負担金を交付し、団体の活動を促進させて市民の交通安全意識の高揚を図りました。 【令和4年度実績】 ・補助金交付団体数/交付金額 5団体/1,384,000円 ・負担金交付団体数/交付金額 1団体/300,000円	1,684	2・1・7	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保										
施策	第2項	地域防犯対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
犯罪発生件数	刑法犯の認知件数		-	H30	1,063	件	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
							実績値	909	937	781	869	
達成度評価	犯罪発生件数は869件となり、目標値に達しました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防犯推進事業	警察・行政・市民が一体となった防犯活動を実施していくため、広報活動及び地域安全推進事業等を実施する防犯推進団体への助成等を行いました。 【令和4年度実績】 ・負担金等交付団体 青森平内地区沿岸防犯協会 180,000円 暴力追放青森市民会議 250,000円 青森県防犯協会連合会 545,000円 青森地区防犯協会 1,000,000円 青森南地区防犯協会 242,000円	2,217	3・1・1	市民部 生活安心課
継続	防犯灯維持管理事業	明るく住みよい地域社会づくりを進め、夜間の歩行者の安全を図るため、防犯灯の維持管理（ランプ切れ等の修繕）を行いました。 平成26年度から民間資本を活用したESCO事業により、市内の蛍光灯式防犯灯をLED式へ交換するとともに維持管理を行いました。 【令和4年度実績】 ・防犯灯修繕 49灯	140,354	2・1・1	都市整備部 道路維持課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保										
施策	第3項	安全・安心な消費生活の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数		+	H29	3,403	人	目標値	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000
							実績値	2,897	3,734	4,658	4,222	
達成度評価	啓発事業などへの参加者数は4,222人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	あおもり出会いサポートセンター共同運営事業	結婚を希望する方の出会いや結婚を応援する「あおもり出会いサポートセンター」の県・市町村・民間団体による共同運営に対し、負担金を拠出しました。 【令和4年度実績】 ・AIを活用したマッチングシステムの運営 ・婚活イベントのメルマガ配信	336	2・1・4	市民部 生活安心課
継続	消費生活相談事業（連携）	青森市民消費生活センターにおいて、消費生活相談や多重債務相談を行いました。 また、町会長など地域に密着した活動を行う方々と構築した「相談窓口紹介ネットワーク」を活用し、悩みを抱える高齢者等に適切な相談窓口を紹介しました。 【令和4年度実績】 ・青森市民消費生活センターの相談件数 1,480件 ・青森市相談窓口紹介ネットワーク活動の活動員数 1,121人	46,198	2・1・4	市民部 生活安心課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	消費者教育啓発活動推進事業	市民への消費生活に関する知識の普及・啓発を図るため、消費者教育・啓発活動・情報提供を推進するとともに、消費者教育啓発活動を行う消費者団体と連携して事業を実施しました。 【令和4年度実績】 ・消費生活パネル展参加者数 120人 ・消費者教育啓発活動事業補助金交付団体数/交付金額 2団体/189,606円	222	2・1・4	市民部 生活安心課
継続	市民相談事業	市民生活における悩み、疑問等に的確・適切な対応がなされるよう相談窓口を開設し、関係各課、国・県等関係機関、専門家等と連携しながら相談機会の確保・充実を図りました。 【令和4年度実績】 ・一般相談件数 3,633件 ・特別・専門相談件数 628件	452	2・1・2	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成
施策	第1項	男女共同参画の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
市の附属機関における女性委員の割合	法律または条例の定めにより設置された市の附属機関の委員に占める女性の割合	+	H30 20.03 %	目標値	22.00	30.00	30.00	30.00	30.00
				実績値	21.92	24.06	25.79	26.29	
達成度評価	市の附属機関における女性委員の割合は26.29%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	男女共同参画プラザパートナーシップ促進事業	男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画プラザを拠点に啓発活動や情報発信などを行い、男女共同参画に関する理解を促進しました。 【令和4年度実績】 ・意識啓発講座等の参加者数 7,707人 ・相談件数 457件 ・施設利用者数 46,108人	8,812	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	男女共同参画社会形成促進事業(連携)	男女共同参画社会の実現を図るため、「青森市男女共同参画推進条例」及び「青森市男女共同参画プラン」を踏まえ、男女共同参画に関する理解を促進しました。 【令和4年度実績】 ○青森市男女共同参画推進表彰者数 ・個人及び団体の部 1者 ・事業者の部 1事業者 ○情報紙「アンジュール」発行回数 2回 ○子ども向け啓発小冊子の配布箇所数 ・小学6年生版 市内 42箇所 ・中学3年生版 市内 21箇所	312	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成										
施策	第2項	互いを尊重し支え合う社会の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
地域における交流事業開催数	障がい者の支援を行っている地域活動支援センター施設開放（交流事業）の開催数		+	H30	364	回	目標値	373	382	391	400	409
							実績値	255	246	336	342	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域における交流事業開催数は342回となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業	障がいのあるかた等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、小中学生を対象に『福祉読本』を配布するとともに、障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。 また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。 【令和4年度実績】 ・福祉読本配付冊数 9,057冊 ・保育所等訪問件数 7件 ・職員研修回数 6回	2,160	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	DV相談支援センター運営事業	青森市配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV被害相談者からの電話相談、来所相談に応じました。 また、相談者の立場に立ったワンストップ支援を行いました。 【令和4年度実績】 ・DV相談件数 588件	2,427	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	地域活動支援センター事業	障がいのあるかたの地域生活を支援するため、地域活動支援センターに補助金を交付し、障がいのあるかたの創作的活動又は生産活動の機会、社会との交流機会等を提供しました。 【対象事業所】 ・6事業所（7施設）	62,352	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成										
施策	第3項	平和意識の醸成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
平和関連事業に参加した中学校の割合	平和・防災学習に参加したことのある市立中学校の割合		+	H30	21.1	%	目標値	42.1	63.2	84.2	100.0	100.0
							実績値	42.1	42.1	42.1	68.4	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、平和関連事業に参加した中学生の割合は68.4%となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	平和都市関連事業	7月28日に青森空襲があったという歴史的事実を継承し、「青森市平和の日条例」に込められた平和への思いを次世代に伝えていくため、各種事業を実施して市民の平和意識の醸成を図りました。 平和祈念式典を開催したほか、先の大戦で被害を受け、また、東日本大震災で被害を受けた岩手県釜石市へ本市中学生を派遣する「平和・防災学習事業」を実施しました。 令和4年度は、新たに釜石市の中学生を本市に受け入れる相互交流を行い、更なる平和意識の醸成を図りました。 【令和4年度実績】 ○平和祈念式典（アウガV多機能ホール）参加人数 82人 ○平和・防災学習事業相互交流人数 ・青森市中学生 10人 ・釜石市中学生 10人	773	2・1・1	総務部 総務課

基本政策	第4章	やさしい街												
政策	第1節	保健医療の充実												
施策	第1項	健康寿命の延伸												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5			
がんの標準化死亡率（男性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率		-	H28	124.7	-	目標値	122.1	121.3	120.5	119.7	118.9		
							実績値	123.1	111.9	110.9	未確定			
達成度評価 未確定	男性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。													
がんの標準化死亡率（女性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率		-	H28	122.2	-	目標値	117.1	115.4	113.7	112.0	110.3		
							実績値	125.2	115.0	116.0	未確定			
達成度評価 未確定	女性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。													
特定保健指導対象者の減少率◎	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少の割合（2008年度比）		-	H29	△ 28.1	%	目標値	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0		
							実績値	△ 33.7	△ 37.5	△ 37.2	未確定			
達成度評価 未確定	メタボリックシンドローム該当者及び予備群である特定保健指導対象者は、国が示す目標値マイナス25.0%以上を保っていることから、引き続き特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率の向上を図り、今後も生活習慣病予防に向けた取組が必要であると考えます。													
特定健診受診者の喫煙率	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合		-	H29	13.7	%	目標値	12.3	11.6	10.9	10.2	9.7		
							実績値	13.2	12.6	12.9	12.7*			
達成度評価 B	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合は、目標値の10.2と比較して12.7（速報値）となり、目標値には達していないものの、前年度よりも改善傾向にあることから、取組の成果が出ていると考えます。 * 速報値													
自殺による死亡率	人口10万人当たりの自殺者数		-	H29	16.3	-	目標値	15.8	15.5	15.3	15.0	14.8		
							実績値	14.9	15.0	23.5	未確定			
達成度評価 未確定	人口10万人当たりの自殺者数は前年度より増加しており、新型コロナウイルス感染症による外出の機会や人との接触の機会の減少などの要因が少なからず影響していると考えられることから、今後において自殺予防に向けた更なる取組が必要であると考えます。													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	各種がん検診事業	生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見と市民の健康意識を高めるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診を、市指定医療機関、（公財）青森県総合健診センター及び市民センター等において実施しました。 また、大腸がんの罹患率及び死亡率が急増する50歳代にターゲットを絞り込んだ受診勧奨・再勧奨（コール・リコール）の対象者を拡大し、大腸がん検診の受診促進を図りました。 【令和4年度実績】 ・胃がん検診（胃内視鏡検査） 1,438人 ・胃がん検診（胃部エックス線検査） 6,927人 ・ABC胃がんリスク検診 428人 ・大腸がん検診 23,357人 ・肺がん検診 8,881人 ・子宮頸がん検診 5,406人 ・乳がん検診 5,217人 ・前立腺がん検診 47人	285,914	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課
継続	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト	令和5年3月に、あおもりコンソーシアム事業報告会を開催し、令和4年度のヘルステックの取組や青森県立保健大学との共同研究「モビリティを活用した予防サービスの地域における活用の可能性」の研究成果等を発表しました。 【令和4年度実績】 ①IoTを活用したみまもりサービス事業 15名を対象として実施したほか、新たに電力センサーを活用して、「認知機能低下を予測する実証実験」について、59名を対象に実施しました。 ②モビリティを活用した予防サービス事業 感染状況を踏まえながら20回開催し、193名に参加いただきました。	18,322	病院 収益的 支出 2・1・1 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	健康寿命延伸戦略事業	<p>市民の更なる健康寿命の延伸に向け「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組むとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進しました。</p> <p>糖尿病重症化予防の保健指導を行ったほか、健康C&C(チェック&チャレンジ)として、駅前スクエアや各市民センター等へ出向き、健康チェック・健康相談を実施しました。また、コロナ下においても気軽に運動できる取組として「あおりウオークトライアル2022」や、健康づくりリーダーと連携し、感染予防策を講じながら各地区で運動の講座等を実施することで、市民のヘルスリテラシー（健康教養）の向上に努めました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防の保健指導実施人数 271人 ・職場への出前健康講座実施件数 20件 ・健康C&C参加者 延べ 1,879人 ・あおりウオークトライアル2022参加者 508人 ・あおり健康づくりリーダー活動回数 282回 ・あおり健康づくりリーダー活動参加者延べ 3,477人 ・あおり健康づくり実践企業新規登録 28社 ・あおり健康づくり実践企業だより配布 5,073社 ・卒煙サポートミニッツ講座 動画配信による啓発の実施 	5,659	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課
継続	特定健康診査事業	<p>メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を市の指定医療機関において通年で実施するとともに、市民センター等において集団健診を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】（令和5年5月31日時点速報値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者40,929人 受診者12,709人 受診率31.1% 	181,687	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	特定保健指導事業	<p>メタボリックシンドロームのかたを対象に、改善すべき課題を明確にしながら、運動支援・栄養支援・生活支援プログラムを面接指導又は短期間で集中的に実施することにより、生活習慣の改善を促し、目標とする効果を最大限引き出せるよう支援し、効果を検証しました。</p> <p>【令和4年度実績】（令和5年5月31日時点速報値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導対象者の対平成20年度比減少率 △39.5% 	4,779	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	自殺対策事業	<p>県の「自殺対策強化事業費補助金」を活用し、自殺の予防啓発及び支援の充実に図り、地域における自殺対策力を強化しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」年間アクセス数 40,288件 ・自殺予防週間におけるパネル展示（9月10～16日） ・「こころの相談窓口」夜間電話相談（10月の金曜日と日曜日） 	395	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第1節	保健医療の充実										
施策	第2項	感染症対策の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
結核罹患率	人口10万人当たりの結核発病者数		-	H29	13.1	-	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
							実績値	4.7	9.5	6.3	7.0	
達成度評価	結核罹患率は7.0となり、目標値に達しました。											
A												
麻疹・風しん予防接種の接種率	第2期予防接種を受けた子どもの割合		+	H29	95.1	%	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
							実績値	95.0	95.4	94.6	91.1	
達成度評価	麻疹・風しん予防接種の接種率は91.1%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業	<p>新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行いました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者に接種券等を個別通知 接種に関する市民の相談窓口（コールセンター）等での相談対応 ワクチン接種案内及び接種実施会場等でのワクチン接種の実施 予防接種の有効性や安全性、副反応等について情報提供等 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種状況（令和5年3月31日時点累計値） 1・2回目接種者数 228,385人 3回目接種者数 200,319人 4回目接種者数 147,338人 5回目接種者数 67,325人 (3, 4, 5回目のうち、2価ワクチン接種者 142,492人) コールセンター問い合わせ状況(令和4年4月1日～令和5年3月31日) 47,037件 	1,704,445	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
拡充	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染予防及びまん延防止対策を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関におけるウイルス検査事業 地域外来・検査センターのほか、かかりつけ医等の身近な医療機関で、必要に応じて抗原検査等を受けられる体制を継続しました。 自宅療養者生活支援事業 医師が入院の必要がないと判断したかたなどが、自宅療養となった場合に、配食サービスの実施やパルスオキシメータ(血中酸素飽和度測定器)の貸出(1,455台)、当番医による電話又はオンラインを用いた健康相談や診療体制を構築し、安心して療養に専念できる体制を整えました。 感染拡大防止啓発事業 感染症予防対策を徹底するため、市ホームページ、テレビやラジオ、広報あおもり等により周知を図りました。 	1,523,049	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	保育所等における感染拡大防止対策推進事業【再掲】	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保育所等が購入するマスクや消毒液等の感染症防止用の保健衛生用品購入費や、職員が従事した感染症対策業務に係る職員手当等の経費を補助しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認可保育所…48園 保育所型認定こども園…2園 幼保連携型認定こども園…31園 地域型保育事業所…8園 認可外保育施設…10園 	49,536	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	新型コロナウイルス感染症対策防護具等備蓄事業	<p>新型コロナウイルス感染症対策において使用するガウン、フェイスシールド、手袋、マスク、ヘッドキャップ等個人防護具、消毒液等を備蓄しました。</p>	762	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	市民病院・浪岡病院における新型コロナウイルス感染症対策の強化	<p>〔市民病院〕新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 1,716,926千円 新型コロナウイルス感染症患者を優先的に受け入れる重点医療機関として、適切なゾーニング対策を実施した入院病床を確保するとともに、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みました。 感染症病床を14床、感染拡大時の臨時医療施設を10床設置しました。 (稼働病床数：一般病床352床、感染症病床14床、計366床)</p> <p>〔浪岡病院〕新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 19,032千円 新型コロナウイルス感染症疑い患者を優先的に受け入れる協力医療機関として入院病床を確保するとともに、自宅療養を行っているかた、感染の懸念から受診を控えるかたのためにオンライン診療等を推進しました。 (稼働病床数：一般病床34床、感染症疑い患者専用病床1床、計35床)</p>	1,735,958	病院 収益的 収入 1・2・2 2・2・2	市民病院 事務局総務課 浪岡病院事務局
拡充	ヒトパピローマウイルス感染症予防接種事業	<p>子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐため、定期接種としてHPVワクチンの予防接種を実施しました。また、国の積極的な接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃したかたに対して、公費による接種(キャッチアップ接種)を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・接種件数 3,337件</p>	56,517	4・1・2	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ
継続	特定感染症検査等事業	<p>特定感染症(HIV・性感染症・ウイルス性肝炎・風しん)の早期発見及びまん延防止のため、検査を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・エイズ等検査受診者数 86人 ・肝炎ウイルス検査受診者数 1,383人 ・風しん抗体検査受診者数 185人</p>	8,867	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	感染症予防事業	<p>感染症のまん延防止のため、予防啓発、感染症の発生状況の調査、分析、病原体検査、患者の移送等を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・検体検査実施数 40件</p>	3,751	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	結核予防事業	<p>「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防及びまん延の防止を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・結核患者新規登録数 19人</p>	5,292	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	麻疹・風しん予防接種事業	<p>乳幼児の麻疹(はしか)及び風しん(三日はしか)の感染の予防、まん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻疹・風しんの予防接種を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・接種件数 3,055件</p>	38,384	4・1・2	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐくみプラザ

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第1節	保健医療の充実										
施策	第3項	地域医療の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
紹介率（市民病院）	初診患者数に占める紹介患者数の割合		+	H29	82.8	%	目標値	82.8	82.8	82.8	82.8	82.8
							実績値	82.4	82.0	81.4	79.1	
達成度評価	紹介率（市民病院）は79.1%となり、目標値を下回りました。											
B												
逆紹介率（市民病院）	初診患者数に占める逆紹介患者数の割合		+	H29	78.3	%	目標値	78.3	78.3	78.3	78.3	78.3
							実績値	73.3	81.5	78.5	79.3	
達成度評価	逆紹介率（市民病院）は79.3%となり、目標値を上回りました。											
A												
訪問診療件数（浪岡病院）	在宅療養支援病院として、通院が困難な患者に対し訪問診療を行った件数		+	H30	92	件	目標値	139	139	278	278	278
							実績値	167	208	306	444	
達成度評価	訪問診療件数（浪岡病院）は444件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	共同経営・統合新病院整備検討事業負担金	病院運営等に精通した専門家（コンサル）から助言等を受けながら、共同経営・統合新病院に係る基本構想・計画の検討体制や策定項目等を整理するなど基本構想・計画の策定に向けた事前準備を行いました。	1,000	病院 収益的支出 1・1・3	市民病院 事務局総務課
新規	浪岡病院利用促進事業	浪岡病院及び浪岡振興部の職員等で構成する浪岡病院利用促進委員会を設置し、浪岡病院の利用促進対策についての意見を踏まえ、①浪岡病院の認知度・イメージアップ、②病院の利用促進と新型コロナウイルス対策の継続、③浪岡地区における健康づくりの推進に取り組みました。 【令和4年度実績】 ・入院患者数 4,791人 ・外来患者数 31,834人（コロナワクチン接種者を含む）	33	病院 収益的支出 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局
継続	地域外来・検査センター運営事業	「地域外来・検査センター」において、発熱など新型コロナウイルス感染症が疑われる市民の方が、診療・検査を受けることができるPCR（抗原）検査体制を運営しました。 【令和4年度実績】 ・診療日数 365日	174,904	4・1・2	保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業	骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなった方が骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めました。 【令和4年度実績】 ・助成件数 2件 ・助成金額 280千円	290	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	医師確保対策特別事業	青森県における深刻な医師不足を解消するため、県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着並びに地域医療の確保を図りました。 【令和4年度実績】 ・県内各自治体病院に勤務する制度利用者 188人（令和4年5月1日現在）	7,565	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	病院群輪番制病院事業	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保しました。 【令和4年度実績】 ・病院群輪番制病院診療日数 365日	21,703	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第2節	高齢者福祉の充実											
施策	第1項	地域包括ケア・生きがいくりの推進											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数		地域ケア会議を通じて地域包括ケアのネットワークに加わった関係者の延べ人数	+	H29	2,071	人	目標値	1,961	2,078	2,250	2,501	2,867	
							実績値	2,165	1,607	1,655	1,702		
達成度評価	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数は1,702人となり、目標値を下回りました。											
「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数◎		「つどいの場」を週1回（年間48回）以上開催している地区社会福祉協議会の数	+	H29	6	地区	目標値	14	20	26	32	38	
							実績値	15	14	1	18		
達成度評価	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数は18地区となり、目標値を下回りました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	こころの縁側づくり事業	<p>高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持っていきいきと暮らせるよう、市社会福祉協議会と連携し、地区社会福祉協議会が開催する「地域のつどい」を支援しました。</p> <p>また、高齢者が日常生活の中で気軽に立ち寄れるスペース等で生きがいくりと介護予防に取り組めるよう、「まちなかいきいきサロン」の開催を支援しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のつどい <ul style="list-style-type: none"> ・開催地区数（箇所数） 37地区（106箇所） ・開催回数 2,030回 ・延べ参加者数 22,347人 ○まちなかいきいきサロン <ul style="list-style-type: none"> ・開催箇所数 3箇所 ・開催回数 68回 ・延べ参加者数 1,236人 	7,956	介護 3・2・2	福祉部 高齢者支援課
継続	地域ケア会議推進事業	<p>各地域包括支援センターにおける高齢者の個別課題や高齢者を取り巻く地域課題の解決に向けた地域ケア会議を支援するとともに、地域課題を踏まえた市全体の地域ケア会議を開催しました。</p> <p>また、介護予防・重症化防止の視点から、専門職が心身機能の改善に向けたアドバイスを行う自立支援型会議を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議開催回数 135回 （内訳）地域ケア個別会議 115回（うち自立支援型会議4回） 日常生活圏域ケア会議 19回 地域ケア推進会議 1回 	122	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課
継続	高齢者等見守り体制確保事業（連携）	<p>市や地域包括支援センター、警察、民間事業者等の地域の協力者等が連携し、高齢者等の見守り活動の充実を図りました。</p> <p>また、帰宅困難高齢者等の事前登録とみまもりシールの配布を行うとともに、青森圏域連携中枢都市圏町村において行方不明者情報を市町村間で共有する取組を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り協力事業者数（通報件数） 50事業者（32件） ・SOSネットワーク メールマガジン配信件数 1件 ・帰宅困難高齢者等の事前登録者数 350件 	52	介護 3・1・4	福祉部 高齢者支援課
継続	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	<p>地域包括支援センターにおいて、地域の医療機関を含めた関係機関との連携を進めながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう在宅・施設を通じた包括的・継続的なケア体制の充実を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム等の運営連絡会議への出席数 262回 	106,939	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	在宅医療・介護連携推進事業 (連携)	高齢者が、自宅等の住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、市医師会・歯科医師会・薬剤師会などの関係機関と連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築しました。 【令和4年度実績】 ・医療と介護に関する出前講座の開催 24回 ・多職種連携研修参加者数 110人 ・在宅医療ケア知識向上研修会開催 4回 (275人) ・青森市版エンディングノートの配付	74	介護 3・1・5	福祉部 高齢者支援課
拡充	認知症総合支援事業	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症のかたや家族を支援するための体制づくりを進めました。 これまでの取り組みに加え、認知症のかたやその家族を支援するためのチーム「チームオレンジ」の構築と「認知症フォーラム」の開催を行いました。 【令和4年度実績】 ・チームオレンジの構築数 2圏域3チーム ・認知症フォーラムの開催 (令和4年9月25日)	616	介護 3・1・7	福祉部 高齢者支援課

基本政策	第4章	やさしい街
政策	第2節	高齢者福祉の充実
施策	第2項	適正な介護サービスの提供

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
地域ケア会議（ケアプラン検証会議）実施率	生活援助の訪問回数の多いケアプランの届出件数のうち、地域ケア会議（ケアプラン検証会議）で検討した件数の割合	+	H30	100	%	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	100	-	-	-	-
達成度評価	ケアプラン検証会議で検証するケアプラン、いわゆる通常の利用状況からかけ離れた利用回数となっているケアプランの届出はありませんでしたが、対象となるケアプランがなかったことは、利用者に対して自立支援・重度化防止に資する適正な介護サービスが提供されたものと考えます。										
-											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	老人福祉施設整備費補助金交付事務	老人福祉施設の整備の促進を図るため、市が必要と認める老人福祉施設の整備に係る経費の一部について、県の補助金制度を活用し、施設整備等の補助金を交付しました。 【令和4年度実績】 ・認知症対応型共同生活介護 1件 ・養護老人ホーム 1件 (負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10	40,972	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	施設開設準備経費補助金交付事務	市が必要と認める地域密着型サービス事業所等の開設に当たり、事業者に対し、開設準備に係る経費の一部について補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援しました。 【令和4年度実績】 ・認知症対応型共同生活介護 1件 (負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10	15,102	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	介護保険認定調査事業	第1号被保険者(65歳以上)や、第2号被保険者(40歳から64歳までの医療保険加入者)で加齢に伴う特定疾病者を対象に、介護保険サービスを必要とする方の要介護認定申請の受付、認定調査、主治医意見書の作成依頼、介護認定審査会への判定依頼などをを行い、審査・判定の上、認定結果を申請者に通知しました。 【令和4年度実績】 ・申請受付 17,943件 ・要介護等認定 17,351件 (令和4年度申請受付分に対する認定件数)	141,564	介護 1・3・2	福祉部 介護保険課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	介護サービス適正実施指導事業	<p>介護給付の適正化を図ることにより、介護保険制度の円滑な運営、介護給付等対象サービスの質の向上及び介護サービス利用者の保護に資することを目的として、介護給付内容点検等を実施しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定調査状況点検 13,216件 ・ケアプラン点検 16事業所 ・住宅改修等の点検 <ul style="list-style-type: none"> 住宅改修点検 35件 福祉用具貸与点検 47件 ・介護給付費通知書の送付 36,295件 ・介護給付内容点検 <ul style="list-style-type: none"> 医療情報との突合 61件 縦覧点検 3,255件 	3,454	介護 3・1・4	福祉部 介護保険課

基本政策	第4章	やさしい街							
政策	第3節	障がい者福祉の充実							
施策	第1項	障がいのあるかたの地域生活支援の充実							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
障がい者福祉に関する相談者数	障がいのあるかたからの相談実人数	+	H29 1,751 人	目標値	1,870	1,899	1,928	1,958	1,989
				実績値	1,516	1,611	1,651	1,636	
達成度評価	障がい者福祉に関する相談者数は1,636人となり、目標値を下回りました。								
B									
生活支援のための障害福祉サービスの利用者数	訪問系サービス、日中活動系サービスにおける延べ利用者数	+	H29 33,633 人	目標値	40,104	43,104	46,248	49,620	53,196
				実績値	36,040	36,718	37,472	38,350	
達成度評価	生活支援のための障害福祉サービスの利用者数は38,350人となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障害者相談支援事業	<p>障がいのあるかたやその家族等からの相談に応じるため、指定相談支援事業所5か所に委託し、障害福祉サービスの利用支援や情報提供、虐待防止や権利擁護のための必要な支援を行いました。</p> <p>また、令和4年4月1日から、障がい者支援課に基幹相談支援チームを新たに設置し、相談支援体制の強化を図りました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <p>《委託相談支援事業所実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 延べ27,940件 ・ケース検討 5圏域計25回実施 ・特定相談支援事業所への後方支援 延べ226回（うち10回、市同行支援） 	31,451	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業【再掲】	<p>障がいのあるかた等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、小中学生を対象に『福祉読本』を配布するとともに、障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。</p> <p>また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉読本配付冊数 9,057冊 ・保育所等訪問件数 7件 ・職員研修回数 6回 	2,160	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	日常生活用具給付事業	<p>障がいのあるかた等に対して介護用具等を給付し、日常生活が円滑に行われるよう支援しました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ給付件数 7,559件 	85,361	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障がい福祉に関する相談事業	<p>障がいのあるかた及びその家族に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種相談や障害福祉サービスの利用支援、必要な情報提供や助言等を行う障害者相談支援事業を実施しました。 身近で専門的な相談や支援などの療育指導を受けることができるよう、巡回相談・指導、訪問による健康診査などを行う障害児等療育支援事業を実施しました。 精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、こころの不安や悩みを抱えたかたや精神障がいのあるかた及びその家族等からの相談に応じる精神保健福祉相談事業を実施しました。 <p>【令和4年度実績】（延べ相談件数）</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者相談支援事業 27,940件 障害児等療育支援事業 515件 精神保健福祉相談事業 768件 	34,574	3・1・2	福祉部 障がい者支援課 保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	生活支援のための障がい福祉事業	<p>障がいのあるかた等に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> 自宅、施設、病院において日常生活の支援を行う居宅サービス、生活介護、療養介護、短期入所事業を実施しました。 身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う自立訓練事業を実施しました。 一般就労をする上で必要な知識や能力を向上させるための訓練等を行う就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業を実施しました。 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○居宅サービス <ul style="list-style-type: none"> 延べ利用時間数 258,471時間 ○就労 <ul style="list-style-type: none"> (延利用日数) <ul style="list-style-type: none"> 就労移行支援事業 15,308日 就労継続支援事業 240,588日 (延利用回数) <ul style="list-style-type: none"> 就労定着支援事業 299回 ○短期入所 <ul style="list-style-type: none"> 延べ利用日数 3,388日 ○療養介護 <ul style="list-style-type: none"> 延べ利用回数 18,007回 ○生活介護 <ul style="list-style-type: none"> 延べ利用日数 210,902日 ○自立訓練 <ul style="list-style-type: none"> (延べ利用日数) <ul style="list-style-type: none"> 生活訓練 15,496日 機能訓練 730日 宿泊型自立訓練 11,812日 	6,419,989	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者虐待防止対策支援事業	<p>「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、障がい者支援課内に設置している障がい者虐待防止センターにおいて、通報、届出、相談等の業務を行いました。</p> <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時保護延べ日数 5日 	531	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第3節	障がい者福祉の充実										
施策	第2項	障がいのあるかたの自立した生活の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
民間企業における障がい者の雇用率◎	青森公共職業安定所管内の障がい者雇用が義務付けられている民間企業における、雇用している従業員数に占める、障がいのあるかたの割合		+	H29	2.02	%	目標値	2.20	2.25	2.30	2.30	2.30
							実績値	2.18	2.11	2.17	2.27	
達成度評価	民間企業における障がいのあるかたの雇用率は2.27%となり、目標値を下回りました。											
B												
社会参加のための障害福祉サービスの利用者数	行動援護、同行援護、外出介護サービス、手話通訳者派遣、要約筆記者派遣、就労移行・就労継続・就労定着支援における延べ利用者数		+	H29	16,475	人	目標値	20,168	21,869	23,618	25,451	27,344
							実績値	17,366	17,820	17,570	17,872	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、社会参加のための障害福祉サービスの利用者数は17,872人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	外出介護サービス事業	外出時において困難のある障がい者等に対して、公的機関や医療機関等へ赴くため、又は公的施策によって行われる研修、講座等出席のための外出の際に、ホームヘルパーを派遣し、外出の際の支援を行いました。 令和4年度には、ヘルパー1人に対し1人の利用者への支援を行う「個別支援型」に加え、利便性の向上による利用機会の増加を図ることを目的に、利用者が同一の目的地等へ移動する際にヘルパー1人で最大3人の利用者への支援ができる「グループ支援型」を実施しました。 【令和4年度実績】 ・個別支援型延べ利用人数 857人 ・グループ支援型延べ利用人数 43人	20,591	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がいのある方の社会参加・交流推進事業	障がいのあるかたの社会参加の推進と福祉の増進を図るため、青森市総合福祉センター2階において、障がいのあるかたが誰でも気軽に利用し、気軽に相談や親睦を深めることができるよう、障がいのあるかた向けのパソコン教室や障がい者等のサークル活動への場の提供等を行いました。 【令和4年度実績】 ・延べ利用者数 6,013人	5,809	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	手話通訳者養成研修事業（連携）	身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通訳者養成研修及び手話通訳者指導者向け研修を実施しました。 【令和4年度実績】 ・各養成研修修了者総数 32人	2,372	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	社会参加のための障がい者福祉事業	障がいのあるかた等の外出や社会参加を促進するため、行動援護、同行援護、外出介護サービスを実施したほか、手話通訳者・要約筆記者を派遣しました。 【令和4年度実績】 ・延べ利用回数 外出介護サービス 14,181回 手話通訳者派遣事業 1,434回 要約筆記者派遣事業 137回	25,942	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者雇用促進事業	障がい者雇用を促進するため、障がいのあるかたの雇用につながるよう地元企業への支援等を行いました。 【令和4年度実績】 ・障がい者雇用促進セミナー 3回開催 ・短期職場実習事業等助成金利用事業所 1社	292	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第4章	やさしい街												
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実												
施策	第1項	地域福祉の充実												
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5			
地域福祉サポーター登録数◎		青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者数	+	H29	2,124	人	目標値	2,164	2,184	2,204	2,224	2,244		
							実績値	2,271	2,065	2,052	2,002			
達成度評価	B	地域福祉サポーター登録数は2,002人となり、目標値を下回りました。												
民生委員・児童委員充足率		民生委員・児童委員の定数に対する委嘱者数（充足率）	+	H29	93.0	%	目標値	94.2	94.7	95.1	95.7	96.3		
							実績値	95.1	94.4	94.7	90.1			
達成度評価	B	民生委員・児童委員充足率は90.1%となり、目標値を下回りました。												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	福祉館改築事業【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、片岡福祉館について令和4年度に改築工事が完了しました。 【令和4年度実績】 ①建て替えが完了した福祉館の数 1館 ・片岡福祉館 ②建て替えに着手した福祉館の数 1館 ・滝内福祉館	143,967	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	地域福祉計画推進事業	青森市地域福祉計画に基づき、地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりを推進しました。 【令和4年度実績】 ・地域福祉サポーター登録者数 2,002人	9,055	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	民生委員児童委員活動事業	地域福祉の担い手として地域福祉活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員、主任児童委員の活動経費を支援するとともに、活動に必要な知識の習得や資質向上のための研修を実施しました。 【令和4年度実績】 ・民生委員・児童委員数 593人（令和5年3月31日現在） ・相談・支援件数 29,332件 ・新任委員研修会 3回 ・地区会長研修会 1回	56,329	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	ほのぼのコミュニティ21推進事業	一人暮らし高齢者など地域とのつながりが必要と認められる世帯を対象に、「ほのぼの交流協力員」（地域住民、ボランティア）が、3人程度でグループを構成し、週1回程度の訪問による見守り活動を行いました。 【令和4年度実績】 ・実施体制構築地区数 22地区 ・ほのぼの協力員数 290人 ・訪問世帯数 273世帯	732	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	青森市生活困窮者支援臨時給付金事業	昨今の原油価格・物価の高騰を受け、特に厳しい生活が予想される低所得の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯等を支援するため、1世帯当たり10,000円を助成しました。 【令和4年度実績】 ・助成世帯数 23,648世帯	251,054	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業	昨今の電力・ガス・食料品等の価格高騰を受け、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）を支援するため、1世帯当たり50,000円を助成しました。 【令和4年度実績】 ・助成世帯数 38,924世帯	1,994,222	3・1・1	福祉部 福祉政策課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実											
施策	第2項	生活困窮者の自立支援											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
生活困窮者の就労・増収率	自立相談支援窓口を利用し、就労支援対象者となったかたのうち就労または増収したかたの割合		+	H29	72.7	%	目標値	100	100	100	100	100	
							実績値	80.0	78.6	90.9	92.7		
達成度評価	生活困窮者の就労・増収率は92.7%となり、目標値を下回りました。												
B													
自立による生活保護廃止件数	年間生活保護廃止件数のうち就労などによる自立件数		+	H29	191	件	目標値	192	193	194	195	196	
							実績値	135	174	194	183		
達成度評価	自立による生活保護廃止件数は183件となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活困窮者自立支援事業	「生活困窮者自立支援法」に基づき、生活保護に至っていない生活困窮者に対し、自立のための相談支援および離職等により住宅を喪失した者（そのおそれのある者）に対し給付金を支給するなどの支援を行いました。 【令和4年度実績】 ・新規相談受付件数 618件 ・就労支援対象者数 41人 ・就労・増収者数 38人	29,362	3・1・1	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護対策事業	「生活保護法」に基づき、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを活用してもなお生活に困窮するかたに対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、その自立を助長しました。 【令和4年度実績】 ・生活保護受給世帯数 6,624世帯 ・生活保護人員数 7,989人 ※令和5年3月末時点	12,264,540	3・3・2	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護適正実施管理事業	生活保護制度の円滑な運用と適正な実施を確保するため、訪問調査、扶養能力調査及び資産調査を行いました。 【令和4年度実績】 ・訪問調査数 25,750件 ・扶養能力調査数 2,152件 ・資産調査数 8,260件	9,490	3・3・1	福祉部 生活福祉一課

基本政策	第5章	つよい街											
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実											
施策	第1項	市民防災の促進											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
防災訓練や研修の実施回数	自主防災組織が行う防災に係る訓練や研修の実施回数		+	H29	82	件	目標値	88	91	94	97	100	
							実績値	191	258	159	173		
達成度評価	防災訓練や研修の実施回数は173回となり、目標値を上回りました。												
A													
自主防災組織結成町(内)会数	自主防災組織を結成した町会・町内会の数		+	H30	187	町(内)会	目標値	193	199	205	211	217	
							実績値	189	195	196	197		
達成度評価	自主防災組織結成町(内)会数は197町(内)会となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	防災対策事業	青森県が公表した新たな津波浸水想定に基づき、令和3年度に更新した青森市津波ハザードマップを津波浸水想定区域内の世帯及び事業者に配布することで、住民等への津波防災の意識啓発を図るとともに、自主防災組織や町会などが行う防災訓練等を通して活用いただく場を広げました。 [配布対象] 津波浸水想定区域内の世帯、事業所 [配布部数] 約75,000部 [配布時期] 令和4年4月	114,566	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	防災拠点機能整備事業	令和元年10月の台風第19号など全国的に多発している多様な災害への備えとして、備蓄物資を充実強化しました。 【令和4年度実績】 ・防災活動拠点施設の備蓄等の強化 防災活動拠点施設等について、災害時に配置する職員の体制や、備蓄物資の配備箇所、備蓄積算人員の見直しを行い、備蓄積算人員をこれまでの約13,000人から約20,000人分へ拡充し、令和2年度から令和5年度までの4年間で順次備蓄します。	4,859	3・1・1	総務部 危機管理課
拡充	消防団員報酬等支給事務	災害時には地域防災の中核として市民の安全を守るため活動する消防団員に対し支給する報酬等について、消防庁から初めて基準額が示されたことから、青森市の報酬単価を国の基準額に沿って見直しを行いました。(令和4年4月1日施行開始) [主な見直し] 年額報酬 ・副団長 62,200円 → 69,000円 (+6,800円) ・分団長 45,800円 → 50,500円 (+4,700円) ・副分団長 31,400円 → 45,500円 (+14,100円) ・部長 26,900円 → 37,000円 (+10,100円) ・班長 25,000円 → 37,000円 (+12,000円) ・団員 22,100円 → 36,500円 (+14,400円)	180,433	広域 5・2・1	広域事務組合 消防本部 警防課
拡充	消防団施設整備事業	地域の防災活動拠点である消防団機械器具置場及びホース乾燥台について、老朽化による建替え等により、拠点施設の充実強化に取り組んだ結果、令和4年度については海上工作分団機械器具置場の複合建替えに伴う調査・設計業務を行いました。	7,591	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部 警防課
継続	通信施設・設備等整備事業	全国瞬時警報システム(J-ALERT)や青森県防災情報ネットワークなど複数の通信設備により、平常時及び災害時において機能的かつ確実に情報の収集及び伝達ができる体制を確保しました。 【令和4年度実績】 ○各種システム等の保守点検を実施しました。 ・青森市防災情報システム運用・保守業務委託 ・連絡体制用防災行政無線設備保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム受信装置等保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム総合型自動起動装置保守点検業務委託	13,829	3・1・1	総務部 危機管理課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	自主防災活動促進事業 (連携)	いつでも起こりうる災害に備え、町(内)会を母体とした地域コミュニティ活動を活かした自主防災組織の結成・育成を促進しました。 【令和4年度実績】 ○自主防災組織を結成している町(内)会が行う防災資機材の整備や防災訓練、人材育成事業に対して補助金を交付しました。 ・補助金交付件数 21件 ・補助金額 760,000円	1,437	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	防災訓練事業	市や防災関係機関と市民が相互に連携した実践的な総合防災訓練を実施し、災害時において市民一人ひとり、あるいは町(内)会が組織的に防災活動を実施できるよう、市民に対し防災意識の啓発及び防災知識の普及を図りました。 【令和4年度実績】 ○令和4年度青森市総合防災訓練 ・実施日：9月23日 ・実施場所：東陽小学校・女鹿沢小学校	333	3・1・1	総務部 危機管理課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実										
施策	第2項	災害防止対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
河川改修の進捗率	市が現在整備を進めている貴船川河川改修の進捗率		+	H29	38.0	%	目標値	39.9	41.7	43.9	45.6	47.4
							実績値	39.9	41.1	42.1	43.0	
達成度評価	河川改修の進捗率は43.0%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	民間建築物耐震診断・普及啓発事業 (ブロック塀等安全対策事業)	地震等の災害時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、安全対策等の普及・啓発活動を行いました。また、地震の発生時等に倒壊のおそれがある通学路等に面したブロック塀等について、安全対策のため耐震改修等を実施する場合、その費用の一部を補助しました。 【令和4年度実績】 ・補助件数 2件	240	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	水路浚渫事業	台風などによる河川氾濫等の大規模な浸水被害を未然に防止するため、市が管理している河川について緊急的かつ集中的に浚渫(土砂等の撤去・処分、樹木伐採等)を実施しました。 【令和4年度実績】 入内川(土砂撤去量：約270m ³) 貴船川(土砂撤去量：約300m ³) 飛鳥川(土砂撤去量：約670m ³)	18,530	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	水防事業	台風や大雨による洪水等の水災を警戒し、防御及び軽減に努めました。 【令和4年度実績】 水防器具や資材を備蓄して水防活動に備えました。	373	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	宅地耐震化推進事業	東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等による大規模盛土造成地の滑動崩落の発生を踏まえ、宅地カルテを基に大規模盛土造成地の優先度評価を行いました。 【令和4年度実績】 ・優先度評価箇所数 63箇所	2,024	8・4・1	都市整備部 建築指導課
継続	ため池整備事業 【再掲】	大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池の取水施設の整備を行いました。 【令和4年度実績】 ・大堤(浪岡地区)ため池整備 取水施設工 一式	9,332	6・1・5	農林水産部 農地林務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	公共下水道雨水対策施設整備事業	市街地における浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の機能確保を進めました。 【令和4年度実績】 ・蜷貝ポンプ場雨水ポンプ長寿命化工事 ほか	64,295	下水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2	水道部 下水道整備課
継続	貴船川河川改修事業	二級河川貴船川において、洪水等の災害発生防止を図るとともに、河川環境の整備及び保全を図るため、河川改修を行いました。 【令和4年度実績】 ・樋門耐震性能照査業務委託等 3件 ・用地取得 4件 ・支障物移転補償 1件	30,530	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	急傾斜地崩壊防止対策事業	急傾斜地崩壊防止対策事業に負担金を支出し、急傾斜地崩壊危険箇所（高低差5m以上、傾斜角30度以上）の崩壊防止工事を行いました。 【令和4年度実績】 ・野沢字川部地区 ・野内字浦島地区	13,500	8・1・1	都市整備部 公園河川課

基本政策	第5章	つよい街												
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実												
施策	第3項	克雪体制の整備												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5		
雪捨て場設置箇所数	道路除排雪作業を行う際に除排雪事業者が利用する雪捨て場の設置箇所数		+	H29	33	箇所	目標値	33	34	34	34	35		
							実績値	33	33	33	35			
達成度評価	除排雪事業者が利用する雪捨て場設置箇所数は35箇所となり、目標値を上回りました。													
A														
除雪ボランティア登録者数◎	青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者のうち「雪対策支援」分野の活動を希望する者の数		+	H29	508	人	目標値	518	523	528	533	538		
							実績値	810	777	839	809			
達成度評価	除雪ボランティア登録者数は809人となり、目標値を上回りました。													
A														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	除排雪対策事業	冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町（内）会等との連携のもと、効果的・効率的な除排雪作業を実施しました。 【令和4年度実績】 ①青森地区除排雪延長 ○幹線・補助幹線・郊外幹線 330.53km ○工区 863.81km ○狭隘 35.46km ○その他 ・歩道 192.25km ・山間部 21.50km ②浪岡地区除排雪延長 ○通常除雪 136.20km ○狭隘 2.62km ○その他 ・歩道 8.41km ・公共施設等 90.39km	5,128,608	8・2・2	都市整備部 道路維持課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	豪雪地帯安全確保緊急対策事業	除排雪の更なる効率化と安全確保を図るため、除排雪情報を管理する総合管理システムを整備するとともに、地域の共助による除排雪活動を支援しました。 【令和4年度実績】 ・ライブカメラによる道路状況把握や除排雪作業指令のデジタル化など除排雪業務に関する情報を一元化する青森市除排雪業務総合管理システムを令和5年度冬期の稼働に向けて整備しました。 ・除雪ボランティア活動団体へ貸出ししている除雪機を9台購入しました。 ・除雪ボランティア活動団体の安全対策として、安全帯・命綱5セット等の安全用具の貸出しや実地講習会の実施活動を支援しました。	47,691	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	除雪オペレーター担い手育成支援事業	冬期間の安全で安心な交通を確保するため、市の除排雪業務を請け負う事業者に対し、除排雪作業の担い手となる除雪オペレーター育成に係る車両系技能講習の受講料等の費用の一部を補助しました。 【令和4年度実績】 ・本事業を活用して10名が技能講習を受講しました。	59	8・2・2	都市整備部 道路維持課
新規	除排雪力向上連携ネットワーク形成事業(連携)	豪雪災害時においても、青森圏域の連携市町村が市民生活の維持及び道路交通の確保ができるよう、連携して除排雪作業ができる体制の構築を目指し、連携市町村の除排雪力の向上や情報共有に資する取組を実施しました。 【令和4年度実績】 除排雪オペレーター講習会を2回開催しました。	169	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	流雪溝整備事業	冬期間の快適な生活空間を創出するため、河川水等を利用した融流雪溝を整備しました。 【令和4年度実績】 ①佃地区 融流雪溝整備 L=1,248m 送水管設置 L=339m ②篠田地区 融流雪溝整備 L=686m 送水管設置 L=113m ③北中野地区 融流雪溝整備 L=182m	275,898	8・2・3	都市整備部 道路建設課

基本政策	第5章	つよい街								
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実								
施策	第4項	空家等対策の推進								
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
空家バンク登録数		通常では不動産市場に流通しにくい中古住宅や空地等を空家バンク制度により流通物件化した数	+	H30 0 件	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	2	8	11	20	
達成度評価	令和4年度は空き家3件、空き地6件の合計9件の物件を新規登録し、全体の登録数は20件になりましたが、目標値を下回りました。									
D										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	放置危険空き家対策事業	近隣住民等から管理不全な危険空き家等に関する情報を受けた場合、関係部署と連携しながら現地調査を行うとともに、所有者調査を行い、当該所有者に対し適切な管理を依頼しました。 【令和4年度実績】 ・空き家に関する情報提供件数 407件(内、対応した件数407件)	330	3・1・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森市空き家・空き地バンク事業	空き家・空き地の利活用を通じて、健全な居住環境を維持することを目的とし、不動産市場に流通しにくい老朽化した空き家や空き地等についての情報を公開しました。 【令和4年度実績】 ・バンク登録物件数 9件(空き家3件、空き地6件)	60	8・5・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成									
施策	第1項	効率的で計画的な土地利用の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
居住誘導区域内の居住人口密度◎	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度	+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
						実績値	51.8	51.3	50.8	50.2	
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は50.2人/haとなり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業【再掲】	「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。 【令和4年度実績】 ○東西用地に係る整備を実施 ・多目的に利用できる広場や緑地の整備 ・既存道路の拡幅 など	252,792	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課
継続	新町一丁目地区優良建築物等整備事業	老朽化した大規模小売店舗と飲食店舗、空地进行を共同化・集約化し、魅力的な商業施設と集合住宅による複合施設・駐車場を一体的・効率的に整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和4年度 (社会資本整備総合交付金を活用 補助率1/2) 【令和4年度実績】 ・施設建築工事	539,800	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	中新町山手地区第一種市街地再開発事業	老朽化した中小小売店舗や飲食店舗、事務所等を共同化・集約化し、土地利用の高度化を図ることにより、魅力的な商業空間の形成と事務所やホテル、集合住宅を整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和5年度 (社会資本整備総合交付金を活用 補助率1/2) 【令和4年度実績】 ・施設建築工事	461,200	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成									
施策	第2項	自然環境と調和した都市景観の形成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
緑化活動団体数	自主的に緑化活動を行っている年間の団体数	+	H30	76	団体	目標値	76	76	76	76	76
						実績値	79	79	81	78	
達成度評価	緑化活動団体数は78団体となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	パートナーシップ花いっぱい事業(連携)	市民・事業者・行政が一体となった緑化運動である緑と花のまちづくりを推進するため、市民の緑化意識の啓発及び緑化活動への支援を行いました。 【令和4年度実績】 ①地域花いっぱいまちづくり事業 ・参加数：春58団体(青森市52団体、連携町村6団体) ：秋28団体(青森市26団体、連携町村2団体) ②緑と花の市開催事業 ・春、秋 2回実施 ③花だんの写真展開催事業 ・参加数：61団体・個人 ④青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会事業(緑と花をテーマとしたコンクール) ・応募数：図画・ポスターの部 278点 標語の部 152点	2,295	8・6・1	都市整備部 公園河川課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	景観形成推進事業	市が行う大規模な公共事業等について景観審議会で審議するとともに、景観形成に関する普及啓発を行うなど、自然環境と調和した良好な都市景観の形成に取り組みました。 【令和4年度実績】 青森市景観審議会開催 1回	104	2・1・4	都市整備部 都市政策課
継続	屋外広告物関係事業	「屋外広告物法」及び「青森市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物許可関係業務、屋外広告業登録・届出関係業務を行いました。 【令和4年度実績】 ・屋外広告物許可件数 442件 ・屋外広告業登録件数 0件 ・特例屋外広告業届出件数 44件 ・簡易除却件数 119件	267	2・1・4	都市整備部 建築営繕課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成
施策	第3項	安全で快適な住まいの確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
居住誘導区域内の居住人口密度◎【再掲】	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度	+	H30 52.1 人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
				実績値	51.8	51.3	50.8	50.2	
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は50.2人/haとなり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	建築指導・相談事務	「建築基準法」に基づき建築物を建築する前に確認申請又は許可申請等を建築主事又は特定行政庁に行い、確認・届出・許可や認定等を受けてから着工する必要があります。この申請が建築基準関係規定に適合しているかを審査・指導しました。 【令和4年度実績】 ・青森市への確認申請等件数 947件	994	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	屋根雪処理施設設置支援事業	市民等による自主的な雪処理を支援するため、既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合に、その利子を市が負担しました。 【令和4年度実績】 ・利子補給件数 10件	29	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	小柳第一団地建替事業	老朽化が著しい市営住宅小柳第一団地を建替えにより整備しました。 【令和4年度実績】 ・旧7～10号棟の解体が令和5年3月に完了しました。	389,813	8・5・2	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第3節	交通インフラの充実									
施策	第1項	広域交通の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
新幹線駅の1日当たりの乗車人数	新青森駅における1日当たりの新幹線乗車人数	+	H29	4,122	人	目標値	4,240	4,360	4,480	4,600	4,720
						実績値	4,111	1,754	2,109	3,349	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、新幹線駅の1日当たりの乗車人数は3,349人となり、目標値を下回りました。										
B											
青森空港の年間旅客数	青森空港における国内外路線の年間の旅客数	+	H29	1,185,222	人	目標値	1,230,000	1,250,000	1,270,000	1,300,000	1,320,000
						実績値	1,195,470	334,387	498,430	981,174	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、青森空港の年間旅客数は981,174人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青い森鉄道線利活用推進事業	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	173	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森空港振興・国際化事業 【再掲】	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。 【令和4年度実績】 ○国内線の利用促進 ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 ・国際線維持に係る経費等の一部を支援	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業 【再掲】	青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。	3,079	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第3節	交通インフラの充実									
施策	第2項	域内交通の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
公営路線バスの年間乗車人数◎	市営バス、市バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数	+	H29	7,772,641	人	目標値	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641
						実績値	7,414,399	6,034,586	5,951,332	6,222,914	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、公営路線バスの年間乗車人数は6,222,914人となり、目標値を下回りました。										
B											
市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数◎	東日本旅客鉄道(株)・青い森鉄道(株)の1日当たりの乗車人数	+	H29	15,537	人	目標値	15,634	15,731	15,828	15,925	16,022
						実績値	15,295	11,273	11,959	13,405	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数は13,405人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	民間バス事業者支援緊急対策事業 【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限200万円 (所有車両台数に応じた額) 【令和4年度実績】 ・民間バス事業者 12者 ・助成金額 12,008千円	12,008	8・4・1	都市整備部 都市政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	タクシー事業者等支援緊急対策事業【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。 [助成内容] 1事業者当たり上限100万円、下限10万円 (所有車両台数に応じた額) 【令和4年度実績】 ○タクシー ・事業者数 88者(法人18者、個人70者) ・助成金額 14,659千円 ○運転代行 ・事業者数 13者 ・助成金額 1,300千円 ○レンタカー ・事業者数 15者 ・助成金額 7,880千円	23,839	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森駅周辺整備推進事業	鉄道事業者(青森県、JR東日本)等、関係機関と連携しながら、青森駅周辺整備を進めました。 【令和4年度実績】 ○西口駅前広場 ・工事の実施(令和5年3月22日供用開始) ○駅ビル内自由通路 ・設計の実施	491,510	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	浅虫温泉駅バリアフリー整備事業	浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境整備を進めました。 【令和4年度実績】 ・駅施設におけるバリアフリー設備(エレベーター)の設置について、施設を所有する青森県とともに、バリアフリー設備整備工事(第1期)を実施しました。	99,650	8・4・1	都市整備部 都市政策課
新規	バスロケーションシステム導入事業	バス利用者の利便性向上を図るため、スマートフォンやタブレット等を使用して乗車予定のバスの位置や遅延などの運行状況等がリアルタイムで把握できるバスロケーションシステムを導入しました。 [サービス開始] 令和5年3月	4,472	自動車 収益 的支出 1・1・9	交通部 管理課
継続	公共交通円滑化促進事業【再掲】	新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。 【令和4年度実績】 ・通年運行 1日9便 ※4/28~5/8、7/22~8/21の間は1日19便運行	8,016	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青い森鉄道線利活用推進事業【再掲】	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	173	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第3節	交通インフラの充実										
施策	第3項	快適な道路交通環境の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
都市計画道路整備率	都市計画道路が整備されている割合		+	H29	67.3	%	目標値	67.4	67.5	67.6	67.7	67.8
							実績値	67.3	67.3	67.3	69.1	
達成度評価	都市計画道路整備率は69.1%となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	道路整備事業	道路の舗装や側溝の改修・新設などにより、道路環境の保全を図りました。 【令和4年度実績】 ・側溝 新設 67m 機能回復 2,314m ・舗装 新設 358㎡ 打換 8,289㎡	175,709	8・2・3	都市整備部 道路維持課
継続	都市計画道路整備に関する事業	①3・2・2号内環状線（浜田）街路整備 浜田小学校付近において、都市内交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和4年度実績】 ・補償費再算定業務委託 ②油川新城線（3・4・16）道路整備 青森港方面から国道7号方面への交通の分散化を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和4年度実績】 ・道路改良 L=128m ③桑原29号線（3・2・2）道路整備 自由ヶ丘、浜館地区の交通アクセス向上を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和4年度実績】 ・橋台下部工（左岸側） 1基	429,478	8・2・3 8・4・2	都市整備部 道路建設課
継続	路面下空洞調査事業	道路舗装の劣化による陥没事故を未然に防ぐため、計画的に路面下空洞調査を実施しました。 【令和4年度実績】 ・調査区間 5.0km	5,038	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路ストック修繕事業	道路ストック総点検の結果等を基に、道路舗装などの修繕工事を計画的に実施しました。 【令和4年度実績】 ・補修工事 舗装 990m (6,566㎡) 道路照明灯 3基 旭町地下道補修	66,956	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路施設等維持管理事業	道路施設等に設置された融雪設備及び排水施設等の機能を維持し、道路環境の保全を図りました。	356,836	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第6章	かがやく街											
政策	第1節	豊かな自然環境の保全											
施策	第1項	陸奥湾資源の保全											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
陸奥湾の環境基準達成率 ◎		陸奥湾の水質調査（3地点）における環境基準の達成率	+	H29	94.1	%	目標値	100	100	100	100	100	
							実績値	94.1	93.1	93.1	87.1		
達成度評価	陸奥湾の環境基準達成率は87.1%となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携) 【再掲】	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。 【令和4年度実績】 ＜環境分野＞ ・むつ湾フォーラムの開催 ・環境活動体験会の開催 ・清掃活動等の実施 ・陸奥湾沿岸漂着物調査の実施 ・むつ湾を守るポスターコンクールの開催 ＜観光分野＞ ・むつONEリレーウォークの開催 ・むつ湾サイクルロゲイニングの開催 ＜産業分野＞ ・むつ湾広域連携物産展の開催（青森市） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（東京都庁） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（AoMoLink赤坂）	3,940	2・1・4	企画部 企画調整課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課 新ビジネス支援課
継続	漁場環境保全事業	閉鎖水域である陸奥湾及び沿岸部の自然環境の維持・保全を図るため、海岸漂着物の回収・処理を行いました。 【令和4年度実績】 ・委託先 青森市漁協、後潟漁協 ・実施区域 青森市沿岸の県管理海岸 ・回収実績 33.28t	6,711	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	むつ湾環境保全活動促進事業 (連携)	陸奥湾の良好な水質資源を将来にわたって維持・保全していくため、陸奥湾沿岸市町村や関係団体と連携し、環境保全意識を高める取組を実施しました。 【令和4年度実績】 ・「むつ湾週間」等に清掃活動を行った12団体へ軍手等の支給やのぼり旗の貸出による支援を実施	190	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街									
政策	第1節	豊かな自然環境の保全									
施策	第2項	豊かな森林の保護									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
自然保護活動参加者数◎	清掃活動や植樹活動などの自然保護活動への参加者数	+	H29	3,991	人	目標値	4,172	4,263	4,354	4,445	4,535
						実績値	4,757	1,420	2,049	2,376	
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、自然保護活動参加者数は2,376人となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	農作物鳥獣被害対策事業【再掲】	ニホンザルなどの鳥獣による農作物被害が増加していることから、鳥獣被害防止特措法に基づき、平成30年3月に策定した「青森市鳥獣被害防止計画」を見直し、被害防止対策に取り組む「青森市鳥獣被害防止対策協議会」を設立するとともに、「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した鳥獣被害防止対策を実施しました。 【令和4年度実績】 ・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 東部 26回 中部 49回 北部 49回 浪岡 32回	3,455	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業【再掲】	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者への経営管理意向調査や経営管理権集積計画の作成及び令和3年度に作成した計画に基づき森林管理（間伐）を行いました。 【令和4年度実績】 ・意向調査（青森地区：左堰、浪岡地区：本郷） ・集積計画（青森地区：内真部、浪岡地区：本郷） ・森林管理《間伐》（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）	7,153	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	八甲田地区自然環境保全事業	八甲田地区の自然環境保全を図るため、地域事業者及び関係機関と連携し、十和田八幡平国立公園各地の散乱ごみや事業系ごみの収集運搬処理を実施しました。	2,045	7・1・4	経済部 観光課
拡充	森と湖に親しむ集い事業（連携）	小学生を対象に、森林の水源涵養やダム湖の貯水機能といった「森と湖」が担う役割について、さまざまな体験を通じて学習する機会を提供しました。 【令和4年度実績】 ・「森と湖に親しむ集い」に戸山西小学校の4年生、42人が参加	88	8・1・1	都市整備部 公園河川課
継続	眺望山・梵珠山自然休養林保護管理事業	眺望山・梵珠山自然休養林の利用促進を図るため、普及啓発活動や環境美化活動等を行っている眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会と連携（参画）し、その活動を支援しました。 【令和4年度実績】 ・眺望山ガイドマップの更新・配布 ・PR用除菌シート作成・配付 （青森県立自然ふれあいセンターほか）	37	6・2・2	農林水産部 農地林務課

基本政策	第6章	かがやく街												
政策	第1節	豊かな自然環境の保全												
施策	第3項	再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5		
温室効果ガス排出量◎	市域における温室効果ガスの総排出量		-	H27	261.1	万t-CO ₂	目標値	242.4	237.8	233.1	228.4	223.8		
							実績値	253.0	241.2	未確定	未確定			
達成度評価 未確定	温室効果ガス排出量は、国や県などの統計データを利用し算出するため、現時点で算出できるのは令和2年度までですが、基準値と比較し減少しており、一定の成果が出ていると考えます。													
環境啓発関連イベントなどへの参加者数	市が主催する環境啓発関連イベントや講座などへの市民の参加者数		+	H29	2,121	人	目標値	2,431	2,586	2,741	2,896	3,051		
							実績値	2,738	1,626	1,096	1,871			
達成度評価 C	新型コロナウイルス感染症の影響により、環境啓発関連イベントなどへの参加者数は1,871人となり、目標値を下回りました。													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	協働による環境教育・環境学習推進事業(連携)	青森市地球温暖化防止活動推進センターに地球温暖化対策をはじめとする環境教育等の業務を委託し、地球温暖化への意識醸成に関する業務や地球温暖化防止活動推進員(エコサポーター)の研修を行ったほか、市民に向けた地球温暖化に関する学習機会の提供を協働で実施しました。 【令和4年度実績】 ・青森市環境フェアの開催(令和4年12月11日) ・地球温暖化に関する出前講座、セミナー等の実施(54回) ・東青5市町村で子どもを対象とした「むつわんかるた」出前講座の実施(17回)	4,330	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	CO2削減行動推進事業	省エネ等のCO2削減行動の推進について、市内において継続的にCO2削減行動に取り組んでいる事業所や町(内)会・学校等4団体の活動を表彰し広く市民にPRしました。 また、エコドライブとノーマイカーの一体的な実践促進を呼びかける「スマートムーブ」等のCOOLCHOICEの普及啓発を行いました。 【令和4年度実績】 ・CO2削減行動に取り組む事業所や町(内)会・学校等の団体に対する表彰 ・スマートムーブ通勤月間の実施 ・駅前スクエアでの環境学習会の開催	44	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街							
政策	第2節	快適な生活環境の確保							
施策	第1項	適正な污水排除・処理の確保							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
水洗化率	公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽で污水を処理している年度末現在の人口の割合	+	H29 76.3 %	目標値	77.1	77.5	77.9	78.2	78.6
				実績値	77.3	77.7	78.2	78.9	
達成度評価	水洗化率は78.9%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	上水道施設整備事業	安全・安心な水を安定的に供給するため、老朽化した浄水場の設備及び配水管等の更新を計画的に進めました。 【令和4年度実績】 ・堤川浄水場取水ゲート設備更新事業 ・配水管整備事業 ほか	1,851,715	水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 上水道整備課 堤川浄水課
継続	公共下水道汚水処理施設整備事業	「快適な生活環境の確保」、陸奥湾などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、公共下水道の整備を計画的に進めるとともに、既存処理施設を更新しました。 【令和4年度実績】 ○污水管渠整備 ・八重田処理区 1.01ha ・新田処理区 1.63ha ・浪岡処理分区 0.23ha ○終末処理場（浄化センター）整備 ・八重田浄化センターNo.2自家発電設備改築工事 ・新田浄化センターNo.1機械濃縮機長寿命化工事 ほか ○污水ポンプ場整備 ・蜷貝ポンプ場汚水沈砂池設備改築工事 ほか	685,619	下水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 下水道整備課 浪岡振興部 上下水道課
新規	農業集落排水処理施設整備事業	「快適な生活環境の確保」、農業用水路などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、農業集落排水処理施設の機能確保を図るための計画を策定しました。	20,350	下水道 収益的支出 1・1・6	水道部 下水道整備課
継続	合併処理浄化槽設置促進事業	下水道などが整備されていない地域においても快適な生活ができるよう、一定の条件のもと、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に努めました。 【令和4年度実績】 ・補助基数 11基	4,775	4・1・3	環境部 廃棄物対策課
継続	未水洗化家屋啓発事業（公共下水道）	水洗化促進のため、下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、個別訪問など水洗化についての啓発を行ったほか、あおりウォーターフェア開催時には、下水道に関する相談受付をし、水洗化のPR活動を行いました。 【令和4年度実績】 ・戸別訪問（チラシ配布件数） 2,048件	26	下水道 収益的支出 1・1・4	水道部 営業課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第2節	快適な生活環境の確保										
施策	第2項	公害対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
環境基準達成率（大気・水質・騒音など）	大気・水質・騒音などの各監視項目に係る環境基準の達成率		+	H29	95.1	%	目標値	95.4	95.6	95.7	95.9	96.1
							実績値	93.7	93.2	94.3	96.5	
達成度評価	環境基準達成率（大気・水質・騒音など）は96.5%となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	騒音・振動・水質調査等公害監視事業	環境基本法等に基づく環境基準に照らし、調査、監視を行いました。 【令和4年度実績】 ・環境騒音、道路交通騒音、航空機騒音等の調査 ・河川、海域、水浴場、地下水の水質調査 ・大気環境の常時監視 ・ダイオキシン類常時監視 ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく事業場等への立入調査	47,918	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	公害苦情処理事業	市民から寄せられた公害苦情相談を受け、現地調査や関係機関との連絡調整などを実施し、原因者に対して改善に向けた指導等を行いました。	275	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	地盤沈下防止対策事業	昭和48年度に地盤沈下が発生するおそれのある地域を指定地域として定め、地下水採取を規制することで地盤沈下の防止に努めました。 【令和4年度実績】 ・地盤沈下観測水準測量の実施（3年毎に調査） ・揚水機設置の審査及び設置の立会 ・地下水の消雪利用を取り締まるパトロールの実施 ・地下水採取量の報告書の徴取	14,571	4・1・5	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街											
政策	第2節	快適な生活環境の確保											
施策	第3項	衛生的な生活環境の確保											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
食中毒事件発生件数	原因となる食品や、施設が特定された食中毒の発生件数		-	H29	1	件	目標値	0	0	0	0	0	
							実績値	2	1	1	0		
達成度評価	食中毒事件発生件数は0件となり、目標値に達しました。												
A													
犬・猫引取り数	飼い主がやむを得ない理由で飼えなくなった犬・猫や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者から求められた場合に引取りをした頭数		-	H30	192	頭	目標値	173	155	135	117	98	
							実績値	106	154	120	81		
達成度評価	犬・猫引取り数は81頭となり、目標値に達しました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市斎場建替事業	老朽化した青森市斎場の建て替えに向け、青森市斎場建替基本計画を策定し、PFI等導入可能性調査による検討の結果、事業手法をDBO（公設民営）方式として、アドバイザー業務の受託業者の支援を受けながら、総合評価落札方式一般競争入札を公告するなど、事業者の選定作業を進めました。	19,821	4・3・1	市民部 生活安心課
継続	霊園・墓園管理運営事業	三内霊園、月見野霊園、八甲田霊園、浪岡墓園の適切な管理運営を図り、利用環境の維持に努めました。	58,467	4・4・1	市民部 生活安心課
継続	食品衛生管理事業	食品関係事業者が自主的に実施する衛生知識習得のための講習会に対し、保健所職員を講師として派遣し、事業者における衛生知識の向上を図りました。 【令和4年度実績】 ・講習会実施団体数 14団体、参集人員数 472人	241	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	食品関係衛生監視事業	食品関係施設の衛生確保を図るため、定期的に施設への立入調査（監視）と指導を行いました。 【令和4年度実績】 ・営業の停止処分を行った食中毒事件の発生 0件	157	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	犬・猫等引取収容事業	犬・猫の引取りを飼い主から求められた際に、必要な指導のもと、やむを得ない場合に限り引取りを行ったほか、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合にも引取りを行いました。また、市民から負傷動物（けがや疾病で身動きがとれない動物等）の情報が寄せられた場合、その動物の収容を行いました。 令和4年度より、市独自に引取り・収容した動物の譲渡を行いました。 【令和4年度実績】 ・犬・猫の引取り数 81頭 ・犬・猫等の負傷収容数 13頭 ・犬猫等の譲渡数 4頭	16,274	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	狂犬病予防対策事業	犬の登録と狂犬病予防注射接種の徹底を図るため、春と秋に飼い主へ狂犬病予防注射啓発ハガキを送付するとともに、市民センターなど市内各所において、犬の登録と狂犬病予防集合注射を実施しました。 【令和4年度実績】 ・狂犬病予防注射接種率 85.9%	3,489	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第3節	廃棄物対策の推進										
施策	第1項	ごみの減量化・リサイクルの強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
市民1人1日当たりのごみ排出量	ごみの排出量を市民1人1日当たり換算した量		-	H29	1,041	g	目標値	1,019	1,009	998	987	976
							実績値	1,038	1,018	1,023	1,022 ^{*1}	
達成度評価	市民1人1日当たりのごみ排出量（速報値）は1,022gとなり、目標値を下回りました。											
B	*1 速報値											
リサイクル率	一般廃棄物の総排出量に占める資源化量の割合		+	H29	16.4	%	目標値	17.4	18.0	18.5	19.1	19.6
							実績値	14.7	14.3	14.4	13.8 ^{*2}	
達成度評価	リサイクル率（速報値）は13.8%となり、目標値を下回りました。											
C	*2 速報値											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	分別収集推進事業	循環型社会の構築を図るため、資源ごみを分別収集し、リサイクルするための中間処理を行いました。回収された資源物は、売却あるいは再商品化事業者に引き渡し、限りある資源を有効に活用しました。 【令和4年度実績】 ・資源ごみの収集量 7,087t ・資源ごみの再資源化量 6,766t	416,113	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	有価資源回収団体活動奨励事業	資源の再利用等を促進する市民運動を育成するとともに、ごみの減量を推進することを目的に、市に届け出ている団体が集団回収を実施した場合、回収量に応じて奨励金を交付しました。 【令和4年度実績】 ・集団回収による資源ごみ収集量 3,874t	15,505	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	ごみ問題対策・市民啓発事業	ごみ出しマナーの向上を図るとともに、ごみの減量化・リサイクルを進めるため、各家庭へ「清掃ごよみ」の配付のほか、小学4年生を対象とした「ジュニア版ハンドブック」を作成し、ごみの減量化・資源化に係る意識啓発を図りました。 【令和4年度実績】 ・清掃ごよみ配付数 114,925枚 ・ジュニア版ハンドブック配付数 2,400部	12,553	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	生ごみリサイクル推進事業	家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化する処理機等を購入するかたに対し、購入費の一部を助成することにより、処理機の普及を促し、生ごみの排出量の減量化を図りました。 また、家庭で簡単にできる段ボールコンポスト講習会については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったものの、マニュアルを配布し、生ごみ減量に対する意識高揚を図りました。 【令和4年度実績】 ・生ごみ処理機等購入助成金申請件数 22件	75	4・2・1	環境部 清掃管理課

基本政策	第6章	かがやく街											
政策	第3節	廃棄物対策の推進											
施策	第2項	適正な廃棄物処理の確保											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
産業廃棄物処理施設などの適合率	立入検査において、適正処理を確認できた産業廃棄物処理業者や事業用施設の割合		+	H29	95.7	%	目標値	90.0	92.0	94.0	95.0	96.0	
							実績値	89.0	85.6	89.6	90.1		
達成度評価	産業廃棄物処理施設などの適合率は90.1%となり、目標値を下回りました。												
B													
不法投棄などの発生（確認）件数	一般廃棄物及び産業廃棄物などについて、新たな不法投棄や野焼きなどの不適正処理が確認された件数		-	H29	140	件	目標値	128	122	115	109	104	
							実績値	116	156	75	65		
達成度評価	不法投棄などの発生（確認）件数は65件となり、目標値に達しました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	不法投棄防止対策事業（一般廃棄物）	不法投棄等の防止対策として、市職員による山間部等の監視パトロール、監視カメラや警告看板の設置などを行いました。 また、投棄者が判明した場合には投棄者に対して撤去指導を行い、不明な場合は投棄現場の土地管理者に撤去を要請し、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。 【令和4年度実績】 ○一般廃棄物不法投棄等 ・発生(確認)件数 65件 ・解決件数 65件	2,161	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	清掃工場運営管理事業（施設運営）	一般廃棄物を処理するため、青森市清掃工場の効率的な運営・維持管理を行いました。	361,476	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	産業廃棄物適正処理指導事業	廃棄物の適正な処理を確保するため、処理業者や排出事業者のほか、最終処分場や焼却施設などに対して、廃棄物処理法に基づく立入検査を実施しました。 【令和4年度実績】 ・処理業者 57件 ・処理施設 0件(廃掃法第15条の2の2による定期検査) ・排出事業所 34件	2,995	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	不法投棄防止対策事業（産業廃棄物）	産業廃棄物の不適正処理現場の原状回復に向けた適切な対応を通じて、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。 【令和4年度実績】 ○産業廃棄物不法投棄等 ・発生(確認)件数 0件 ・解決件数 0件	1,564	4・2・1	環境部 廃棄物対策課

推進体制

- 1 行財政改革の推進
- 2 人材育成の推進
- 3 持続可能な財政運営
- 4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
1 行財政改革の推進					
新規	窓口キャッシュレス決済環境整備推進事業	市民課窓口等での住民票の写しや税証明等の手数料について、デジタル社会や新しい生活様式へ対応するとともに、市民サービスの向上を図るため、キャッシュレス決済で支払える環境を整備しました。 [導入窓口] 市民課（駅前・浪岡）、各情報コーナー・支所 計15か所 [サービス開始時期] 令和4年12月	4,420	2・1・1	会計機関 会計課
新規	自治体DX推進事業	国が示す「自治体DX推進計画」において、特に国民の利便性向上に資するものとして、子育て・介護関係の一部手続については、原則、全自治体で令和4年度末までにオンラインでの手続を可能にするとの方針が示されたことから、必要となるシステムの整備を行いました。 また、令和7年度末までを目標とした国の定める標準仕様に準拠した情報システムへの移行においては、標準仕様に合わせた業務手順の見直しが必要であることから、BPRの推進を図りました。 【令和4年度実績】 ・マイナポータルを利用したオンライン手続に対応するため、申請管理システムの整備を行いました。また、県が構築した電子申請サービスの共同利用を開始しました。 ・令和7年度での情報システム更新に向け、BPR支援ツールを導入し、業務手順の見直しの検討に着手しました。	18,130	2・1・1	総務部 情報政策課
継続	テレワークシステム運営事業	新型コロナウイルス感染症の予防対策や「働き方の新しいスタイル」として、市職員が在宅勤務（テレワーク）を実施しました。 【令和4年度実績】 ・テレワーク実施日数 延べ5,877日	22,875	2・1・1	総務部 人事課
拡充	会計事務	各種業務にRPA（ロボティック プロセスオートメーション：ソフトウェアによる業務自動化）を導入することで、業務の効率性及び正確性の向上を図りました。 【令和4年度実績】 ○決算書作成支援業務（拡充） ・処理時間 240時間→44時間（82%減） ・削減時間 196時間（導入前の令和3年度比） ○軽自動車税賦課に係る台帳登録入力業務 ・処理件数 12,848件 ・削減時間数 166時間（導入前の令和2年度比） ※廃車に係る入力業務にRPAを導入	15,154	2・1・1	会計機関 会計課
継続	市税課税事務	○国民健康保険の高額療養費申請書出力業務 ・処理件数 19,713枚 ・削減時間数 320時間（導入前の令和2年度比）	62,189	2・1・1	税務部 市民税課
継続	高額療養費支給関係事務	○国民健康保険の高額療養費申請書出力業務 ・処理件数 19,713枚 ・削減時間数 320時間（導入前の令和2年度比）	4,225	国保 1・1・1	税務部 国保医療年金課
継続	コンビニ交付システム運用管理事務	全国のコンビニエンスストア等でマイナンバーカードを使用して市役所の窓口営業時間外にも住民票等の各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを提供しました。 【令和4年度実績】 ○サービス対象証明書及び発行件数 ・住民票の写し 19,362件 ・印鑑登録証明書 12,999件 ・各種税証明書（所得、課税、所得・課税証明書） 3,843件 ・戸籍証明書（全部、個人事項証明書） 4,454件 ・戸籍の附票の写し 504件	29,125	2・1・1 2・3・1	総務部 情報政策課 市民部 市民課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
2 人材育成の推進					
新規	地域活性化起業人制度活用事業【再掲】	地域活性化起業人制度（総務省・企業人材派遣制度）を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進しました。 【令和4年度実績】 ・地域活性化起業人 1人配置	5,600	2・1・1	総務部 人事課
拡充	職員採用試験に係る事務	必要な人材を確保するため、職員採用試験を実施しました。また、首都圏からのU・Iターンによる人材のさらなる確保等を目指し、第一次試験を東京都内でも実施しました。 【令和4年度実績】 ・採用試験 6回実施（うち東京会場 1回実施）	2,836	2・1・1	総務部 人事課
継続	職員表彰に関する事務	主体的かつ積極的に挑戦する人材の育成と褒める組織風土を醸成するため、「チャレンジスピリット表彰」を実施しました。その結果、多くの職員のやる気を引き出し、職員がより意欲的に仕事に取り組むきっかけとなりました。その中でも、特に日常業務の中で他の職員の模範となる行いをした職員や業務上特別顕著な功績があった職員を表彰しました。 【令和4年度実績】 ・職員表彰者数 上半期10人、下半期11人	117	2・1・1	総務部 人事課
3 持続可能な財政運営					
拡充	納付促進対策事業	全国のコンビニエンスストア（以下、「コンビニ」と記載）等で、休日や夜間を問わずコンビニの営業時間なら、いつでも市税を納めることができるコンビニ納付のほか、スマートフォンを利用した市税、水道料金・下水道使用料等の納付ができるサービスを提供し、納付しやすい環境づくりに取り組みました。 【令和4年度実績】 ○市税 ・コンビニによる納付件数 264,395件 ・スマートフォンを利用したインターネットバンキングによる納付件数 805件 ・スマートフォンを利用したクレジットカードによる納付件数 3,185件 ・スマートフォンを利用した電子マネーによる納付件数 8,492件 ○水道料金等 ・コンビニによる納付件数 199,828件 ・スマートフォンを利用した電子マネーによる納付件数 13,973件	30,537	2・2・2 国保 1・2・1 水道 収益的 支出 1・1・7	税務部 納税支援課 国保医療年金課 水道部 営業課
拡充	まちづくり寄附制度推進事業【再掲】	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進するため、ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」「ANA」に、「auPAY」「セゾン」を追加しました。 【令和4年度実績】 ・寄附件数 50,758件 ・寄附金額 655,159,147円	655,159	2・1・1	市民部 市民協働推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供					
新規	SNS等情報発信事業	<p>YouTubeを積極的に活用し、本市ならではの魅力を発信するとともに、市政に関する情報を届ける広報番組を6月から平日昼に生放送し、番組終了後に放送動画をYouTubeに投稿しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ○市公式YouTubeチャンネルのフォロワー数 ・R4.5.31時点 1,331人 ・R5.3.31時点 2,627人</p>	5,918	2・1・2	企画部 広報広聴課
継続	あおもりタウンミーティング事業	<p>市民ニーズや地域の課題を把握し、市政運営の参考とするとともに、地域の個性を活かしたまちづくりを推進するため、地区連合町会及び地域協議会（青森地区）並びに青森市浪岡町内会連合会ごとに、市長等が順次お伺いし、地域の声を直接お聴きする「あおもりタウンミーティング」を開催しました。</p> <p>【令和4年度実績】 ・開催回数 27回</p>	33	2・1・2	企画部 広報広聴課
その他					
拡充	参議院議員選挙事業	有権者が投票する際の更なる利便性向上を図るため、参議院議員通常選挙から従来の期日前投票所3か所（大学を除く）に加えて市内の東西2か所に期日前投票所を増設しました。	92,495	2・4・5	選挙管理委員会事務局
拡充	市議会議員選挙事業	<p>[期日前投票所] 従来：アウガ、浪岡庁舎、イオン青森店 増設：ラ・セラ東バイパスショッピングセンター、マエダガーラモール店</p>	150,615	2・4・3	選挙管理委員会事務局